

特別講演

特別講演

7月3日(木) 9:30 - 10:30 第1会場

座長：黄 基旭 (東北医科薬科大学薬学部)

SL
9:30 - 10:30

Functional role of pyruvate kinase M2 in diabetic kidney disease

○Hyung Sik KIM

Division of Toxicology, School of Pharmacy, Sungkyunkwan University

教育講演

教育講演 1

7月3日(木) 11:00 - 12:00 第1会場

座長：務台 衛 (メディフォード株式会社)

EL1
11:00 - 12:00

Navigating the nonclinical pathway to clinical trials for AAV therapeutics

○Jessica L LYNCH

Preclinical Sciences and Translational Safety, Johnson and Johnson

教育講演 2

7月4日(金) 9:00 - 10:00 第1会場

座長：熊谷 嘉人 (九州大学大学院薬学研究院)

EL2
9:00 - 10:00

東北メディカル・メガバンク計画と個別化ヘルスケアへの挑戦

○山本 雅之

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構

Invited Lecture

Invited Lecture

7月3日(木) 10:30 - 12:30 第2会場

Invited Lectures by Presidents in Asiatox

座長：小椋 康光 (千葉大学大学院薬学研究院)

Rozaini ABDULLAH (Department of Environmental and Occupational Health, Faculty of Medicine and Health Sciences, Universiti Putra Malaysia/Malaysian Society of Toxicology)

IL-1

10:30 - 10:54

Addressing Toxicological Challenges in Malaysia: Pathways to Sustainable Solutions

○Rozaini ABDULLAH^{1,2}

¹Department of Environmental and Occupational Health, Faculty of Medicine and Health Sciences, Universiti Putra Malaysia,

²Malaysian Society of Toxicology

IL-2

10:54 - 11:18

Transforming growth factor- β 2 antisense oligonucleotide enhances T-cell mediated anti-tumor activities against diverse human cancers in humanized mouse models

○Kyung-Chul CHOI

Laboratory of Biochemistry and Immunology, College of Veterinary Medicine, Chungbuk National University

IL-3

11:18 - 11:42

New Approach Methodologies for Fish Acute and chronic Toxicity: A novel integrated testing strategy (ITS) for Regulatory Applications

Yen-Ling LEE, Zi-Yu CHEN, Tzu-Ning LI, Jui-Chun KUO, Jian-Feng HSUEH,

○Ying-Jan WANG

Department of Environmental and Occupational Health, College of Medicine, National Cheng Kung University

IL-4

11:42 - 12:06

Toxicology for Sustainable Safe Society with Thai Society of Toxicology (TST)

○Songsak SRIANUJATA

President, Thai Society of Toxicology

IL-5

12:06 - 12:30

What to Develop a Sustainable and Diverse Academic Societies for Toxicology

-The JSOT initiatives and the need for new toxicological methods-

○Akihiko HIROSE

Japanese Society of Toxicology

シンポジウム

シンポジウム 1

7月2日(水) 9:30 - 11:30 第1会場

リアルワールドデータを活用した革新的な安全性評価

座長：座間味 義人 (岡山大学病院 薬剤部)
田中 佐智子 (神戸薬科大学)

オープニングリマークス

9:30 - 9:32

S1-1 PMDAにおける市販後安全対策とRWDの活用

9:32 - 9:55

○近藤 恵美子
独立行政法人医薬品医療機器総合機構

S1-2 リアルワールドデータを活用した製造販売後の医薬品安全性評価に係る規制及びその国際調和について

9:55 - 10:18

○和氣 宗
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 医薬品安全対策第一部 薬剤疫学課

S1-3 データをもっと身近に：リアルワールドデータを正しく理解し、活用の幅を広げる (民間企業の立場から)

10:18 - 10:41

○寺島 玄
株式会社 JMDC RWE 事業部

S1-4 日本大学臨床データベースを活用した医薬品の安全性評価

10:41 - 11:04

○長島 卓也^{1,2}
¹日本大学医学部生体機能医学系薬理学分野, ²日本大学医学部臨床試験研究センター

S1-5 医薬品の安全性評価における臨床と非臨床の橋渡し

11:04 - 11:27

○諫田 泰成, 川岸 裕幸
国立医薬品食品衛生研究所・薬理部

クロージングリマークス

11:27 - 11:30

シンポジウム 2

7月2日(水) 9:30 - 11:30 第2会場

KSOT-JSOT Joint symposium: Breakthrough led by advanced *in vitro* models and its future

座長：Tadahiro SHINOZAWA (Takeda Pharmaceutical Company)
Young-jin CHUN (Chung-Ang University)

S2-1 アジア諸国と連携したMPSの社会実装に向けた日本の取り組み

9:30 - 9:54

○石田 誠一^{1,2}
¹崇城大学大学院応用生命科学専攻, ²国立医薬品食品衛生研究所

S2-2 *Ex Vivo* Live Full-Thickness Porcine Skin Model as a Versatile *In Vitro* Tool for Skin Safety Test

9:54 - 10:18

○Kyung-Min LIM^{1,2}, Jeong-Hyun HONG^{1,2}, Jee-Hyun HWANG^{1,2}, Hyeonyoung KIM^{1,2}
¹College of Pharmacy, Ewha Womans University,
²Graduate Program in Innovative Biomaterials Convergence, Ewha Womans University

S2-3
10:18 - 10:42**核酸医薬品による急性神経毒性の*in vitro*安全性評価の現状と課題**○松井 俊勝, 今西 章夫, 鮫島 知哉, 篠澤 忠紘
武田薬品工業株式会社 リサーチ 薬剤安全性研究所S2-4
10:42 - 11:06**Kidney Micro Physiological Systems for Nephrotoxicity Assessment**○Sejoong KIM^{1,2}¹Seoul National University Bundang Hospital, ²Seoul National University College of MedicineS2-5
11:06 - 11:30**Organoid based drug discovery and development; From science to Industry**○Jongman YOO^{1,2}¹Organoidsciences, Ltd., ²CHA University School of Medicine**シンポジウム 3**

7月2日(水) 10:00 - 11:30 第3会場

甲状腺機能低下を伴う化学物質の毒性をどう評価するか？

座長：中西 剛 (岐阜薬科大学 衛生学研究室)

豊田 武士 (国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 病理部)

Introduction

10:00 - 10:01

S3-1
10:01 - 10:23**なぜ化学物質による甲状腺機能の攪乱が問題なのか？～甲状腺ホルモンの神経発達における重要性～**

○天野 出月

群馬大学大学院医学系研究科

S3-2
10:23 - 10:45**マウス甲状腺機能低下モデルを用いた次世代影響評価～甲状腺関連指標との相関～**

○中西 剛

岐阜薬科大学 衛生学研究室

S3-3
10:45 - 11:07**甲状腺影響を適切に評価するための基盤情報整備**

～飼料中の植物エストロゲン含量および動物集団の違いが及ぼし得る影響について～

○佐藤 旭, 富山 成人, 小坂 忠司, 志賀 敦史, 北條 仁, 青山 博昭

一般財団法人残留農薬研究所

S3-4
11:07 - 11:29**ラット反復経口投与毒性試験における抗甲状腺物質の検出および機序推定**

○豊田 武士, 赤根 弘敏, 石井 雄二, 小川 久美子

国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 病理部

Conclusion

11:29 - 11:30

シンポジウム 4

7月2日(水) 9:30 - 11:30 第4会場

学術小委員会：キャリア形成支援シンポジウム：博士号取得のススメ

座長：吉成 浩一 (静岡県立大学薬学部 / (一社) 日本毒性学会 学術小委員会)

天野 幸紀 ((一社) 日本毒性学会 学術小委員会)

鳥塚 尚樹 (ジェンマブ株式会社 / (一社) 日本毒性学会 学術小委員会)

S4-1
9:30 - 9:45**はじめに：趣旨説明と博士号取得に関するアンケート結果紹介**○吉成 浩一^{1,2}¹静岡県立大学薬学部衛生分子毒性学分野, ²日本毒性学会学術小委員会S4-2
9:45 - 10:00**企業の安全性研究者が博士号を取得するまでの道のり：一つの事例**

○横山 英明

日本たばこ産業株式会社 医薬総合研究所 安全性研究所

S4-3
10:00 - 10:15**博士号を取得して**○永山 裕子
エーザイ株式会社 グローバル安全性研究部S4-4
10:15 - 10:30**企業研究と異なるテーマでの博士号取得の経験から**○稲井 洋平
協和キリン株式会社 バイオ創薬センター トランスレーショナルリサーチ研究所S4-5
10:30 - 10:45**博士号取得後に就職してよかったこと**○皆吉 勇紀
株式会社新日本科学**総合討論**
10:45 - 11:30**シンポジウム 5**

7月2日(水) 9:30 - 11:30 第7会場

医薬品開発におけるWoE評価を毒性学的に考える座長：三ヶ島 史人 (医薬品医療機器総合機構)
鈴木 睦 (日本製薬工業協会基礎研究部会/協和キリン)**Introduction**
9:30 - 9:32S5-1
9:32 - 9:55**生殖発生毒性試験のWoE評価－HESI DART NHPsの活動**○三ヶ島 史人, 真木 一茂
独立行政法人医薬品医療機器総合機構S5-2
9:55 - 10:13**WoE評価を用いたがん原性評価の留意事項について ー規制当局の視点からー**○西村 次平¹, 豊田 武士², 西川 秋佳², 小川 久美子²
¹独立行政法人 医薬品医療機器総合機構, ²国立医薬品食品衛生研究所S5-3
10:13 - 10:41**Weight of Evidence approachによるがん原性リスクアセスメントと2年間ラットがん原性試験のWaiver**○坪田 健次郎¹, Jose LEBRON²
¹アステラス製薬株式会社, ²メルク株式会社S5-4
10:41 - 10:59**小児医薬品開発の非臨床試験におけるWoE: ICH - S11の議論から**○高橋 祐次
国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 毒性部S5-5
10:59 - 11:27**幼若動物を用いた非臨床安全性試験の実施判断におけるWoEアプローチの実際**○片桐 龍一^{1,2}
¹中外製薬株式会社 安全性バイオサイエンス研究部,
²日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会 安全性評価技術課題対応チーム (製薬協 KT2)**Conclusion**
11:27 - 11:30

フォワード/リバーストランスレーショナルリサーチによる医薬品の安全性研究の実践 ～製薬各社における取り組みの事例～

座長：南谷 賢一郎（協和キリン株式会社 バイオ創薬センター トランスレーショナルリサーチ研究所）
栗林 正伯（小野薬品工業株式会社 安全性研究部）

Introduction

14:15 - 14:18

S6-1 毒性機序検討のためのトランスレーショナル研究から得た新しい知見

14:18 - 14:39

○後藤 浩一
第一三共株式会社安全性研究所

S6-2 サルで認められた重篤な毒性変化のヒトへの外挿性に関する評価

14:39 - 15:00

○伊佐治 優希, 清水 聖, 中西 信人, 東山 真澄, 日比 大介, 栗林 正伯
小野薬品工業株式会社 研究本部 安全性研究部

S6-3 抗体医薬品の Phase I 試験で認められたサイトカイン放出症候群に関するリバーストランスレーショナルリサーチ

15:00 - 15:21

○大槻 博礼, 稲井 洋平, 平野 莉絵, 荒木 徹朗, 南谷 賢一郎
協和キリン株式会社 バイオ創薬センター トランスレーショナルリサーチ研究所 安全性1グループ

S6-4 互恵的トランスレーショナルリサーチ：社内の開発プログラムからの学び

15:21 - 15:42

○梶川 悟
アステラス製薬非臨床レギュラトリーサイエンス

Conclusion

15:42 - 15:45

薬物動態を基軸として医薬品毒性を予測/評価する技術と基盤研究 ～肝、腎、消化管～

座長：中島 美紀（金沢大学 医薬保健研究域 薬学系）
楠原 洋之（東京大学大学院薬学系研究科）

S7-1 薬物誘導性肝障害における反応性代謝物生成とフェロトーシスの関係性

14:15 - 14:45

○深見 達基^{1,2}
¹金沢大学医薬保健研究域薬学系薬物代謝安全性学研究室, ²金沢大学ナノ生命科学研究所

S7-2 3D培養ヒト近位尿細管上皮細胞を用いた薬物誘発性腎障害*in vitro*評価法の研究開発

14:45 - 15:15

○荒川 大
金沢大学医薬保健研究域薬学系

S7-3 小腸オルガノイドを利用した薬物動態・医薬品毒性評価法の開発

15:15 - 15:45

○楠原 洋之
東京大学大学院薬学系研究科

医薬品毒性機序研究部会シンポジウム：医薬品毒性の機序を解き明かすモデル動物たち

座長：石塚 真由美（北海道大学大学院獣医学研究院毒性学教室）
務台 衛（メディフォード株式会社）

Introduction

16:00 - 16:05

務台 衛
メディフォード株式会社

S8-1

16:05 - 16:40

遺伝子改変マウスを用いた肝由来エクソソームの同定と肝毒性バイオマーカーの同定

○小野 竜一
国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター毒性部第五室

S8-2

16:40 - 17:15

デザイン染色体によるヒト化マウスの創生と毒性研究への応用

○香月 康宏¹, 冨塚 一磨², 齋藤 宏暢¹
¹鳥取大学染色体工学研究センター, ²東京薬科大学生命科学部

S8-3

17:15 - 17:50

高磁場MRIによるimaging metabolomics: *In vivo*実験医学への展開

○末松 誠
(公財)実中研

総合討論

17:50 - 17:55

Conclusion

17:55 - 18:00

石塚 真由美
北海道大学大学院獣医学研究院毒性学教室

シンポジウム 9

7月2日(水) 14:15 - 16:15 第4会場

日本内分泌攪乱物質学会合同シンポジウム 1： 内分泌攪乱作用の評価試験法の多様性と共通性

座長：鯉淵 典之（群馬大学）
鑑迫 典久（愛媛大学大学院 農学研究科）

Introduction

14:15 - 14:25

S9-1

14:25 - 14:35

イントロダクション 内分泌攪乱物質学会との連携

○菅野 純^{1, 2, 3, 4}
¹国立医薬品食品衛生研究所, ²(公)日産厚生会 玉川病院, ³筑波大学医学部医療系,
⁴システム・バイオロジー研究機構

S9-2

14:35 - 14:59

魚類を用いた内分泌攪乱作用の評価試験法について

○鑑迫 典久
愛媛大学大学院 農学研究科

S9-3

14:59 - 15:23

ミジンコを用いた内分泌攪乱作用の評価試験法

○宮川 一志
宇都宮大学バイオサイエンス教育研究センター

S9-4

15:23 - 15:47

周産期の児における甲状腺ホルモンかく乱影響：多様な作用点を踏まえた評価体系開発への挑戦！

○山田 智也
ラボコープ・ラボラトリーズ・ジャパン合同会社

S9-5
15:47 - 16:11PFAS の発達神経毒性解析のための *in vitro/in vivo* 試験法○藤原 悠基, ニノ宮 彩音, 小尾 紀翔, 天野 出月, 鯉淵 典之
群馬大学大学院医学系研究科応用生理学分野Conclusion
16:11 - 16:15

シンポジウム 10

7月2日(水) 16:15 - 18:15 第4会場

日本内分泌攪乱物質学会合同シンポジウム2：
子どもの毒性学—化学物質曝露による子供の高次脳機能への有害影響の認知の現状

座長：星 信彦 (神戸大学)

菅野 純 (国立医薬品食品衛生研究所 / (公) 日産厚生会 玉川病院 / 筑波大学医学部医療系 / システム・バイオロジー研究機構)

Introduction
16:15 - 16:18S10-1 静かな化学物質汚染—低濃度ネオニコチノイド持続曝露が子どもたちの未来を奪う
16:18 - 16:46○平 久美子
東京女子医科大学附属足立医療センター麻酔科S10-2 臍帯血血清ネオニコチノイド濃度と神経発達との関連：出生コホートの知見
16:46 - 17:14○土屋 賢治^{1,2}
¹ 浜松医科大学子どもこのころの発達研究センター,
² 大阪大学大学院大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究所S10-3 マウスを用いた内分泌かく乱化学物質の継世代影響の評価
17:14 - 17:42○星 信彦
神戸大学大学院農学研究科応用動物学講座動物分子形態学分野S10-4 有機リン系殺虫剤アセフェートの発生/発達期曝露が成熟期の雌雄マウスの神経系に及ぼす影響
17:42 - 18:10○種村 健太郎
東北大学大学院 農学研究科 動物生殖科学分野総合討論
18:10 - 18:15

シンポジウム 11

7月2日(水) 14:15 - 15:45 第5会場

3次元タンパク質構造情報を応用した薬剤安全性研究における安全性予測の最前線

座長：湯川 智也 (武田薬品工業株式会社)

富井 健太郎 (産業技術総合研究所人工知能研究センター)

Introduction
14:15 - 14:17湯川 智也
武田薬品工業株式会社S11-1 薬剤標的分子の3次元構造取得技術の進歩
14:17 - 14:37○沖 英幸
Axcelead Drug Discovery Partners 株式会社S11-2 タンパク質の立体構造情報を利用した副作用予測および既存薬再開発に向けて
14:37 - 14:57○富井 健太郎
産業技術総合研究所人工知能研究センター

S11-3 Structure-based *in silico* assessment in very early stage to improve safety profile

14:57 - 15:17

○米森 和子
武田薬品工業株式会社薬剤安全性研究所**S11-4** 創薬プロジェクトにおけるSBDDの役割～応用例と今後の展望

15:17 - 15:37

○高橋 瑞稀
第一三共株式会社**総合討論**

15:37 - 15:43

Conclusion

15:43 - 15:45

富井 健太郎
国立研究開発法人産業技術総合研究所**シンポジウム 12**

7月2日(水) 16:00 - 18:00 第5会場

亜熱帯生物が作り出す魅力ある代謝活性物質とその利用座長：平良 淳誠（沖縄工業高等専門学校 生物資源工学科）
今泉 直樹（琉球大学医学部保健学科）**Introduction**

16:00 - 16:02

平良 淳誠
沖縄工業高等専門学校 生物資源工学科**S12-1** サンゴ礁生物からの生理活性物質探索を振り返って

16:02 - 16:22

○田中 淳一
琉球大学**S12-2** 沖縄産海洋シアノバクテリアに含まれる生活習慣病の予防、改善効果を有する化合物の探索研究

16:22 - 16:42

○照屋 俊明
琉球大学**S12-3** 亜熱帯生物素材ライブラリを基盤とした化粧品、食品、医療分野への展開

16:42 - 17:02

○荻 貴之
沖縄県工業技術センター**S12-4** 亜熱帯生物素材ライブラリを活用したSARS-CoV-2感染阻害薬の探索

17:02 - 17:22

○山本 瑞生
東京大学医科学研究所アジア感染症研究拠点**S12-5** 亜熱帯生物代謝産物による抗酸化作用とNrf2調節による酸化ストレスの制御

17:22 - 17:42

○平良 淳誠
沖縄高等専門学校 生物資源工学科**総合討論**

17:42 - 17:55

Conclusion

17:55 - 18:00

今泉 直樹
琉球大学医学部保健学科

生体内における元素間相互作用 –毒性と薬理への展開–

座長：小椋 康光（千葉大学大学院薬学研究院）
斎藤 芳郎（東北大学大学院薬学研究科）

S13-1 親電子物質によるセレン代謝の抑制—過剰セレノプロテインPを標的とした2型糖尿病治療への展開
16:30 - 16:52

○斎藤 芳郎
東北大学大学院薬学研究科

S13-2 メチル水銀とセレンの元素間相互作用に基づく毒性の修飾
16:52 - 17:14

○鈴木 紀行¹, 石井 翔太¹, 矢野 礼称¹, 栗原 菜摘², 坂倉 壮真², 田中 佑樹³, 福本 泰典³, 小椋 康光³
¹東邦大学薬学部, ²千葉大学薬学部, ³千葉大学大学院薬学研究院

S13-3 ミトコンドリアをハブにしたオルガネラ接触場の役割
17:14 - 17:36

○椎葉 一心
学習院大学理学部

S13-4 生体における銅とモリブデンの相互作用の解明と毒性学的应用
17:36 - 17:58

○小椋 康光
千葉大学大学院薬学研究院

Conclusion
17:58 - 18:00

生体金属部会シンポジウム：～メチル水銀毒性研究の新展開～

座長：藤村 成剛（国立水俣病総合研究センター）
佐藤 雅彦（愛知学院大学 薬学部）

Introduction
14:10 - 14:12

S14-1 脳磁図とMRIを用いた水俣病の客観的評価
14:12 - 14:34

○中村 政明, 三浦 陽子, 菊池 有梨
国立水俣病総合研究センター

S14-2 メチル水銀毒性における小胞体ストレスの関与
14:34 - 14:56

○上原 孝
岡山大学学術研究院医歯薬学域

S14-3 メチル水銀曝露ラットにおける末梢感覚神経障害とその回復機構
14:56 - 15:18

○篠田 陽
東京薬科大学薬学部公衆衛生学教室

S14-4 水俣病の再評価から得られた新知見
15:18 - 15:40

○坂本 峰至, 丸本 倍美, 原口 浩一, 衛藤 光明, 中村 政明
国立水俣病総合研究センター

S14-5 Recent progress in understanding the mechanism of methylmercury toxicity at different life stages
15:40 - 16:12

○Laurie Hm CHAN
University of Ottawa

Conclusion
16:12 - 16:15

付加体科学部会シンポジウム： 一環境化学物質はどのようにエピゲノムを制御しているのか？一

座長：上原 孝（岡山大学学術研究院医歯薬学域）
熊谷 嘉人（九州大学大学院薬学研究院）

オープニングリマークス

16:15 - 16:20

熊谷 嘉人
九州大学大学院薬学研究院

S15-1

16:20 - 16:43

環境親電子物質はDNMTとの付加体形成を介して遺伝子発現を調節する

○上原 孝
岡山大学学術研究院医歯薬学域

S15-2

16:43 - 17:06

環境DNA分析による生物分布のモニタリングとエピジェネティクスへの応用

○源 利文
神戸大学人間発達環境学研究科

S15-3

17:06 - 17:29

神経発達期メチル水銀曝露によるエピジェネティクス変化の解析

○栗田 尚佳
岐阜薬科大学 医療薬剤学大講座 薬物治療学研究室

S15-4

17:29 - 17:52

環境化学物質を捉える化学的解析手法の開発

○関 孝介
理化学研究所 環境資源科学研究センター

S15-5

17:52 - 18:15

エピゲノム変異によるシスプラチン治療抵抗性の獲得

○小野 竜一¹, 成瀬 美衣^{2,3}

¹ 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター毒性部第五室,

² 国立感染症研究所ウイルス第一部第三室, ³ 国立がん研究センター研究所動物実験施設

医薬品開発におけるNew Approach Methodologies(NAMs)の国内外の利用およびガイドライン化

座長：宮内 慎（株式会社ファイントゥデイ）
笠原 利彦（富士フィルム株式会社 安全性評価センター）

Introduction

9:00 - 9:03

S16-1

9:03 - 9:21

新薬開発における動物実験代替法の利用状況および今後の発展性について

○小島 肇
山陽小野田市立山口東京理科大学工学部医薬工学科

S16-2

9:21 - 9:39

ゼブラフィッシュを用いた発生毒性試験代替法の現状および動向

○森 華奈子¹, 足利 太可雄², 小野 美都穂³, 江畑 知憲⁴, 杉本 航⁵, 田中 利男⁶, 平田 普三⁷, 小島 肇^{2,8}

¹ アステラス製薬株式会社 非臨床バイオメディカルサイエンス, ² 国立医薬品食品衛生研究所,

³ 株式会社三菱ケミカルリサーチ, ⁴ 株式会社ボゾリサーチセンター, ⁵ マルホ株式会社,

⁶ 国立大学法人三重大学, ⁷ 青山学院大学, ⁸ 公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学

S16-3

9:39 - 9:57

光毒性試験の AOP および IATA のガイドライン化

○尾上 誠良
静岡県立大学薬学部薬剤学分野

S16-4

9:57 - 10:15

***In silico* 毒性予測モデル開発とガイドライン化**○ 疋田 泰士¹, 村上 諒一¹, 杉山 聡¹, 館下 正和¹, 今村 弥佳²¹富士フイルム株式会社 ICT 戦略部 イメージング・インフォマティクスラボ,²富士フイルム株式会社 ESG 推進部 環境・品質マネジメント部 安全性評価センター**総合討論**

10:15 - 10:30

シンポジウム 17

7月3日(木) 9:15 - 10:45 第3会場

医薬品開発ツールの利活用に向けた現状と課題

座長：石田 誠一 (崇城大学大学院応用生命科学専攻 / 国立医薬品食品衛生研究所)

荒木 徹朗 (中外製薬株式会社)

S17-1

9:15 - 9:40

MPSの行政利用に向けた取り組みとそれを取り巻く環境○ 石田 誠一^{1,2}¹崇城大学大学院応用生命科学専攻, ²国立医薬品食品衛生研究所**S17-2**

9:40 - 10:05

医薬品開発ツールの適格性認定における動向について○ 奈良岡 準^{1,2}¹日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会, ²アステラス製薬株式会社**S17-3**

10:05 - 10:25

欧米DDT認定ガイドラインの比較とISTANDケーススタディ

○ 荒木 徹朗

日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会

S17-4

10:25 - 10:45

Integral Molecular社 メンブレンプロテオームアレイ受託サービスのご紹介

○ 民秋 耀平

フナコシ株式会社 受託営業部

シンポジウム 18

7月3日(木) 11:00 - 12:30 第3会場

備える研究 ～放射線科学・健康科学の現場から～

座長：武田 志乃 (量子科学技術研究開発機構 放射線医学研究所)

上原 章寛 (量子科学技術研究開発機構)

Introduction

11:00 - 11:01

S18-1

11:01 - 11:23

福島第一原子力発電所事故と放射性物質の挙動

○ 佐藤 修彰

東北大学原子炉廃止措置基盤研究センター

S18-2

11:23 - 11:41

将来世代への責任としての環境中人工放射性核種の動態研究

○ 田上 恵子, 内田 滋夫, Sergei DANILOV, Jian ZHENG

量子科学技術研究開発機構放射線医学研究所

S18-3

11:41 - 11:57

災害時モニタリング：生体液中の核種検出のための基礎検討

○ 上原 章寛

量子科学技術研究開発機構 放射線医学研究所

S18-4

11:57 - 12:19

未来を創る力：スポーツ医科学研究から学んだウェルネスリテラシー

○ 杉浦 雄策

明海大学

総合討論

12:19 - 12:29

Conclusion

12:29 - 12:30

New mechanistic insights in aging

座長：Motohiro NISHIDA (Kyushu University, Graduate School of Pharmaceutical Sciences)
Jin HAN (Inje University, College of Medicine)

Introduction

9:15 - 9:16

S19-1 加齢性疾患病態制御及びリバーサル法開発

9:16 - 9:39

○清水 逸平

国立循環器病研究センター 研究所

S19-2 心筋の早期老化における超硫黄分子の異化

9:39 - 9:58

○西田 基宏^{1,2}

¹九州大学大学院薬学研究院生理学分野,

²自然科学研究機構生理学研究所(生命創成探究センター)心循環シグナル研究部門

S19-3 Cardiac-Specific Cereblon Deficiency Induces Metabolic Toxicity and Mitochondrial Dysfunction in the Aging Heart

9:58 - 10:21

Hyeong Rok YUN, Trong Kha PHAM, To Hoai NGUYEN, Hyung Kyu KIM, ○Jin HAN
Cardiovascular and Metabolic Disease Center, College of Medicine, Inje University

S19-4 Tetrahydrobiopterin (BH4) Preserves Cardiac Function by Activating PGC-1 α -Mediated Mitochondrial Biogenesis in Metabolic and Aging-Associated Cardiomyopathy

10:21 - 10:44

○Hyoung Kyu KIM¹, Jae Boum YOUM¹, Ipeei SHIMIZU², Jin HAN¹

¹Department of Physiology, College of Medicine, Smart Marine Therapeutic Center, Cardiovascular and Metabolic Disease Core Research Support Center, Inje University,

²Department of Cardiovascular Aging, National Cerebral and Cardiovascular Center Research Institute, Japan

Conclusion

10:44 - 10:45

【日本中毒学会合同シンポジウム】化学物質の長期(亜急性・慢性)曝露影響における中毒学

座長：北嶋 聡(国立医薬品食品衛生研究所)
杉田 学(順天堂大学医学部附属練馬病院)

S20-1 見逃されがちな中毒 — 亜急性中毒の臨床と症例から学ぶ —

9:00 - 9:15

○杉田 学

順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科

S20-2 小林製薬紅麹サプリメント問題が示す中毒性腎障害の重要性

9:15 - 9:50

○南学 正臣

東京大学大学院医学系研究科腎臓内科学

S20-3 飲食品・サプリメントによる腎・電解質関連障害

9:50 - 10:20

○柴垣 有吾

聖マリアンナ医科大学腎臓・高血圧内科

S20-4 松本サリン事件1994の臨床経験と原因物質同定、東京地下鉄サリン事件1995およびVX、ノビチョクと繋がる化学兵器との共通点と差異

10:20 - 10:50

○奥寺 敬¹, 若杉 雅浩², 山田 実貴人³, 橋本 真由美⁴, 坂田 久美子⁵, 伊井 みず穂⁶

¹中部国際医療センター救命救急センター/富山大学名誉教授, ²富山県立中央病院救命救急センター,

³中部国際医療センター副院長, ⁴福島県立医科大学大学院医学研究科危機管理看護学,

⁵愛知医科大学看護学部基礎看護学, ⁶富山大学医学部看護学科成人看護学

総合討論
10:50 - 11:00

シンポジウム 21

7月3日(木) 11:00 - 12:30 第6会場

Involvement of cellular senescence in toxicity

座長：長谷川 潤 (神戸薬科大学)

Nurhanani RAZALI (Okinawa Institute of Science and Technology Graduate University)

Introduction

11:00 - 11:05

S21-1 肝障害モデルにおける老化細胞の機能的多様性の解明

11:05 - 11:25

○城村 由和

金沢大学がん進展制御研究所

S21-2 Senescence-associated secretory phenotype (SASPs) regulation in estradiol-induced thymic involution

11:25 - 11:45

○Nurhananibinti RAZALI^{1,2}, Kei NAKAYAMA², Hiroshi HASEGAWA²

¹Membranology Unit, Okinawa Institute of Science and Technology Graduate University,

²Lab. of Hygienic Science, Kobe Pharmaceutical University

S21-3 環境化学物質によるエストロゲンシグナル伝達のかく乱：閉経後乳がん細胞との相互作用

11:45 - 12:05

○平尾 雅代¹, 竹田 修三^{2,3}

¹広島国際大学薬学部, ²福山大学大学院薬学研究科, ³福山大学薬学部

S21-4

12:05 - 12:25

アルコール毒性と細胞老化

○長谷川 潤, 近藤 真理, 中山 啓

神戸薬科大学衛生化学研究室

総合討論

12:25 - 12:30

シンポジウム 22

7月3日(木) 9:00 - 11:00 第7会場

【日本免疫毒性学会合同シンポジウム】医学を拓く免疫毒性研究の新展開 <職業曝露・腸内細菌・代替法・がん・老化>

座長：西村 泰光 (川崎医科大学衛生学)

小池 英子 (国立環境研究所 環境リスク・健康領域)

Introduction

9:00 - 9:03

S22-1 架橋型アクリル酸系水溶性高分子化合物の曝露が引き起こす間質性肺炎発症の免疫学的機序の研究

9:03 - 9:26

○木戸 尊将

東京慈恵会医科大学医学部環境保健医学講座

S22-2 化学物質曝露による炎症性疾患と腸内細菌叢との関連

9:26 - 9:49

○柳澤 利枝

国立研究開発法人国立環境研究所 環境リスク・健康領域

S22-3 非ヒト霊長類の代替法に関する研究 -免疫毒性の視点から-

9:49 - 10:12

○小川 久美子, 松下 幸平, 豊田 武士

国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 病理部

S22-4 G-CSFの骨髄由来免疫抑制細胞を介した免疫毒性発現

10:12 - 10:35

○立花 雅史

立命館大学 生命科学部 生命医科学科 疾患細胞免疫学研究室

S22-5

10:35 - 10:58

老化が化学物質の感作性評価に及ぼす影響の検討○福山 朋季¹, 金木 真央¹, 石田 浩史¹, 大平 智春¹, 市川 菜南¹, 安田 伊武希¹, 薄井 千寿希¹, 高木 善市^{1,2}¹麻布大学獣医学部, ²日本エスエルシー株式会社**Conclusion**

10:58 - 11:00

シンポジウム 23

7月3日(木) 11:00 - 12:30 第7会場

最近承認された新薬における非臨床安全性パッケージとそのプロファイル

座長：朝倉 省二 (エーザイ株式会社 グローバル安全性研究部)

宮脇 出 (住友ファーマ(株) 前臨床研究ユニット)

Introduction

11:00 - 11:01

S23-1

11:01 - 11:30

非臨床安全性パッケージとそのプロファイル：ヒト化抗ヒト可溶性アミロイドβ凝集体モノクローナル抗体の事例

○コーシー 彩乃, 塩谷 元宏

エーザイ株式会社グローバル安全性研究部

S23-2

11:30 - 11:59

非臨床安全性パッケージとそのプロファイル：抗クローディン18.2モノクローナル抗体の事例

○梶川 悟

アステラス製薬非臨床レギュラトリーサイエンス

S23-3

11:59 - 12:28

非臨床安全性パッケージとそのプロファイル：新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に対するLNP-mRNAワクチンの事例

○三井田 宏明

第一三共株式会社安全性研究所

Conclusion

12:28 - 12:30

シンポジウム 24

7月3日(木) 16:30 - 18:30 第2会場

SOT-JSOT Joint Symposium: Safety Evaluation of Complex Mixtures

座長：青木 康展 (国立環境研究所環境リスク・健康領域)

Cynthia V RIDER (SOT President)

Introduction

16:30 - 16:32

S24-1

16:32 - 17:00

Learning through Addition: Evaluating the Effects of Priority Environmental Mixtures

○Cynthia V RIDER

SOT President

S24-2

17:00 - 17:28

***In vivo*突然変異アッセイによる大気浮遊粒子中の多環芳香族炭化水素混合物の発がんリスク評価**

○青木 康展

国立環境研究所環境リスク・健康領域

S24-3

17:28 - 17:56

Innovative Approaches for One Health And Chemical Mixtures: Bridging Disciplines for Integrated Solutions

○Kristin ECCLES

Environmental Health Science and Research Bureau, Healthy Environment and Consumer Safety Branch, Health Canada

S24-4

17:56 - 18:24

複数化学物質の作用・構造や曝露プロファイルを考慮した環境リスク評価○山本 裕史, 渡部 春奈, 小田 悠介, 山岸 隆博, 日置 恭史郎, 今泉 圭隆, 横溝 裕行,
小澤 ふじ子, 大野 浩一

国立環境研究所環境リスク・健康領域

Conclusion

18:24 - 18:30

シンポジウム 25

7月3日(木) 16:30 - 18:30 第3会場

International symposium on the 3Rs in Asia-New Approach Methodologies(NAMs)-

座長：小島 肇 (山陽小野田市立山口東京理科大学)

高橋 祐次 (国立医薬品食品衛生研究所)

Introduction

16:30 - 16:32

S25-1

16:32 - 17:01

日本における化学物質等の安全性評価におけるNAMs

○平林 容子

国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター

S25-2

17:01 - 17:30

Application of human stem cells-originated organoids-on-a chip in exploring the low-dose effect of microplastics○Wei CHENG¹, Yue ZHOU¹, Hange CHEN¹, Yan WANG^{1,2}¹School of Public Health, Shanghai Jiao Tong University,²Ninth People's Hospital affiliated to School of Medicine, Shanghai Jiao Tong University**S25-3**

17:30 - 17:59

Recent trends in New Approach Methods (NAMs) for cardiotoxicity testing in Korea○Ki-Suk KIM^{1,2}¹Division of Advanced Predictive Research, Korea Institute of Toxicology,²University of Science and Technology, UST**S25-4**

17:59 - 18:28

Taiwan 3R Initiative Program (T3R): Current status and future perspectivesHsien-Jen CHENG¹, Cheng-Yung LAI², Bo-Lin CHEN³, Yueh-Hsia LUO⁴,Rong-Jane CHEN⁵, ○Ying-Jan WANG⁶¹National Laboratory Animal Center, National Applied Research Laboratories, Taiwan,²Chemical Administration, Ministry of Environment, Taiwan, ³Apollo Technology Co., LTD, Taiwan,⁴Department of Life Sciences, National Central University, Taiwan,⁵Department of Food Safety/Hygiene and Risk Management, College of Medicine, National Cheng Kung University, Taiwan,⁶Department of Environmental and Occupational Health, College of Medicine, National Cheng Kung University**Conclusion**

18:28 - 18:30

データベースを利用した毒性評価

座長：福島 民雄（塩野義製薬株式会社）
吉成 浩一（静岡県立大学薬学部）

Introduction

16:30 - 16:40

S26-1 Leveraging an Integrated AI and New Approach Methodologies (NAMs) Safety Strategy to understand multi-organ safety risk in Drug Discovery

16:40 - 17:05

○Paul Andrew WALKER¹, Rene REX², Micael Fernandes DOS REIS², Benjamin PARK¹, Samantha BEVAN¹, Julie EAKINS¹, Alicia ROSELL-HIDALGO¹, Christopher BRUHN², Timur SAMATOV², Deniz YUEZAK², Ruediger FRITSCH²

¹Cyprotex Discovery Ltd, ²Evotec International GmbH

S26-2

17:05 - 17:30

オープンデータベースを軸とした毒性病理画像のパターン認識研究

○水野 忠快

東京大学大学院薬学系研究科

S26-3

17:30 - 17:55

毒性試験データベースの利活用とその課題

○藤本 和則, 匂坂 綾子, 土屋 由美

第一三共株式会社 安全性研究所

Conclusion

17:55 - 18:00

生体はどのようにして多様な毒性ストレスを感知・応答するのか？

ーその新たな仕組みと疾患ー

座長：松沢 厚（東北大学 大学院薬学研究科 衛生化学分野）
古武 弥一郎（広島大学大学院医系科学研究科）

Introduction

16:30 - 16:31

S27-1

16:31 - 16:51

リソソームタンパク質の不溶化を介した新たなリソソーム損傷応答

○宮良 政嗣, 古武 弥一郎

広島大学大学院医系科学研究科

S27-2

16:51 - 17:13

多様な活性種・毒物によるセレン代謝阻害ー抗酸化システムの制御と疾患

○斎藤 芳郎

東北大学大学院薬学研究科

S27-3

17:13 - 17:34

細胞内外環境ストレスのバロメータとしての液滴形成と神経変性疾患

○松沢 厚

東北大学 大学院薬学研究科 衛生化学分野

S27-4

17:34 - 17:59

リボソーム速度異常によるストレス応答の分子機構と生理機能

○稲田 利文

東京大学医科学研究所 RNA 制御学分野

Conclusion

17:59 - 18:00

Current Concerns and Future Prospects on Respiratory Toxicity

座長：李 辰竜 (愛知学院大学薬学部)

Min-Seok KIM (Korea Institute of Toxicology)

Introduction

16:30 - 16:32

李 辰竜

愛知学院大学薬学部

S28-1

16:32 - 17:01

Functional role of ADAMTS4 in fibroblast activation during lung fibrosis

○Keon Wook KANG, Young Joo LEE

College of Pharmacy, Seoul National University

S28-2

17:01 - 17:30

SARS-CoV-2 infection exacerbates fibrosis in mice with interstitial lung disease

○Min-Seok KIM¹, Seulgi JEON¹, Youngkyu KIM², Jeongho HWANG²

¹Center for Respiratory Safety Research, Korea Institute of Toxicology,

²Center for Large Animals Convergence Research, Korea Institute of Toxicology

S28-3

17:30 - 17:59

太陽光により劣化したポリエチレンテレフタレートマイクロプラスチックの呼吸器影響の評価

○石原 康宏¹, 梶野 瑞王², 大河内 博³

¹広島大学大学院統合生命科学研究科生命医科学プログラム, ²気象庁気象研究所, ³早稲田大学創造理工学部

S28-4

17:59 - 18:28

Development of a Lung-on-a-Chip-Based Test Method to Evaluate Acute Inhalation Toxicity of Water-Soluble Substances

○Ha Ryong KIM^{1,2}, Ga Eun KIM¹, Jung Eun LIM^{1,2}, Yubin HAN¹, In Jae BANG¹

¹College of Pharmacy, Korea University,

²Interdisciplinary Major Program in Innovative Pharmaceutical Science, Korea University

Closing Remarks

18:28 - 18:30

Min-Seok KIM

Korea Institute of Toxicology

New trends in cosmetic safety evaluation

座長：Kitaek NAM (Yonsei University, South Korea)

宮内 慎 (株式会社ファイントゥデイ)

Introduction

16:30 - 16:32

S29-1

16:32 - 16:54

NGRAアプローチを用いた全身毒性の安全性評価の事例研究

○関根 秀一

株式会社資生堂 ブランド価値開発研究所

S29-2

16:54 - 17:16

化粧品およびその成分に対するNAMsとNGRAの推進に向けた共同の取り組み

○畑尾 正人^{1,2}

¹日本化粧品工業会,

²インターナショナルコラボレーションオンコスメティックスセーフティ, コアアクセプトランスチーム

S29-3
17:16 - 17:38**Overview of Regulatory Framework for Cosmetic Ingredients in Korea and Case Study on the Risk Assessment of UV-filters(sunscreens) in Cosmetics**

○Seung Jun KWACK

School of Interdisciplinary Natural Science with Flexible Major, Glocal Advanced Institute of Science and Technology, Changwon National University

S29-4
17:38 - 18:00**Risk Assessment of Cosmetic Ingredients, Colorants**

○Kyu-Bong KIM

College of Pharmacy and Center for Human Risk Assessment, Dankook University, Korea

シンポジウム 30

7月4日(金) 10:00 - 12:00 第1会場

【日本毒性病理学会共同シンポジウム】 病理組織学的変化と各種毒性エンドポイントとの関連性座長：井上 薫 (国立医薬品食品衛生研究所 安全性予測評価部)
井澤 武史 (大阪公立大学 獣医病理学教室)S30-1
10:00 - 10:10**有害性評価での科学的に妥当なadverse effects判断に向けて**

○井上 薫

国立医薬品食品衛生研究所 安全性予測評価部

S30-2
10:10 - 10:32**二次的变化-病理組織学的変化と各種毒性エンドポイントとの関連性-**

○爰島 洋子

(株)新日本科学

S30-3
10:32 - 10:54**腎臓の病理組織学的変化と各種毒性エンドポイントとの関連**

○太田 恵津子

エーザイ株式会社グローバル安全性研究部

S30-4
10:54 - 11:16**The importance of associating histopathological findings with behavioral, electrophysiological, and liquid biomarkers for neurotoxicity assessment**

○安野 弘修, 佐野 智弥, 渡辺 武志

武田薬品工業株式会社

S30-5
11:16 - 11:38**肝臓の病理組織学的変化と古典的バイオマーカーとの関連性**

○加藤 祐樹

塩野義製薬株式会社 創薬開発研究所

S30-6
11:38 - 12:00**急性肝毒性に現れるアルデヒドストームの毒性学的意義**

○高見 優生, 井澤 武史

大阪公立大学 獣医病理学教室

シンポジウム 31

7月4日(金) 9:00 - 10:30 第2会場

【日本安全性薬理研究会合同シンポジウム】 安全性薬理ガイドラインに関する情報共有及びディスカッション座長：吉永 貴志 (エーザイ株式会社)
本多 正樹 (中外製薬株式会社)**Introduction**

9:00 - 9:02

吉永 貴志

エーザイ株式会社

S31-1
9:02 - 9:17**製薬企業におけるICH E14/S7B Q&As 実装に向けた取り組み**

○千葉 克芳

第一三共株式会社 研究開発本部 研究統括部 安全性研究所

S31-2

9:17 - 9:42

ICH-S7B E14 S7B Stage 2 Q&Aに対する規制側 (PMDA) の考慮事項

○角田 聡

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

S31-3

9:42 - 10:02

ICH S7Aガイドライン改訂に向けた動き：JPMA/EFPIA/PhRMAアンケート結果の共有

○市村 亮平

MSD 株式会社 グローバル研究開発本部

パネルディスカッション

10:02 - 10:30

パネリスト

吉永 貴志 (エーザイ株式会社)

本多 正樹 (中外製薬株式会社)

千葉 克芳 (第一三共株式会社 研究開発本部 研究統括部 安全性研究所)

角田 聡 (独立行政法人 医薬品医療機器総合機構)

市村 亮平 (MSD 株式会社 グローバル研究開発本部)

シンポジウム 32

7月4日(金) 9:00 - 11:00 第3会場

学術小委員会：次世代研究セミナー

座長：藤村 成剛 (国立水俣病総合研究センター)

山本 千夏 (東邦大学薬学部衛生化学教室)

Introduction

9:00 - 9:05

藤村 成剛

国立水俣病総合研究センター

S32-1

9:05 - 9:40

CIVMにおける病理組織学的評価の創薬研究への応用

○伊藤 優子

中外製薬株式会社 安全性バイオサイエンス研究部 病態病理グループ 病理・技術チーム

S32-2

9:40 - 10:15

付加体科学に立脚した環境曝露と腸内細菌の新たな関係

○秋山 雅博

昭和医科大学臨床薬理研究所

S32-3

10:15 - 10:50

生体イメージングで捉える免疫炎症の時空間的多様性

○石井 優

大阪大学大学院医学系研究科免疫細胞生物学

Conclusion

10:50 - 11:00

山本 千夏

東邦大学薬学部衛生化学教室

Systems Toxicology 開発へのAI導入の近未来 - 実験室、病棟と電腦-

座長：北嶋 聡 (国立医薬品食品衛生研究所)

菅野 純 (国立医薬品食品衛生研究所 / (公) 日産厚生会 玉川病院 / 筑波大学医学部医療系 / システム・バイオロジー研究機構)

S33-1 Percellome Projectによる反復投与毒性の予測

9:00 - 9:30

○相崎 健一¹, 森山 紀子¹, 辻 昌貴¹, 森田 紘一¹, 小野 竜一¹, 菅野 純^{1,2,3,4}, 北嶋 聡¹

¹国立医薬品食品衛生研究所, ²(公) 日産厚生会 玉川病院, ³筑波大学医学部医療系,

⁴システム・バイオロジー研究機構

S33-2 Systems Toxicology in AI Era

9:30 - 10:00

○Hiroaki KITANO

¹The Systems Biology Institute, ²Okinawa Institute for Science and Technology Graduate School,

³Sony Computer Science Laboratories, Inc.

S33-3 RNAの異常スプライシングを是正する治療薬候補化合物とそのAIによる安全性評価

10:00 - 10:30

○萩原 正敏

京都大学医学研究科

Inhalation Toxicity of Particulate Matter - From the Mechanism of Toxicity to Toxicity Reduction -

座長：広瀬 明彦 (一般財団法人化学物質評価研究機構)

高橋 祐次 (国立医薬品食品衛生研究所)

Introduction

10:30 - 10:32

S34-1 カーボンナノチューブ吸入曝露マウスの肺病変におけるリンパ管を中心とした病理形態について

10:32 - 11:01

○菅野 純^{1,3,4,5}, 小林 美穂², 渡部 徹郎², 辻 昌貴¹, 森田 紘一¹, 菅 康佑¹, 横田 理¹, 高橋 祐次¹, 北嶋 聡¹

¹国立医薬品食品衛生研究所, ²東京科学大学大学院医歯学総合研究科, ³(公) 日産厚生会 玉川病院,

⁴筑波大学医学部医療系, ⁵システム・バイオロジー研究機構

S34-2 Inhalation Toxicity of Polystyrene Microplastics on the Respiratory System

11:01 - 11:30

○Kyuhong LEE^{1,2}

¹Korea Institute of Toxicology, Jeong-eup, Korea, ²Univ. of Science and Technology, Republic of Korea

S34-3 Metrics that affect the safety and kinetics of nanomaterials: Implications for safe by design approaches and risk assessment of nanomaterials

11:30 - 11:59

○Flemming R. CASSEE

National Institute for Public Health and Environment (RIVM) of the Netherlands and University of Utrecht, the Netherlands

Conclusion

11:59 - 12:00

質量分析技術が描く毒性学の未来

座長：池中 良徳（北海道大学）

野見山 桂（愛媛大学沿岸環境科学研究センター）

Introduction

9:00 - 9:05

池中 良徳（北海道大学）

野見山 桂（愛媛大学沿岸環境科学研究センター）

S35-1

9:05 - 9:20

質量分析計を用いた神経毒性検出に向けたチャレンジ

○池中 良徳¹, 小池 智也¹, 平井 杏里¹, 江口 哲史², 野見山 桂³, 平野 哲史⁴, 星 信彦⁵,
Collins NIMAKO¹, Yared BEYENE¹, 中山 翔太¹, 石塚 真由美¹

¹北海道大学, ²千葉大学, ³愛媛大学, ⁴富山大学, ⁵神戸大学

S35-2

9:20 - 9:35

質量分析スペクトル・化合物構造の類似性に基づく化合物のグループ化と複合曝露影響解析

○江口 哲史¹, 高口 倅暉¹, 川島 孝行², 鈴木 規道^{1,3}

¹千葉大学予防医学センター, ²東京科学大学 情報理工学院,

³千葉大学 デザイン リサーチ インスティテュート

S35-3

9:35 - 9:50

高精度な甲状腺ホルモン及び神経伝達物質の分析法開発と毒性学への応用

○野見山 桂¹, 田上 瑠美¹, 池中 良徳², 久保田 彰³, 国末 達也¹

¹愛媛大学沿岸環境科学研究センター, ²北海道大学 One Health リサーチセンター,

³帯広畜産大学 グローバルアグロメディシン研究センター 獣医学研究部門

S35-4

9:50 - 10:10

質量分析イメージングの基礎とネオニコチノイドが酵素活性に及ぼす影響

○新間 秀一

大阪大学大学院工学研究科生物工学専攻

S35-5

10:10 - 10:30

抽出一イオン化技術「t-SPESI」の開発と疾患組織・細胞の質量分析イメージングへの応用

○大塚 洋一^{1,2,3}

¹大阪大学理学研究科物理学専攻, ²大阪大学理学研究科附属フォアフロント研究センター,

³大阪大学理学研究科化学専攻

【日本薬理学会共催シンポジウム】レドックスの視点から読み解く薬と毒

座長：西田 基宏（九州大学大学院薬学研究院）

諫田 泰成（国立医薬品食品衛生研究所・薬理部）

Introduction

10:00 - 10:01

S36-1

10:01 - 10:25

毒と薬の沖縄生物学：ポリフェノールの酸化促進作用

○山崎 秀雄

琉球大学理学部海洋自然科学科

S36-2

10:25 - 10:48

酸化型グルタチオンによる硫黄代謝制御と心保護効果

○西村 明幸^{1,2}, Xiaokang TANG^{1,2}, 加藤 百合³, 西田 基宏^{1,2,3}

¹生理学研究所心循環シグナル研究部門, ²生命創成探究センター心循環ダイナミズム創発研究グループ,

³九州大学大学院薬学研究院

S36-3

10:48 - 11:11

ヒト細胞を活用した小児用医薬品の安全性と有効性評価

○川岸 裕幸^{1,2}, 山田 充彦², 諫田 泰成¹

¹国立医薬品食品衛生研究所, ²信州大学

S36-4

11:11 - 11:35

痒みの新たな神経メカニズム

○津田 誠

九州大学大学院薬学研究院薬理学分野

S36-5

11:35 - 11:59

和漢薬研究による神経変性疾患の治療薬開発～ポテンシャルと課題

○東田 千尋, 楊 熙蒙, 稲田 祐奈

富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学領域

Conclusion

11:59 - 12:00

シンポジウム 37

7月4日(金) 14:45 - 16:15 第1会場

リードアクロスによる化学物質の安全性評価：課題と展望

座長：吉成 浩一（静岡県立大学薬学部）

山田 隆志（国立医薬品食品衛生研究所）

S37-1

14:45 - 15:10

リードアクロス：現状、課題、将来への展望○山田 隆志¹, 赤堀 有美²¹ 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター, ² 化学物質評価研究機構**S37-2**

15:10 - 15:35

反復投与毒性リードアクロスのためのNAMsとしてのトキシコキネティクス関連パラメータの活用

○小野 敦

岡山大学学術研究院・医歯薬学域・薬学系・毒性学研究室

S37-3

15:35 - 16:00

全身毒性評価のためのインシリコ・インビトロ手法を統合したリードアクロス手法の開発

○吉成 浩一

静岡県立大学薬学部衛生分子毒性学分野

総合討論

16:00 - 16:15

シンポジウム 38

7月4日(金) 14:45 - 16:15 第2会場

今だから考えるGLP

座長：角崎 英志（株式会社新日本科学）

須藤 宏和（日本製薬工業協会／中外製薬株式会社）

S38-1

14:45 - 14:50

イントロダクション

○角崎 英志

株式会社新日本科学

S38-2

14:50 - 15:13

GLP資料保存施設のひっ迫状況とリスクベースドアプローチによるGLP共通資料の保存期間短縮の提案○須藤 宏和^{1,2}¹ 日本製薬工業協会, ² 中外製薬株式会社**S38-3**

15:13 - 15:36

CROが直面するGLP試験委受託の課題：資料保存と被験物質取扱い○田中丸 善洋^{1,2}¹ 日本安全性試験受託研究機関協議会（安研協）, ² Axcelead Drug Discovery Partners 株式会社**S38-4**

15:36 - 15:59

GLP施設における昨今の課題について

○中野 賢司

独立行政法人医薬品医療機器総合機構

総合討論

15:59 - 16:15

化学物質の毒性発現における脂質代謝応答

座長：原 俊太郎（昭和医科大学薬学部社会健康薬学講座衛生薬学部門）
河野 望（東京大学大学院薬学系研究科）

Introduction

14:45 - 14:48

S39-1 トランス脂肪酸の細胞内代謝動態の把握に基づく細胞死制御機構の理解

14:48 - 15:09

○平田 祐介, 野口 拓也, 松沢 厚
東北大・院薬・衛生化学

S39-2 脂肪酸毒性と生体膜リン脂質恒常性維持機構

15:09 - 15:30

○河野 望
東京大学大学院薬学系研究科衛生化学

S39-3 トキシコリピドミクスの構築と応用

15:30 - 15:51

○原 俊太郎, 富塚 祐希, 桑田 浩
昭和医科大学薬学部社会健康薬学講座衛生薬学部門

S39-4 鉄非依存的脂質酸化を介した新規細胞死リポキトーシスを誘導する毒性化学物質と脂質代謝酵素による制御

15:51 - 16:12

○今井 浩孝
北里大学薬学部衛生化学

Conclusion

16:12 - 16:15

有機フッ素化合物PFASによる環境汚染と人体影響

座長：鍛冶 利幸（東京理科大学）
山本 千夏（東邦大学薬学部衛生化学教室）

はじめに

14:45 - 14:50

鍛冶 利幸
東京理科大学

S40-1 PFAS汚染の事例から見る曝露の多様性と健康リスク

14:50 - 15:17

○原田 浩二
京都府立大学生命環境科学研究科食環境安全性学研究室

S40-2 PFAS曝露と子どもの健康：北海道スタディが示す疫学的知見と今後の課題

15:17 - 15:44

○アイツバマイ ゆふ, 岸 玲子
北海道大学 環境健康科学研究教育センター

S40-3 PFOA の遺伝子発現解析とPFAS Percellome プロジェクトの進捗

15:44 - 16:11

○菅野 純^{1,2,3,4}, 森山 紀子¹, 辻 昌貴¹, 森田 紘一¹, 小野 竜一¹, 相崎 健一¹, 北嶋 聡¹
¹国立医薬品食品衛生研究所, ²(公)日産厚生会 玉川病院, ³筑波大学医学部医療系,
⁴システム・バイオロジー研究機構

まとめ

16:11 - 16:15

山本 千夏
東邦大学薬学部衛生化学教室

リスク評価におけるベンチマークドース法の最新動向と課題

座長：広瀬 明彦（一般財団法人化学物質評価研究機構）
松本 真理子（国立医薬品食品衛生研究所 安全性予測評価部）

S41-1 ベイズ論的アプローチを用いたベンチマークドース法の適用に関する最新動向と課題 -イントロダクション-

14:45 - 15:00

○広瀬 明彦
一般財団法人化学物質評価研究機構

S41-2 ベイズモデル平均化法を用いたBMD推定ソフトウェアにおける事前分布設定の特徴の整理

15:00 - 15:25

○林 岳彦
国立環境研究所社会システム領域

S41-3 ベイズ論的アプローチを用いたベンチマークドース法のリスク評価適用への課題： 二値データの解析結果

15:25 - 15:50

○松本 真理子
国立医薬品食品衛生研究所 安全性予測評価部

S41-4 ベイズ論的アプローチを用いたベンチマークドース法のリスク評価適用への課題： 連続値データの解析結果

15:50 - 16:15

○福島 麻子
一般財団法人化学物質評価研究機構

シンポジウム 42

7月4日(金) 14:45 - 16:15 第7会場

製薬企業における非臨床毒性評価へのAI/ML活用の実際

座長：藤本 和則（第一三共株式会社 安全性研究所）
安部 賀央里（名古屋市立大学データサイエンス学部／名古屋市立大学大学院薬学研究科）

Introduction

14:45 - 14:46

S42-1 薬物誘発性の痙攣評価におけるAIの活用

14:46 - 15:08

○白川 誉史
アステラス製薬

S42-2 Investigative toxicologyにおけるAIの利用と課題

15:08 - 15:30

○篠澤 忠紘¹, 野村 城司², 米森 和子¹, 岡井 佳子¹, 松井 俊勝¹, 鮫島 知哉¹,
Wenlong WANG¹, 瀧 憲二², 宮本 実¹
¹武田薬品工業, ²フロンテオ

S42-3 探索毒性評価におけるAI活用

15:30 - 15:52

○渡邊 賢治
田辺三菱製薬株式会社

S42-4 非臨床データから化合物の肝毒性リスクを見極める：機械学習モデルによるアプローチの 実際

15:52 - 16:14

○田中 美咲
中外製薬株式会社

Conclusion

16:14 - 16:15

ワークショップ

ワークショップ 1

7月2日(水) 16:00 - 17:30 第1会場

製薬業界における医薬品肝毒性予測の最前線

座長：赤井 翔 (中外製薬株式会社)

Satoko KAKIUCHI-KIYOTA (Translational Safety, Genentech)

オープニングリマークス

16:00 - 16:03

W1-1 Introduction of testing strategies to predict the risk of drug-induced liver injury in humans

16:03 - 16:24

○Satoko KAKIUCHI-KIYOTA

Translational Safety, Genentech

W1-2 *in vitro* assayを用いた肝毒性評価戦略

16:24 - 16:45

○鮫島 知哉, 木村 真弥, 小森 久和, 篠澤 忠紘

武田薬品工業株式会社 リサーチ プレクリニカル&トランスレーショナル 薬剤安全性研究所

W1-3 Evaluation of a high throughput microphysiological liver system for hepatotoxicity screening early in drug discovery

16:45 - 17:06

○Anna BORGSTRÖM

InSphero AG, Switzerland

W1-4 医薬品のヒト肝臓毒性リスク評価に関する規制側 (PMDA) の視点

17:06 - 17:27

○角田 聡

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

クロージングリマークス

17:27 - 17:30

ワークショップ 2

7月3日(木) 9:15 - 10:45 第4会場

創薬モダリティの多様化と非臨床安全性評価～ Part1 トキシコロジストの困りごと

座長：土居 正文 (第一三共株式会社)

松下 聡紀 (株式会社 新日本科学 安全性研究所)

W2-1 イントロダクション

9:15 - 9:21

○宮脇 出

住友ファーマ(株) 前臨床研究ユニット

W2-2 リポソーム製剤の非臨床安全性評価事例

9:21 - 9:42

○田中 直子

テルモ株式会社 評価センター

W2-3 TPDの安全性評価におけるオフターゲットタンパク質分解の評価方法に対する課題と取り組み

9:42 - 10:03

○四元 孝史

第一三共株式会社

W2-4 細胞製品の非臨床安全性評価- 造腫瘍性評価 -

10:03 - 10:24

○渡辺 武志

武田薬品工業 (株) 薬剤安全性研究所

W2-5
10:24 - 10:45

非天然ペプチド医薬品の非臨床安全性評価戦略

○赤井 翔
中外製薬株式会社

ワークショップ 3

7月3日(木) 11:00 - 12:30 第4会場

創薬モダリティの多様化と非臨床安全性評価～ Part2レギュラトリー戦略を考える

座長：角田 聡 ((独) 医薬品医療機器総合機構)
中西 豊 (Axcelead Drug Discovery Partners 株式会社)

W3-1 副反応の低減したmRNAワクチンの開発に向けて

11:00 - 11:25

○吉岡 靖雄^{1, 2, 3, 4, 5}

¹大阪大学微生物病研究所, ²大阪大学先導的学際研究機構, ³大阪大学大学院薬学研究科,
⁴大阪大学ワクチン開発拠点 先端モダリティ・DDS 研究センター, ⁵一般財団法人阪大微生物病研究会

W3-2 ペプチドを用いた放射性医薬品の開発

11:25 - 11:50

○福井 英夫

Axcelead DDP

W3-3 規制当局の視点から考えるニューモダリティの非臨床安全性評価の課題

11:50 - 12:15

○星野 裕紀子

(独) 医薬品医療機器総合機構

総合討論

12:15 - 12:30

ワークショップ 4

7月4日(金) 10:30 - 12:00 第2会場

VCGに向けた臨床検査の現在

座長：小田部 耕二 (株式会社新日本科学サイエンティフィックアフェアーズ部)
藤田 卓也 (田辺三菱製薬株式会社 創薬本部 安全性研究所)

W4-1 VCG概論

10:30 - 10:50

○黒岡 貴生^{1, 2}, 天野 雄一郎^{2, 3}, 高倉 郁朗^{2, 4}, 棚治 隆史^{2, 5}, 本山 径子^{2, 6}, 西川 智美^{2, 7},
酒井 邦佳^{2, 8}, 佐藤 玄^{2, 9}, 橋本 清弘^{2, 3}, 鈴木 陸^{2, 10}

¹EA ファーマ株式会社, ²日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会, ³武田薬品工業株式会社,
⁴キッセイ薬品工業株式会社, ⁵プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社, ⁶ヤンセンファーマ株式会社,
⁷田辺三菱製薬株式会社, ⁸あすか製薬株式会社, ⁹エーザイ株式会社, ¹⁰協和キリン株式会社

W4-2 非臨床サンプルサーベイデータの解析に基づく臨床検査の現状と標準化に向けた課題

10:50 - 11:10

○成澤 志保¹, 小田 康雅², 豊田 直人^{1, 3}

¹中外製薬株式会社 トランスレーショナルリサーチ本部, ²シスメックス株式会社 R&I 営業推進部,
³日本臨床化学会 動物臨床化学専門委員会

W4-3 日本臨床化学会動物臨床化学専門委員会における非臨床分野での臨床検査の標準化に繋がる取組み

11:10 - 11:30

○館岡 孝^{1, 2}

¹日本臨床化学会 動物臨床化学専門委員会, ²田辺三菱製薬株式会社 創薬本部 安全性研究所

総合討論

11:30 - 12:00

下元 貴澄

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

ワークショップ 5

7月4日(金) 9:00 - 10:00 第7会場

医 歯 獣医学教育におけるコアカリ時代の毒性学

座長：安西 尚彦（千葉大学大学院医学研究院薬理学）
齋藤 文代（岡山理科大学獣医学部 毒性学）

Introduction

9:00 - 9:05

安西 尚彦
千葉大学大学院医学研究院薬理学

W5-1

9:05 - 9:20

医学教育における毒性学の現状と課題

○安西 尚彦
千葉大学大学院医学研究院薬理学

W5-2

9:20 - 9:35

歯学教育における毒性学

○三枝 禎
日本大学松戸歯学部薬理学講座

W5-3

9:35 - 9:50

獣医学教育における毒性学：Whole Bodyの視点とレギュラトリーサイエンス

○齋藤 文代
岡山理科大学 獣医学部獣医学科 毒性学講座

総合討論

9:50 - 10:00

ワークショップ 6

7月4日(金) 14:45 - 16:15 第5会場

オルガノイド・スフェロイド培養系を用いた毒性評価の現状と展望

座長：美谷島 克宏（東京農業大学 応用生物科学部）
横田 理（国立医薬品食品衛生研究所 毒性部）

Introduction

14:45 - 14:47

横田 理
国立医薬品食品衛生研究所 毒性部

W6-1

14:47 - 15:15

小児がんサバイバーの妊孕性確保に資する生殖毒性評価の課題と将来展望

○横田 理
国立医薬品食品衛生研究所・安全性生物試験研究センター毒性部

W6-2

15:15 - 15:43

核酸医薬品による肝障害評価のための肝スフェロイド培養系の活用

○木村 真弥, 鮫島 知哉, 篠澤 忠紘
武田薬品工業株式会社

W6-3

15:43 - 16:11

正常組織由来オルガノイドを用いた遺伝毒性評価法の開発

○戸塚 ゆ加里
星薬科大学 衛生化学研究室

Conclusion

16:11 - 16:15

美谷島 克宏
東京農業大学 応用生物科学部

若手企画ワークショップ

若手企画ワークショップ 1

7月2日(水) 14:15 - 16:15 第3会場

毒性学研究者の生存戦略(キャリアパス)を考える

座長：藤代 瞳 (徳島文理大学薬学部)
藤澤 希望 (中外製薬株式会社 トランスレーショナルリサーチ本部)

Introduction

14:15 - 14:18

Y1-1 第51回JSOT学術年会内キャリアパスアンケートの機械学習分析による総括

14:18 - 14:36

○武田 一貴
北里大学獣医学部毒性学研究室

Y1-2 琉球大学のダイバーシティ推進への取り組み

14:36 - 14:54

○岡本 牧子
琉球大学ジェンダー協働推進室

Y1-3 名古屋市立大学のダイバーシティ推進への取り組み

14:54 - 15:12

○安部 賀央里^{1,2}
¹名古屋市立大学データサイエンス学部, ²名古屋市立大学大学院薬学研究科

Y1-4 中外製薬のダイバーシティ推進への取り組み

15:12 - 15:30

○生野 達也
中外製薬株式会社 研究本部

Y1-5 産学横断キャリアパス (1)

15:30 - 15:48

○小林 章男
国際医療福祉大学 薬学部 環境衛生学分野

Y1-6 産学横断キャリアパス (2)

15:48 - 16:06

○川岸 裕幸^{1,2}
¹国立医薬品食品衛生研究所, ²信州大学

総合討論

16:06 - 16:15

若手企画ワークショップ 2

7月2日(水) 16:15 - 18:15 第3会場

毒性学×新技術：新しい毒性学を考える

座長：武田 一貴 (北里大学獣医学部 毒性学研究室)
齋藤 文代 (岡山理科大学獣医学部 毒性学)
吉沢 佑基 (住友ファーマ株式会社 前臨床研究ユニット)

Introduction

16:15 - 16:20

武田 一貴
北里大学獣医学部 毒性学研究室

Y2-1 毒性学発展に向けた生命科学データのパターン認識研究

16:20 - 16:35

○水野 忠快
東京大学大学院薬学系研究科

Y2-2 機械学習による定量的構造毒性関連の基本とシトクロム P450 機能予測への応用

16:35 - 16:50

○海東 和麻
産業技術総合研究所

Y2-3 ChemTunes・ToxGPSを活用した次世代型リスク評価 (NGRA) の実践

16:50 - 17:05

○東田 欣也
株式会社モルシス

Y2-4
17:05 - 17:20

***in vitro*先端計測技術と解析技術を用いた神経・心臓における化合物安全性評価法**

○鈴木 郁郎
東北工業大学大学院工学研究科

Y2-5
17:20 - 17:35

**タランチュラ毒液の基礎研究から始まったジスルフィドリッチペプチドの事業展開：
ユニコーン企業を目指して**

○木村 忠史
Veneno Technologies 株式会社

Y2-6
17:35 - 17:50

創薬研究に向けた次世代ヒト免疫系マウスの開発

○伊藤 亮治
公益財団法人実中研

総合討論
17:50 - 18:13

Conclusion
18:13 - 18:15

受賞者講演

受賞者講演

7月3日(木) 16:30 - 18:15 第1会場

特別賞

座長：北嶋 聡 (国立医薬品食品衛生研究所)

AWL1
16:30 - 17:00

サイバネティック・サイエンティスト：AIとロボティクスによる人間の科学者の能力拡張と補完が実現する科学的発見の加速

○北野 宏明^{1, 2, 3}

¹システムバイオロジー研究機構, ²沖縄科学技術大学院大学,
³株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所

学会賞

座長：高橋 祐次 (国立医薬品食品衛生研究所)

AWL2
17:00 - 17:30

遺伝子改変、細胞分析、遺伝子発現及びエピジェネティクス解析を包括した網羅的*in vivo*毒性研究

○北嶋 聡

国立医薬品食品衛生研究所

奨励賞1

座長：吉岡 靖雄 (大阪大学微生物病研究所)

AWL3
17:30 - 17:45

ナノ粒子による生殖発生毒性の機構解明に資する胎盤毒性の解析

○東阪 和馬^{1, 2, 3}

¹大阪大学高等共創研究院, ²大阪大学大学院薬学研究科, ³大阪大学薬学部

奨励賞2

座長：吉成 浩一 (静岡県立大学薬学部)

AWL4
17:45 - 18:00

言語モデルを基盤とした毒性研究の深化

○水野 忠快

東京大学大学院 薬学系研究科 薬科学専攻

奨励賞3

座長：中西 剛 (岐阜薬科大学衛生学研究室)

AWL5
18:00 - 18:15

レポーターマウスを用いた毒性評価系構築と化学物質リスク評価への応用

○石田 慶士

岐阜薬科大学 衛生学研究室

田邊賞 / Tanabe Award

表彰式 / Award Ceremony

7月3日(木) / July 3 (Thu) 15:00 - 16:30
第1会場 / Room 1

田邊賞受賞論文と受賞者 Tanabe Award

論文 : Paternal methamphetamine exposure differentially affects first and second generations in mice

Sakiko Munetomo-Aoki, Asuka Kaizaki-Mitsumoto, Ryota Nakano, Satoshi Numazawa
J. Toxicol. Sci. Vol.49, No.1, 9-26, 2024

受賞者 : 光本 (貝崎) 明日香 (昭和医科大学大学院 薬学研究科 毒物学分野)
宗友 (青木) 咲子 (昭和医科大学 薬学部 病院薬剤学講座)
中野 僚太 (昭和医科大学大学院 薬学研究科 生理学分野)
沼澤 聡 (昭和医科大学大学院 薬学研究科 毒物学分野)

論文 : Developing a GNN-based AI model to predict mitochondrial toxicity using the bagging method

Yoshinobu Igarashi, Ryosuke Kojima, Shigeyuki Matsumoto, Hiroaki Iwata, Yasushi Okuno, Hiroshi Yamada
J. Toxicol. Sci. Vol.49, No.3, 117-126, 2024

受賞者 : 五十嵐芳暢 (国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所トキシコゲノミクス・インフォマティクスプロジェクト
国立研究開発法人理化学研究所マルチモーダルAI基盤技術研究チーム)
小島 諒介 (京都大学大学院医学研究科ビッグデータ医科学分野)
松本 篤幸 (京都大学大学院医学研究科ビッグデータ医科学分野)
岩田 浩明 (京都大学大学院医学研究科ビッグデータ医科学分野)
奥野 恭史 (京都大学大学院医学研究科ビッグデータ医科学分野)
山田 弘 (国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 トキシコゲノミクス・インフォマティクスプロジェクト)

論文 : Comparative study of susceptibility to methylmercury cytotoxicity in cell types composing rat peripheral nerves: a higher susceptibility of dorsal root ganglion neurons

Eiko Yoshida, Kazuhiro Aoki, Yu Sasaki, Hinako Izuhara, Tsutomu Takahashi, Yasuyuki Fujiwara, Tomoya Fujie, Ke Du, Komyo Eto, Yo Shinoda, Toshiyuki Kaji
J. Toxicol. Sci. Vol.49, No.5, 241-248, 2024

受賞者 : 吉田 映子 (一般財団法人電力中央研究所)
高橋 勉 (東京薬科大学 薬学部)
藤原 泰之 (東京薬科大学 薬学部)
藤江 智也 (東京理科大学 薬学部)
篠田 陽 (東京薬科大学 薬学部)
鍛冶 利幸 (東京理科大学 薬学部)

論文：Validation of a new protocol for a zebrafish MEFL (malformation or embryo-fetal lethality) test method that conforms to the ICH S5 (R3) guideline

Kanako Mori, Yoshinobu Aoki, Fumito Mikashima, Kazushige Maki, Toshio Tanaka, Mai Hayashi, Wataru Sugimoto, Mizuho Ono, Saaya Umekita, Tatsuhiro Niino, Michio Fujiwara, Tomonori Ebata, Hiromi Hirata, Hajime Kojima

J. Toxicol. Sci. Vol.49, No.8, 337-348, 2024

受賞者：小島 肇（山陽小野田市立山口東京理科大学）
平田 普三（青山学院大学）
森 華奈子（アステラス製薬株式会社）
青木 嘉信（アステラス製薬株式会社）
三ヶ島史人（独立行政法人医薬品医療機器総合機構）
田中 利男（三重大学大学院医学系研究科システムズ薬理学）
杉本 航（マルホ株式会社）
小野美都穂（株式会社三菱ケミカルリサーチ プロダクトステewardシップ推進部 リスク評価・新規課題グループ）
梅北さあや（株式会社三菱ケミカルリサーチ プロダクトステewardシップ推進部 リスク評価・新規課題グループ）
新野 竜大（三菱ケミカル株式会社 SC レスポンスブルケア本部 化学品&輸出管理・企画部
株式会社三菱ケミカルリサーチ プロダクトステewardシップ推進部）
江畑 知憲（株式会社ボゾリサーチセンター 御殿場研究所）
藤原 道夫（エムオデッセイ合同会社）

選考委員長：安彦 行人（国立医薬品食品衛生研究所）

プレゼンター：広瀬 明彦（一般社団法人日本毒性学会理事長／一般財団法人化学物質評価研究機構）

ファイザー賞 / Pfizer Award

表彰式 / Award Ceremony

7月3日(木) / July 3 (Thu) 15:00 - 16:30

第1会場 / Room 1

ファイザー賞受賞論文と受賞者 Pfizer Award

論文: Involvement of *Npas2* and *Per2* modifications in zinc-induced acute diurnal toxicity in mice

Hiroki Yoshioka, Sarah Tominaga, Masumi Suzui, Yasuro Shinohara, Tohru Maeda,
Nobuhiko Miura

J. Toxicol. Sci. Vol.47, No.12, 547-553, 2022

受賞者: 三浦 伸彦 (横浜薬科大学薬学部)
吉岡 弘毅 (北里大学医学部 (旧 岐阜医療科学大学薬学部))
酒々井真澄 (名古屋市立大学大学院医学研究科)
篠原 康郎 (金城学院大学薬学部)
前田 徹 (金城学院大学薬学部)

論文: Involvement of polycyclic aromatic hydrocarbons and endotoxin in macrophage expression of interleukin-33 induced by exposure to particulate matter

Nami Ishihara, Tomoaki Okuda, Hiroyuki Hagino, Ami Oguro, Yuto Tani, Hiroshi Okochi,
Chiharu Tokoro, Yoshiaki Fujii-Kuriyama, Kouichi Itoh, Christoph F.A. Vogel,
Yasuhiro Ishihara

J. Toxicol. Sci. Vol.47, No.5, 201-210, 2022

受賞者: 石原 康宏 (広島大学)
大黒 亜美 (広島大学)

論文: Perfluorooctanoic acid (PFOA) as a stimulator of estrogen receptor-negative breast cancer MDA-MB-231 cell aggressiveness: Evidence for involvement of fatty acid 2-hydroxylase (FA2H) in the stimulated cell migration

Genki Sakai, Masayo Hirao-Suzuki, Takayuki Koga, Takanobu Kobayashi, Jun Kamishikiryo,
Michitaka Tanaka, Kiyonaga Fujii, Masufumi Takiguchi, Narumi Sugihara, Akihisa Toda,
Shuso Takeda

J. Toxicol. Sci. Vol.47, No.4, 159-168, 2022

受賞者: 竹田 修三 (福山大学 薬学部 衛生薬学研究室)
平尾 雅代 (広島国際大学 薬学部 環境毒物代謝学研究室)
古賀 貴之 (第一薬科大学 薬学部 衛生化学分野)
小林 隆信 (徳島文理大学 香川薬学部 生体防御学講座)
瀧口 益史 (広島国際大学 薬学部 環境毒物代謝学研究室)
杉原 成美 (福山大学 薬学部 衛生薬学研究室)
戸田 晶久 (九州栄養福祉大学 食物栄養学部 食物栄養学科)

選考委員長: 鍛冶 利幸 (東京理科大学)

プレゼンター: 広瀬 明彦 (一般社団法人日本毒性学会理事長 / 一般財団法人化学物質評価研究機構)

技術賞 / Outstanding Technology Award

表彰式 / Award Ceremony

7月3日(木) / July 3 (Thu) 15:00 - 16:30
第1会場 / Room 1

技術賞 Outstanding Technology Award

研究課題名：機械学習と心拍変動解析を用いた薬物誘発性痙攣の予測法の開発

受賞者：久我 和寛 / Kazuhiro Kuga
(アステラス製薬株式会社)

研究課題名：イヌ及びヒト MRGPRX2 発現細胞を用いた in vitro アレルギー様反応評価系の開発

受賞者：浜村 えり / Eri Hamamura-Yasuno
(第一三共株式会社 安全性研究所)

**研究課題名：胚・胎児発生毒性評価を目的としたゼブラフィッシュ胚MEFL試験法の最適化とその標準化・
実用化に向けた実証**

受賞者：森 華奈子 / Kanako Mori
(アステラス製薬株式会社)

選考委員長：三島 雅之 (国立医薬品食品衛生研究所)

プレゼンター：広瀬 明彦 (一般社団法人日本毒性学会理事長 / 一般財団法人化学物質評価研究機構)

日化協 LRI 賞 / The JCIA LRI Award

表彰式 / Award Ceremony

7月3日(木) / July 3 (Thu) 15:00 - 16:30
第1会場 / Room 1

日化協LRI賞 The JCIA LRI Award

研究課題名：環境化学物質の毒性研究から紐解かれた生体の防御システム

受賞者：田口 恵子 / Keiko Taguchi

(東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命化学専攻食糧化学研究室)

選考委員長：小椋 康光 (千葉大学)

プレゼンター：広瀬 明彦 (一般社団法人日本毒性学会理事長 / 一般財団法人化学物質評価研究機構)

優秀研究発表賞応募募演題 口演

優秀研究発表賞応募募演題 口演 1

7月2日(水) 9:30 - 10:30 第6会場

座長：福島 民雄 (塩野義製薬株式会社 創薬開発研究所)

関本 征史 (麻布大学 生命・環境科学部)

臓器毒性

P-1E 薬物誘発性torsade de pointesの発生に先行する早期($J-T_{peak}$) および後期($T_{peak}-T_{end}$)
心室再分極時間変化の解析

9:30 - 9:36

○神林 隆一¹, 後藤 愛¹, 杉山 篤^{1,2,3}¹東邦大学 医学部 薬理学講座, ²山梨臨床薬理研究所, ³甲州リハビリテーション病院 内科

P-4E *in vitro*肝障害パネル評価を活用した臨床肝障害予測モデルの構築

9:36 - 9:42

○石井 裕也, 加藤 祐樹, 鈴木 尚之, 高木 信伍, 河内 智行, 館野 佑介, 前田 昂亮, 笠松 幸司, 福島 民雄

塩野義製薬株式会社 創薬研究本部

P-5E アセトアミノフェン誘発性肝障害発症におけるミトコンドリア膜透過性遷移依存的に活性化
した血小板の影響

9:42 - 9:48

○竹村 晃典, 池山 佑豪, 藤田 敦哉, 伊藤 晃成

千葉大学大学院薬学研究院生物薬剤学研究室

P-19E ラットの摘出精巣を用いたアゾール系化合物の雄性ホルモン産生への影響評価

9:48 - 9:54

○衣斐 彼方^{1,2}, 水口 恵理¹, 酒井 洋樹²¹ 科研製薬株式会社 新薬創生センター 薬物動態・安全性部 安全性グループ,² 岐阜大学 共同獣医学科 獣医病理学研究室

環境汚染物質

P-29E Nanoplastics Disrupt Liver Homeostasis: A Pathway to NAFLD and
Fibrosis

9:54 - 10:00

○Narayan Sah SONAR^{1,2}, Laxmi Sen THAKURI³, Hye Bin PARK^{1,2}, Jiun KANG^{1,2},
Dong Young RHYU^{1,2}¹Department of Biomedicine, Health & Life Convergence Sciences, BK21 FOUR, Mokpo National University, Republic of Korea,²School of Food & Pharmaceutical Engineering, Mokpo National University, Republic of Korea,³Bio-medicine Advanced Formulation Research Centre, College of Natural Science, Mokpo National University, Republic of Korea

P-30E タンパク質構造プロテオームへの網羅的分子ドッキング計算 “Binding Proteomics” 解
析によるペルフルオロオクタン酸の毒性標的候補の探索

10:00 - 10:06

○武田 一貴, 羽山 哲平, 菅原 琳, 鎌田 亮

北里大学獣医学部毒性学研究室

P-32E 自社製造した²²⁵Acのラットにおける分布及び単回投与毒性

10:06 - 10:12

○清水 紗織, 氏家 直毅, 山田 雅人, 山田 直明

日本メジフィジックス株式会社 創薬研究所

P-37E 甲状腺ホルモン変換酵素DIO2を介したペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) による
新たな発達神経毒性メカニズム

10:12 - 10:18

○藤原 悠基¹, 宮坂 勇平², 二ノ宮 彩音¹, 天野 出月¹, 宮崎 航³, 鯉淵 典之¹¹群馬大学大学院医学系研究科応用生理学分野, ²群馬大学重粒子医学センター,³弘前大学大学院保健学研究科生体検査科学領域

P-40E HepaRG細胞の遺伝子発現プロファイルに及ぼすPFOAとMEHPの複合曝露影響

10:18 - 10:24

○村瀬 渉¹, 窪田 篤人¹, 安田 彩夏¹, 箱田 涼¹, 中川 宏治², 池田 敦子^{3,4}, 小島 弘幸¹¹北海道医療大学大学院薬学研究科衛生薬学講座環境衛生学分野,²北海道医療大学大学院薬学研究科分子生命科学講座生化学分野, ³北海道大学大学院保健科学研究院,⁴環境健康科学研究教育センター

P-42E
10:24 - 10:30**Chemical hazard assessment of chlorinated paraffins with human stem cells as a new approach methodology (NAM)**○ Islem BOUKARA¹, Mari OCHIAI^{1,2}, Hisato IWATA¹¹Center for Marine Environmental Studies, Ehime University, Japan,²School of Life and Environmental Science, Azabu University, Japan

優秀研究発表賞応募演題 口演 2

7月2日(水) 10:30 - 11:30 第6会場

座長：安孫子 ユミ (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科衛生化学分野)

西村 泰光 (川崎医科大学衛生学)

AOP (adverse outcome pathway) ・ その他P-43E
10:30 - 10:36**Comparative Toxicity of Dibutyl Phthalate and Dibutyl Adipate in Zebrafish Embryos: Impacts on Development, Neurobehavior, and the GH/IGFs Axis**○ Kijeong YUN¹, Kyunghee JI²¹Seoul National Science and Technology University, ²Yongin UniversityP-44E
10:36 - 10:42**ミミズ *Eisenia andrei* におけるニバレノールの繁殖毒性**

○ 浜渦 愛佳, 松坂 怜央, 金木 真央, 大平 智春, 福山 朋季, 梶 典幸

麻布大学獣医学部薬理学研究室

炎症・免疫毒性P-53E
10:42 - 10:48**A/Jマウスの免疫チェックポイント阻害剤誘発性心筋炎におけるダメージ関連分子パターン (DAMPs) の関与**○ 松下 隼也¹, 風間 千帆¹, 三輪 恭子¹, 後藤 真由美¹, 熊谷 和善², 間 哲生¹, 土屋 由美¹¹第一三共株式会社 安全性研究所, ²Daiichi Sankyo Inc.P-54E
10:48 - 10:54**抗PD-L1抗体ががん関連骨髄系細胞によるアナフィラキシーの発症を増悪するメカニズムの解明**○ 唐 鋭恒¹, 久米 里歩¹, 安田 一翔¹, 爲本 雄太¹, 艾則麦提 艾拜¹, 東 恭平², 畠山 浩人¹¹千葉大学薬学研究院, ²東京理科大学薬学部P-55E
10:54 - 11:00***In vivo/in vitro*非臨床試験によるphospholipase B-like 2 (PLBL2) の免疫原性評価**○ 浜村 えり¹, 安野 恭平¹, 井上 航太², 後藤 浩一¹, 土屋 由美¹¹第一三共株式会社 安全性研究所, ²第一三共株式会社 モダリティ第二研究所P-56E
11:00 - 11:06**抗体医薬品の Phase I 試験で認められたサイトカイン放出症候群に関するリバーストランスレーショナルリサーチ**

○ 大槻 博礼, 稲井 洋平, 平野 莉絵, 荒木 徹朗, 南谷 賢一郎

協和キリン株式会社 バイオ創薬センター トランスレーショナルリサーチ研究所

金属P-64E
11:06 - 11:12**溶接ヒュームの経皮ばく露による金属吸収特性の検討**○ 岩瀬 真喜子¹, 小野 恵美¹, 王 齊¹, 柳場 由絵¹, 小椋 康光²¹独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所, ²千葉大学大学院薬学研究院P-68E
11:12 - 11:18**メチル水銀によるセレン代謝阻害とPRDX6を介したフェロトキシ感受性制御**○ 高島 隼人¹, 外山 喬士¹, 伊藤 隼哉², 三島 英換², 斎藤 芳郎¹¹東北大学大学院薬学研究科代謝制御薬学分野, ²ヘルムホルツセンター・ミュンヘンP-75E
11:18 - 11:24**食品に含まれるクルクミン類似体によるセレノプロテインP発現低下：糖尿病治療・予防の新たな方向性**○ 王 一諾¹, 外山 喬士¹, 山越 博幸², 岩淵 好治², 斎藤 芳郎¹¹東北大学大学院薬学研究科代謝制御薬学分野, ²東北大学大学院薬学研究科合成制御化学分野

細胞毒性・生体（細胞）応答

P-83E

11:24 - 11:30

NRF2依存的なセレン代謝再編成によるフェロトーシス耐性獲得と肝細胞癌における意義

○有澤 琴子, 名取 萌花, 平沼 哲太, 外山 喬士, 斎藤 芳郎

東北大学大学院薬学研究科代謝制御薬学分野

優秀研究発表賞応募演題 口演 3

7月2日（水） 14:10 - 15:04 第6会場

座長：小野 竜一（国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター毒性部第五室）

東阪 和馬（大阪大学高等共創研究院 / 大阪大学大学院薬学研究科 / 大阪大学薬学部）

細胞毒性・生体（細胞）応答

P-88E

14:10 - 14:16

Nrf2高発現グリオブラストーマ細胞におけるユニークなフェロトーシス制御メカニズム

○Stephanie SIU, 外山 喬士, 斎藤 芳郎

東北大学大学院薬学研究科 代謝制御薬学分野

P-93E

14:16 - 14:22

宿主および細菌の酸化ストレス制御における腸内細菌由来超硫黄分子の役割

○内山 純^{1,2}, 秋山 雅博¹¹昭和大学臨床薬理研究所, ²慶應義塾大学薬学研究科

毒性試験法

P-98E

14:22 - 14:28

抗がん剤の心毒性評価：慢性的なhiPSC-CMsの変化の測定

○金 裕恩

ビジネスデベロップメントチーム (株)NEXEL

P-99E

14:28 - 14:34

*In vitro*肝毒性評価のためのLC/MSマルチオミクスアッセイ系の構築と応用○池田 和輝^{1,2}, 高橋 政友¹, 秦 康祐¹, 松本 雅記³, 馬場 健史¹, 和泉 自泰¹¹九州大学生体防御医学研究所 附属高深度オミクスサイエンスセンター メタボロミクス分野, ²学振PD,³新潟大学大学院 医歯学総合研究科 オミクス生物学分野

P-100E

14:34 - 14:40

マトリゲルサンドイッチ培養を用いない*in vitro*胆汁うっ滞評価モデルの構築○渡邊 輝彦¹, 福田 翼¹, 白木 伸明², 糸 昭苑²¹関東化学株式会社 技術・開発本部 生命科学研究所, ²東京科学大学 生命理工学院

P-104E

14:40 - 14:46

ヒト神経芽細胞腫IMR-32細胞を用いた*in vitro*発達神経毒性評価モデルの構築に関する検討

○富田 俊維, 石田 慶士, 松丸 大輔, 中西 剛

岐阜薬科大学衛生学研究室

P-107E

14:46 - 14:52

ヒトiPS細胞由来感覚神経細胞を用いた末梢神経障害の評価

○永井 佑茉, 井口 拓馬, 間 哲生, 土屋 由美

第一三共株式会社

P-108E

14:52 - 14:58

新奇高感度検出試薬を用いた微量皮膚感作性物質のリスク評価と感作源特定を目指した代替法開発

○清水 庸平¹, 北谷 方嵩¹, 水町 秀之², 森内 章博¹, 小池 亮¹¹花王株式会社 解析科学研究所, ²花王株式会社 安全性科学研究所

P-112E

14:58 - 15:04

Guinea Pig Maximization Test (GPMT) におけるTiter Max Gold (TMG) 及び Freund's Complete Adjuvant (FCA) の有用性及び組織障害性の比較

○西之園 喜帆, 佐部田 智華, 清水 大輝, 山下 信義, 山下 祐介, 大坪 靖治

株式会社新日本科学 安全性研究所

座長：石原 康宏 (広島大学)
奈良岡 準 (アステラス製薬株式会社)

オルガノイド

P-113E rasH2マウス由来食道オルガノイドにおける4-NQOの細胞内での代謝活性化と発がん

15:04 - 15:10

○明吉 愛実, 西銘 千代子, 望月 美沙, 川井 健司, 鈴木 雅実, 今井 俊夫
実中研

P-115E ヒト小腸スフェロイドを用いたセロトニン放出評価に基づく薬剤誘導性悪心・嘔吐のリスク予測手法の開発

15:10 - 15:16

○橋本 芳樹¹, 前田 和哉², 下村 治³, 宮崎 貴寛³, 橋本 真治³, 小田 竜也³, 楠原 洋之¹
¹東京大学大学院薬学系研究科 分子薬物動態学教室, ²北里大学薬学部 薬剤学教室,
³筑波大学医学医療系消化器外科

P-119E 薬剤誘発性肝障害の予測を目的とした酸素透過性プレートを用いたHepaRG単層およびスフェロイド培養系の構築

15:16 - 15:22

○高岡 尚輝¹, 森田 萌々夏¹, 井阪 達生¹, 高橋 淳², 江刺家 勝弘², 太田 茂¹, 佐能 正剛¹
¹和歌山県立医科大学 薬学部 衛生薬学研究室, ²三井化学株式会社 合成化学品研究所

IT (AI, ビッグデータ)

P-126E 統合データセットと機械学習アプローチを用いた薬剤性肝障害(DILI)予測モデルの適用

15:22 - 15:28

○角崎 太郎¹, 滝沢 秀季³, 松浦 健太郎³, 田中 美咲²
¹中外製薬株式会社研究本部, ²中外製薬株式会社トランスレーショナルリサーチ本部,
³中外製薬株式会社デジタルトランスフォーメーションユニット

P-128E ラット腎臓および精巣におけるAIによる病理組織学的病変の安全性評価

15:28 - 15:34

○本室 美貴子¹, 菊池 魁人¹, 甲斐 清徳², 安野 恭平², 河合 宏紀¹
¹エルピクセル株式会社, ²第一三共株式会社 安全性研究所

P-131E 有害事象自発報告データベースを活用した過敏症発症に関する抗体医薬横断的解析

15:34 - 15:40

○爲本 雄太, 佐藤 健多, 山口 碧月, 唐 鋭恒, 畠山 浩人
千葉大学大学院薬学研究院薬物学研究室

遺伝毒性・発がん性

P-133E アセトアミド誘発ラット肝腫瘍で見られた染色体外環状DNAの特徴とクロモスリプシスの関与

15:40 - 15:46

○山上 洋平^{1,2}, 石井 雄二¹, 中村 賢志^{1,3}, 原島 洋文⁴, 高須 伸二¹, 相馬 明玲¹, 豊田 武士¹,
村上 智亮², 小川 久美子¹
¹国立医薬品食品衛生研究所 病理部, ²東京農工大学大学院 獣医毒性学研究室,
³東京農工大学大学院 獣医病理学研究室, ⁴アズワン株式会社 殿町ソリューションリサーチラボ

P-134E CYP2F2ノックアウトマウスを用いたペルメトリンのマウス肺発がん作用機序解析およびヒト外挿性評価

15:46 - 15:52

○長谷川 大, 川本 研介, 緒方 敬子, 福永 賢輝, 浅野 敬之
住友化学株式会社

P-139E カフェインとパラキサンチンの同時解析は急性カフェイン中毒の治療に有用な指標となりうる

15:52 - 15:58

○山崎 喜貴^{1,2}, 光本 (貝崎) 明日香^{1,2}, 佐藤 真理子³, 井上 裕美子³, 宮本 和幸⁴, 鈴木 恵輔⁴,
林 宗貴^{4,5}, 土肥 謙二⁴, 沼澤 聡^{1,2}
¹昭和医科大学大学院薬学研究科毒物学分野, ²昭和医科大学薬理科学研究センター,
³昭和医科大学大学院薬学研究科病院薬剤学分野, ⁴昭和医科大学大学院医学研究科救急・災害医学分野,
⁵昭和医科大学藤が丘病院救命救急科

一般演題 口演

一般演題 口演 1

7月2日(水) 9:30 - 10:30 第5会場

座長：長谷川 潤 (神戸薬科大学)
篠田 陽 (東京薬科大学薬学部公衆衛生学教室)

脳神経系

O-1 マウスにおけるvincristine誘発末梢神経障害へのHMGB1の関与と局所凝固系活性化の影響：マクロファージおよびSchwann細胞の役割

9:30 - 9:42

○関口 富美子¹, 迫 桃子¹, 青木葉 優衣¹, 谷津 健太¹, 角川 志帆¹, 喜多 翔¹, 朝倉 菜月¹, 坪田 真帆¹, 友野 靖子², 西堀 正洋², 川畑 篤史¹

¹近畿大学薬学部病態薬理学研究室, ²岡山大学学術研究院医歯薬学域創薬研究推進室

O-2 膜電位イメージングによる皮質活動変化の定量的解析：クプリゾンが引き起こす半球間伝達障害

9:42 - 9:54

○富永 貴志^{1,2,3}, 佃 京華³, 竹歳 麻紀子¹, 三輪 倫子², 中島 健太郎^{1,2,3}, 富永 洋子¹

¹徳島文理大学神経科学研究所, ²徳島文理大学香川薬学部, ³徳島文理大学薬学研究科

O-3 スフェロイド神経培養におけるCa²⁺振動に対するニコチン関連化合物と塩誘導性キナーゼ SIKの影響

9:54 - 10:06

○佐々木 勉¹, 久田 素¹, 布村 一人², 林 邦忠², 西山 久美子¹, 北野 貴也¹, 河野 友裕¹, 神吉 秀明¹, 望月 秀樹¹

¹大阪大学大学院医学系研究科神経内科学, ²大阪大学大学院薬学研究科 附属創薬センター

O-4 覚醒剤メタンフェタミン神経毒性に対して発現増加するユビキチンリガーゼNedd4結合タンパクNdfip1は神経保護効果を発揮する

10:06 - 10:18

○浅沼 幹人¹, 宮崎 育子¹, Jean Lud CADET²

¹岡山大学大学院医歯薬学総合研究科脳神経機構学分野,

²Molecular Neuropsychiatry Section, NIH/NIDA, Intramural Research Program, USA

O-5 Sulforaphane protects against benzo[a]pyrene-induced hippocampal neurotoxicity in mice

10:18 - 10:30

○Yousra REDA^{1,2}, Zong CAI¹, Akane IKOMA¹, Alzahraa FERGANY¹, Saleh AHMED¹, Sahoko ICHIHARA³, Gaku ICHIHARA¹

¹Department of Occupational and Environmental Health, Faculty of Pharmaceutical Sciences, Tokyo University of Science,

²Department of Forensic Medicine and Toxicology, Faculty of Veterinary Medicine, Suez Canal University, Ismailia, Egypt,

³Department of Environmental and Preventive Medicine, Jichi Medical University, Japan

一般演題 口演 2

7月2日(水) 10:30 - 11:30 第5会場

座長：関根 秀一 (株式会社 資生堂 ブランド価値開発研究所)
竹下 俊英 (花王株式会社 安全性科学研究所)

皮膚

O-6 ヒト皮膚線維芽細胞におけるパラクレシル硫酸による細胞外マトリックス代謝異常の分子機構

10:30 - 10:42

○水野 晃治, 飯伏 優愛, 澤田 賢志, 小岩井 利一, 奥山 勝揮, 佐藤 隆
東京薬科大学薬学部生化学教室

O-7
10:42 - 10:54**シスプラチンおよびピンクリスチン投与によるマウス皮膚におけるコラーゲンおよびエラスチンの発現抑制**○酒井 寛泰^{1,2}, 木山 美穂¹, 染谷 柚杏¹, 北村 陽佳^{1,2}, 与那嶺 栞^{1,2}, 里 史明³, 今 理紗子¹, 五十嵐 信智¹, 千葉 義彦⁴, 細江 智夫¹, 小川 久美子²¹星薬科大学 薬学部 生体分子薬理学研究室, ²星薬科大学 薬学部 毒性学研究室,
³順天堂大学 薬学部 病態解析学研究室, ⁴星薬科大学 薬学部 分子生物学O-8
10:54 - 11:06**免疫抑制剤cyclosporine AはmTOR活性化を介して皮脂産生と細胞増殖を促進する**

○小岩井 利一, 北條 達也, 奥山 勝揮, 水野 晃治, 佐藤 隆

東京薬科大学薬学部生化学教室

O-9
11:06 - 11:18**経皮急性毒性試験における被験物質選定のためのIn silico毒性予測とIn vitro細胞毒性検証について**○豊岡 達士¹, 天本 宇紀¹, 三輪 志乃美¹, 富岡 征大², 佐々木 俊明¹, 馬場本 絵未¹, 古川 佑介¹, 鈴木 正明¹, 佐野 誠¹¹独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所(湘南地区),²独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所(登戸地区)**AOP (adverse outcome pathway)**O-10
11:18 - 11:30**Adverse Outcome Pathway (有害性発現経路; AOP) 298の開発について**○田邊 思帆里¹, Sabina QUADER², 小野 竜一³, Horacio CABRAL⁴, Edward J PERKINS⁵¹国立医薬品食品衛生研究所安全性予測評価部, ²ナノ医療イノベーションセンター,³国立医薬品食品衛生研究所毒性部, ⁴東京大学大学院工学系研究科,⁵US Army Engineer Research and Development Center**一般演題 口演 3**

7月3日(木) 10:50 - 11:38 第5会場

座長: 荒川 大 (名古屋市立大学大学院薬学研究科)

横田 理 (国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター毒性部)

毒性試験法O-11
10:50 - 11:02**ゼブラフィッシュにおける四塩化炭素の単回及び反復強制経口投与による肝臓に対する影響**○古川 賢¹, 中嶋 友希子², 藤原 尚美², 豊久 志朗², 三澤 靖³, 竹内 和也³¹日産化学株式会社 企画本部, ²株式会社神鋼環境ソリューション 技術研究所,³日産化学株式会社 生物科学研究所O-12
11:02 - 11:14**ゼブラフィッシュによるoncocardioneurologyの展開**寺見 文宏^{1,2}, 清水 陽嘉^{1,2}, 森 葵泉^{1,2}, 松岡 さおり^{1,2}, 西野 加奈子^{1,2}, 篠木 加奈^{1,2}, 里田 有希^{1,2}, 〇田中 利男^{1,2}¹三重大学大学院医学系研究科システムズ薬理学, ²三重大学メディカルゼブラフィッシュ研究センターO-13
11:14 - 11:26**神経発生毒性の高精度予測を目指したStemPanTox-alphaによる解析手法の開発**

○坂井 研太, 日下部 竜聖, バトツェツィグ ダギジドレン, 本元 恒越, 浅井 将, 曾根 秀子

横浜薬科大学大学院薬学研究科

O-14
11:26 - 11:38**マイクロカプセルを用いた新たな代替生物試験法の開発**

○鑑迫 典久, 米山 宙舞, 岡崎 友紀代

愛媛大学大学院 農学研究科

一般演題 口演 4

7月3日(木) 11:40 - 12:28 第5会場

座長：鈴木 睦 (協和キリン / 日本製薬工業協会医薬品評価委員会基礎研究部会)
佐能 正剛 (和歌山県立医科大学薬学部)

中毒

- O-15** DNA barcoding in the investigation of toxic plant poisoning - experience of a tertiary referral toxicology laboratory in Hong Kong
11:40 - 11:52
○ Kelvin Yat-Chung YU, Ying-Hoo LAM, Yeow-Kuan CHONG
Hospital Authority Toxicology Reference Laboratory, Department of Pathology, Princess Margaret Hospital

IT (AI, ビッグデータ)

- O-16** The IHI VICT3R Project - Implementing Virtual Control Group to Reduce Animal Use in Toxicity Studies
11:52 - 12:04
○ William P HOUSER¹, Thomas STEGER-HARTMANN², Ferran SANZ³,
Nadege LE ROUX¹
¹Bristol Myers Squibb, ²Bayer, ³Universitat Pompeu Fabra
- O-17** 造礁サンゴ類を対象とした環境影響評価研究—ネイチャーポジティブを視野にいれて—
12:04 - 12:16
○井口 亮
産業技術総合研究所

エピジェネティクス

- O-18** 経世代エピジェネティック遺伝 (TEI) におけるCCCTC-結合因子 (CTCF) の役割
12:16 - 12:28
○堀谷 幸治, 澁谷 徹
環境エピジェネティクス研究所

一般演題 口演 5

7月4日(金) 11:00 - 12:00 第3会場

座長：諫田 泰成 (国立医薬品食品衛生研究所・薬理部)
沼澤 聡 (昭和医大・院・薬)

神経系

- O-19** オキサリプラチン誘発性末梢神経障害における好中球および血小板の挙動とHMGB1遊離細胞としての可能性
11:00 - 11:12
坪田 真帆¹, 市川 美咲¹, 関 千咲斗¹, 岸本 彩野¹, 関口 富美子¹, 友野 靖子², 西堀 正洋²,
○川畑 篤史¹
¹近畿大学薬学部病態薬理学研究室, ²岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

低分子医薬品

- O-20** ヒト胎児肝細胞における薬物代謝酵素の発現に対する5-フルオロウラシルの影響：
CYP3A7の発現誘導
11:12 - 11:24
○半澤 絢子, 山折 大
東京薬科大学薬学部薬物代謝分子毒性学教室

O-21
11:24 - 11:36**Hemodynamic and cardiac toxicity due to tetrahydrozoline hydrochloride (Visine® Red Eye) ingestion**○ Ranie Rovine Sayago BRILLANTES, Christopher Guanzon MANALO
Department of Emergency Medicine, University of the Philippines - Philippine General HospitalO-22
11:36 - 11:48**ブレオマイシンは老化を進行させ、cGAS-Sting経路を活性化するが、直接的に線維化を進めることはない**○ 金澤 智, 高田 晶帆, 三浦 陽子
名古屋市立大学 大学院医学研究科 神経発達症遺伝学

中毒

O-23
11:48 - 12:00**Neuro-Psychiatric Systemic Lupus Erythematosus Diagnosed Through Intentional Hydroxychloroquine Poisoning: A Case Report**○ Maria Michellaida Therese Lim SALDUA^{1,2}, Emily Sarne OLANO^{1,3}¹East Avenue Medical Center Toxicology Referral and Training Center,²East Avenue Medical Center Department of Emergency Medicine,³East Avenue Medical Center Department of Pediatrics

一般演題 口演 6

7月4日(金) 9:00 - 10:00 第5会場

座長：小川 久美子 (星薬科大学 毒性学研究室)
小池 英子 (国立環境研究所 環境リスク・健康領域)

免疫毒性

O-24
9:00 - 9:12**Immunotoxicological effects of Nivalenol exposure during pregnancy on the next generation**○ Koji ISHIDA¹, Mao KANEKI¹, Chiharu OHIRA¹, Mana ICHIKAWA¹, Ibuki YASUDA¹, Yuta KAGA¹, Kazutoshi SUGITA², Shiro MIYAKE³, Tomoki FUKUYAMA¹¹Pharmacology Lab, Vet Med, Azabu Univ., ²Public Health Lab, Azabu Univ.,³Food and Hygiene Lab, Azabu Univ.O-25
9:12 - 9:24**担癌マウスモデルにおける抗体医薬に対するインフュージョンリアクション発症メカニズムの検討**

○ 久米 里歩, 安田 一翔, 唐 鋭恒, エズマット アイバイ, 長島 禎季, 佐藤 健多, 爲本 雄太, 畠山 浩人

千葉大学大学院薬学研究院

O-26
9:24 - 9:36**HLA多型の関与する薬物過敏症の発症を決定づけるCD8⁺ T細胞の解糖系代謝機構**○ 薄田 健史¹, 孫 雨晨², 荒川 憲昭², 平尾 卓也³, 水野 忠快⁴, 青木 重樹⁵, 伊藤 晃成⁵, 早川 芳弘¹¹富山大学 学術研究部 薬学・和漢系 生体防御学領域 がん・免疫ユニット,²国立医薬品食品衛生研究所 医薬安全科学部, ³国際医療福祉大学 薬学部 臨床薬物動態学分野,⁴東京大学大学院 薬学系研究科 分子薬物動態学教室, ⁵千葉大学大学院 薬学研究院 生物薬剤学研究室O-27
9:36 - 9:48**低濃度の揮発性有機化合物が、表皮角化細胞に直接的に影響を与えることによって、ダニ誘発性アトピー性皮膚炎の症状を著しく悪化させる**○ 大平 智春¹, 富田 賢吾², 金木 真央¹, 高木 哲¹, 福山 朋季¹¹麻布大 獣医, ²清水建設 技研O-28
9:48 - 10:00**異なる結晶子径の二酸化チタン粒子の90日間反復経口投与によるラット小腸パイエル板における免疫毒性影響の検討**○ 赤木 純一, 水田 保子, 畠山 瑞穂, 赤根 弘敏, 松下 幸平, 豊田 武士, 小川 久美子
国立医薬品食品衛生研究所病理部

一般演題 口演 7

7月4日(金) 10:00 - 11:00 第5会場

座長：藤原 泰之（東京薬科大学薬学部）
堀口 兵剛（北里大学医学部衛生学）

生体（細胞）応答

O-29 ATPを介したプリン受容体シグナルによる血管内皮細胞のヘパラン硫酸プロテオグリカン発現制御

10:00 - 10:12

○池内 璃仁¹, 中野 毅², 原 崇人², 北畠 和己¹, 山本 千夏², 月本 光俊¹, 藤江 智也¹, 鍛冶 利幸¹

¹東京理科大学薬学部衛生化学研究室, ²東邦大学薬学部

O-30 システイン、ホモシステイン、グルタチオンパースルフィドの内因性メチル化体の細菌、植物、動物における同定

10:12 - 10:24

○澤 智裕¹, 豊元 柊弥¹, 張 田力²

¹熊本大学大学院生命科学研究部微生物学講座, ²秋田大学感染統括制御・疫学・分子病態研究センター

環境汚染物質

O-31 マイクロプラスチックが小腸および肝臓の薬物代謝酵素およびトランスポーターに及ぼす影響

10:24 - 10:36

○川瀬 篤史, 禹 閏植, 中尾 美心, 島田 紘明, 櫻井 文教
近畿大学

O-32 Nanoplastics disrupt brain homeostasis and activate Alzheimer's-related pathways

10:36 - 10:48

○Laxmi Sen THAKURI^{1,3}, Narayan Sah SONAR^{1,2}, Hyebin PARK^{1,2}, Jiun KANG^{1,2}, Dong Young RHYU^{1,2,3}

¹School of Food and Pharmaceuticals Engineering, Mokpo National University,

²Department of Biomedicine, Health and Life Convergence Science, Mokpo National University,

³Bio-medicine Advanced Formulation Research Center, Mokpo National University

その他

O-33 LEDの波長の違いによるマウスの睡眠および寿命への影響評価

10:48 - 11:00

○岡村 和幸, 佐藤 弥雪, 野原 恵子
国立環境研究所 環境リスク・健康領域

一般演題 口演 8

7月4日(金) 11:00 - 12:00 第5会場

座長：西村 拓也（国立医薬品食品衛生研究所）
武田 一貴（北里大学獣医学部 毒性学研究室）

毒性評価法

O-34 ヒト肝細胞を用いたDNA障害評価系の開発

11:00 - 11:12

○三島 雅之¹, 津田 雅貴¹, 樋口 裕一郎², 上原 正太郎², 末水 洋志², 杉山 圭一¹

¹国立医薬品食品衛生研究所ゲノム安全科学部,

²公益財団法人実中研実験動物応用研究部ヒト臓器/組織モデル研究室

O-35 mRNA医薬品 (SARS-CoV-2 mRNAワクチン)の新規安全性及び品質評価法の開発

11:12 - 11:24

○平賀 孔, 百瀬 暖佳, 櫻木 小百合, 野島 清子, 石井 美枝子, 今井 恵子, 前山 順一, 関 洋平, 倉光 球, 水上 拓郎

国立感染症研究所 次世代生物学的製剤研究センター

O-36
11:24 - 11:36**Microphysiological systemを用いた肝細胞-心筋細胞共培養系における肝代謝を介した薬剤性心毒性の評価**○山崎 大樹¹, 堀内 新一郎¹, 池田 祐衣², 榛葉 健太³, 幸田 奈々重¹, 増尾 友佑², 木村 啓志³, 加藤 将夫²¹国立医薬品食品衛生研究所 薬理部, ²金沢大学 医薬保健研究域 薬学系,³東海大学 マイクロ・ナノ研究開発センターO-37
11:36 - 11:48**Novel Approaches to Replace Inhalation Studies with Instillation Experiments: Minimizing Animal Testing and Enhancing Toxicity Assessment**○Gustav BRUER¹, Katharina BLÜMLEIN¹, Otto CREUTZENBERG¹, Daria GÖDECKE¹, Manuel BREVA², Alejandro GARABATOS², Maren BODE³, Arne BURZLAFF³¹Fraunhofer Institute for Toxicology and Experimental Medicine ITEM, Hannover, Germany,²Inorganic Pigments Consortium, Castellon, Spain,³EBRC Consulting GmbH, Hannover, Germany**オミクス**O-38
11:48 - 12:00**毒性科学におけるプロテオミクス解析**

○堂前 直, 鈴木 健裕

理化学研究所 環境資源科学研究センター

一般演題 口演 9

7月4日(金) 10:30 - 11:42 第6会場

座長: 新開 泰弘 (東京薬科大学生命科学部 環境生物学研究室)

古武 弥一郎 (広島大学大学院医系科学研究科)

リスクアセスメント・リスクコミュニケーションO-39
10:30 - 10:42**PFASリスク評価書の問題点と汚染化学物質のリスク評価の改善に向けて**○遠山 千春¹, 原田 浩二², 鯉淵 典之³¹東京大学, ²京都大学, ³群馬大学O-40
10:42 - 10:54**農薬再評価におけるリスク評価の問題点**

○木村一黒田 純子

環境脳神経科学情報センター

O-41

演題取り下げ**金属**O-42
10:54 - 11:06**Investigating the Use of Ascorbic Acid as an Intervention for Metal Toxicity in Dogs in Kabwe District**○Nelly BANDA¹, Rio DOYA¹, Nyein Chan SOE¹, Andrew KATABA², John YABE^{2,3}, Golden ZYAMBO², Kaampwe MUZHANDU², Yared Beyene YOHANNES¹, Yoshinori IKENAKA^{1,4}, Mayumi ISHIZUKA¹, Shouta Mm NAKAYAMA^{1,2}¹Hokkaido University, Department of Environmental Science, Laboratory of Toxicology,²School of Veterinary Medicine, University of Zambia,³School of Veterinary Medicine, University of Namibia, ⁴North West University

O-43
11:06 - 11:18**日本人男性における精液中の必須・有害元素と精子の質との関連**

○岩井 美幸¹, 岩井 健太¹, 龍田 希¹, 磯部 友彦¹, 高木 麻衣¹, 小林 弥生¹, 中山 祥嗣¹,
熊澤 由紀代², 高橋 和政², 田中 貴士³, 寺田 幸弘², 野村 恭子⁴, 岡田 弘³, 玉腰 暁子⁵,
前田 恵理⁵

¹ 国立環境研究所環境リスク・健康領域, ² 秋田大学大学院医学系研究科産婦人科学講座,
³ 獨協医科大学埼玉医療センター, ⁴ 秋田大学大学院医学系研究科衛生学・公衆衛生学講座,
⁵ 北海道大学大学院医学研究院公衆衛生学教室

O-44
11:18 - 11:30**トリブチルスズはV-ATPase-ATG16L1依存的な非古典的オートファジーを引き起こす**

○畑宮 駿一, 宮良 政嗣, 古武 弥一郎
広島大学大学院医系科学研究科

O-45
11:30 - 11:42**メチル水銀中毒に対する個体感受性の違いを判定できるバイオマーカーの開発研究**

○藤村 成剛¹, 臼杵 扶佐子², 鶴木 隆光¹
¹ 国立水俣病総合研究センター, ² ヒトレトロウイルス学共同研究センター

一般演題 ポスター

P-●E: 優秀研究発表賞応募演題
P-●S: 学生ポスター発表賞応募演題

第1日目 (7月2日 (水) 13:00 - 14:00) ポスター・展示会場

プログラム
(ポスター)

循環器

P-1E 薬物誘発性torsade de pointesの発生に先行する早期($J-T_{peak}$)および後期($T_{peak}-T_{end}$)心室再分極時間変化の解析

○神林 隆一¹, 後藤 愛¹, 杉山 篤^{1,2,3}

¹東邦大学 医学部 薬理学講座, ²山梨臨床薬理研究所, ³甲州リハビリテーション病院 内科

肝臓

P-2S モノクロタリンの短期間反復投与によるマウス肝臓への影響

○大橋 清佳¹, 煙山 紀子², 前川 竜也², 美谷島 克宏^{1,2}

¹東京農業大学応用生物科学研究科食品安全健康学専攻, ²東京農業大学応用生物科学部食品安全健康学科

P-3S 代謝機能障害関連脂肪性肝炎(MASH)に続発する肝性骨異栄養症の発症機序の解明

○岡本 雄揮¹, 水流 功春², 三原 大輝¹, 堀 正敏¹

¹東京大学大学院 農学生命科学研究科 獣医薬理学教室, ²プライムテック株式会社 研究支援部

P-4E *in vitro*肝障害パネル評価を活用した臨床肝障害予測モデルの構築

○石井 裕也, 加藤 祐樹, 鈴木 尚之, 高木 信伍, 河内 智行, 館野 佑介, 前田 昂亮, 笠松 幸司, 福島 民雄

塩野義製薬株式会社 創薬研究本部

P-5E アセトアミノフェン誘発性肝障害発症におけるミトコンドリア膜透過性遷移依存的に活性化した血小板の影響

○竹村 晃典, 池山 佑豪, 藤田 敦哉, 伊藤 晃成

千葉大学大学院薬学研究院生物薬剤学研究室

腎臓

P-6S ヒト腎検体および3D-RPTECを用いた炎症時の薬物輸送体を介した薬物誘発性腎障害の評価

○角口 萌乃¹, 大島 恵², 高橋 越史³, 池田 博子⁴, 山内 南帆¹, 野村 翠¹, 玉井 郁巳¹, 大槻 純男⁵, 岩田 恭宜², 荒川 大¹

¹金沢大学医薬保健研究域薬学系, ²金沢大学大学院腎臓・リウマチ膠原病内科学,

³日機装株式会社 メディカル事業本部 バイオ事業推進部, ⁴金沢大学附属病院病理診断科・病理部,

⁵熊本大学大学院生命科学研究部

P-7S 腎線維化に対するクロマチンリモデリング因子BRD9阻害剤の保護効果

○上吉原 彩吹¹, 橋場 しおり¹, 中野 正隆^{1,2}, 黒澤 キアム¹, 高橋 越史³, 森村 馨³, 西岡 ゆきこ³, 荒木 綾乃³, 神保 陽一³, 荒川 大⁴, 深見 達基^{1,2}, 中島 美紀^{1,2}

¹金沢大学医薬保健研究域薬学系薬物代謝安全性学研究室, ²金沢大学 WPI ナノ生命科学研究所,

³日機装株式会社 メディカル事業本部 バイオ事業推進部,

⁴金沢大学医薬保健学研究域薬学系臨床薬学研究室

- P-8S** **リトコール酸骨格を持つ新規ビタミンD受容体アゴニストDcha-20の殺鼠効果及び毒性発現機序の探索**
 ○松深 美咲¹, 小倉 千春², 長岡 慧³, 岡村 佳奈², 吉原 実唯菜², 影近 弘之⁴, 棚谷 綾², 武田 一貴¹
¹北里大学 獣医学部獣医学科 毒性学研究室, ²お茶の水女子大学 理学部化学科, ³大丸合成薬品株式会社, ⁴東京科学大学 総合研究院 生体材料工学研究所
- P-9S** **三次元培養ヒト近位尿細管上皮細胞を用いた有機アニオントランスポーター 1発現誘導機構の解明およびその発現が薬物誘発毒性の感受性に与える影響**
 ○横関 樹¹, 中野 正隆^{1,2}, 高橋 越史³, 森村 馨³, 西岡 ゆきこ³, 荒木 綾乃³, 神保 陽一³, 荒川 大⁴, 玉井 郁巳⁵, 深見 達基^{1,2}, 中島 美紀^{1,2}
¹金沢大学 医薬保健学総合研究科 薬物代謝安全性学研究室, ²金沢大学 ナノ生命科学研究所, ³日機装株式会社 メディカル事業本部 バイオ事業推進部, ⁴金沢大学 医薬保健学研究域薬学系 臨床薬学研究室, ⁵金沢大学 医薬保健学研究域薬学系 薬物動態学研究室
- P-10S** **肥満2型糖尿病マウスの腎臓におけるRAS阻害薬投与の影響**
 ○中西 海翔¹, 宇野 絹子¹, 笹瀬 智彦¹, 奥村 穂¹, 久保田 結子¹, 松井 美都¹, 土井 良信², 篠原 雅己², 杉本 実紀¹, 太田 毅¹
¹京都大学大学院農学研究科応用生物科学専攻生体機構学分野, ²日本クレア (株)

その他の組織・系

- P-11S** **2型糖尿病モデルマウスの骨格筋及び腎臓の病態比較**
 ○中島 基晴¹, 豊福 芽依², 坂口 愛和², 各務 温花¹, 煙山 紀子², 美谷島 克宏^{1,2}, 前川 竜也^{1,2}
¹東京農業大学大学院 応用生物科学研究科 食品安全健康学専攻, ²東京農業大学 応用生物科学部 食品安全健康学科
- P-12S** **肥満2型糖尿病モデルdb/dbマウスにおけるSGLT2阻害薬投与の筋肉への影響**
 ○久保田 結子¹, 宇野 絹子¹, 笹瀬 智彦¹, 奥村 穂¹, 中西 海翔¹, 松井 美都¹, 土居 良信², 篠原 雅己², 杉本 実紀¹, 太田 毅¹
¹京都大学大学院農学研究科応用生物科学専攻生体機構学分野, ²日本クレア (株)

生殖発生毒性・発達毒性

- P-13S** **Trophoblast cell fusion suppressed by amino-modified polystyrene in forskolin-induced syncytialization BeWo model**
 ○Intan Cahaya DANI¹, Kazuma HIGASHISAKA^{1,2,3}, Mikihiro YOSHIE⁴, Kazuhiro TAMURA⁴, Yuya HAGA^{1,3}, Yasuo TSUTSUMI^{1,3,5,6,7}
¹Grad. Sch. Pharm. Sci., Osaka Univ., ²IACS, Osaka Univ., ³Sch. Pharm. Sci. Osaka Univ., ⁴Grad. Sch. Pharm. Sci., Tokyo Univ. Pharm. Life Sci., ⁵MEI Ctr, Osaka Univ., ⁶OTRI, Osaka Univ., ⁷INSD, Osaka Univ.
- P-14S** **ミコフェノール酸モフェチルによる口蓋間葉系細胞増殖抑制に対するクマザサ抽出液の防御作用の検討**
 ○堀田 英音¹, 月星 陽介², 緒方 謙一³, 佐野 誠⁴, 山下 弘高¹, 堀口 兵剛⁵, 吉岡 弘毅⁵
¹岐阜医療科学大学薬学部, ²名古屋市立大学医学部, ³唐津赤十字病院歯科口腔外科, ⁴労働安全衛生総合研究所, ⁵北里大学医学部
- P-15S** **抗てんかん薬フェニトインおよびフェノバルビタールの胎盤合体化への影響評価**
 ○芹澤 杏萌¹, 東阪 和馬^{1,2,3}, 奥野 和香子³, 吉江 幹浩⁴, 田村 和広⁴, 芳賀 優弥^{1,3}, 堤 康央^{1,3,5,6,7}
¹阪大院薬, ²阪大高等共創研, ³阪大薬, ⁴東京薬大薬, ⁵阪大 MEI セ, ⁶阪大先導, ⁷阪大 R3 セ
- P-16S** **ヒトiPS細胞を用いた新型コロナウイルス感染症治療薬のシグナルかく乱を基にした発生毒性評価**
 ○佐藤 花音^{1,3}, 村山 航己^{2,3}, 松浦 利絵子³, Archana MOOTHA³, 平林 容子⁴, 中島 芳浩⁵, 大久保 佑亮^{3,6}, 福田 淳二^{2,6}
¹横浜国立大学理工学部, ²横浜国立大学大学院工学研究室, ³国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター毒性部, ⁴国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター, ⁵産業技術総合研究所健康医工学研究部門, ⁶横浜国立大学先端科学高等研究院

- P-17S** **メチルフェニデートによる精子エピゲノム変化とその可塑性**
○赤池 哉太, 光本 明日香, 沼澤 聡
昭和医科大学大学院薬学研究科毒物学分野
- P-18S** **ヒトiPS細胞を用いたシグナルかく乱指標による精巣毒性物質の評価**
○村山 航己^{1,3}, 佐藤 花音^{2,3}, 松浦 利絵子³, Archana MOOTHA³, 平林 容子⁴, 中島 芳浩⁵, 大久保 佑亮^{3,6}, 福田 淳二^{1,6}
¹横浜国立大学大学院工学研究室, ²横浜国立大学理工学部,
³国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター毒性部,
⁴国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター,
⁵産業技術総合研究所健康医工学研究部門, ⁶横浜国立大学先端科学高等研究院
- P-19E** **ラットの摘出精巣を用いたアゾール系化合物の雄性ホルモン産生への影響評価**
○衣斐 彼方^{1,2}, 水口 恵理¹, 酒井 洋樹²
¹科研製薬株式会社 新薬創生センター 薬物動態・安全性部 安全性グループ,
²岐阜大学 共同獣医学科 獣医病理学研究室
- P-20S** **胎子・新生子期の副流煙曝露は延髄孤束核における抑制性神経発現機構に影響を与える**
○Yoshiyasu NAGASHIMA¹, Shin-Ichi SEKIZAWA¹, Ryota TOCHINAI¹, Masayoshi KUWAHARA¹, Kent E. PINKERTON²
¹東京大学農学生命科学研究科獣医衛生学研究室,
²Center for Health and The Environment, University of California Davis
- P-21S** **低用量域鉛曝露による発達神経毒性のadverse outcome pathwayに関する検討**
○内藤 紀咲, 石田 慶士, 松丸 大輔, 中西 剛
岐阜薬科大学衛生学研究室

行動毒性

- P-22S** **生後発達期におけるグルホシネートの急性曝露が成熟後の脳高次機能に及ぼす影響**
○加来 建之, 原 健士朗, 種村 健太郎
東北大学農学研究科動物生殖科学分野
- P-23S** **α-ナフトフラボン曝露が妊娠マウスの行動に及ぼす影響**
○村田 信喜, 吉岡 亘, 杉田 和俊
麻布大学獣医学部公衆衛生学第一研究室

環境汚染物質

- P-24S** **ナノフェライト粒子の骨芽細胞での細胞内取り込みと遺伝子発現への影響**
○遠藤 穂¹, 信岡 英彦¹, 上野 麟太郎¹, 三村 将来¹, 泉谷 惇², 齋藤 直人³, 羽二生 久夫³
¹信州大学大学院総合理工学研究科, ²信州大学大学院総合医理工学研究科,
³信州大学先鋭領域融合研究群バイオメディカル研究所
- P-25S** **多層カーボンナノチューブ (MWCNT) の長さがヒトTHP-1由来マクロファージに及ぼす影響**
○佐々木 綾子¹, 宗 才¹, 村木 志帆¹, 滝澤 亮哉², 市原 佐保子², 市原 学¹
¹東京理科大学 薬学部 環境労働衛生学, ²自治医科大学 医学部 環境予防医学講座
- P-26S** **毒性評価に資する環境条件を反映したポリエチレンナノプラスチックの作製**
○寶閣 美依¹, 芳賀 優弥^{1,2}, 辻野 博文^{1,2,3}, 真鍋 颯太², 出原 若葉², Phyo Bo Bo AUNG¹, 本山 裕大¹, 森 彩葉², 東阪 和馬^{1,2,4}, 堤 康央^{1,2,5,6,7}
¹阪大院薬, ²阪大薬, ³阪大ミュージアムリンクス, ⁴阪大高等共創研, ⁵阪大 MEI セ, ⁶阪大先導,
⁷阪大 R3 セ
- P-27S** **実環境中での物性を反映したポリプロピレンナノプラスチックの作製と安全性評価に向けて**
○本山 裕大¹, 芳賀 優弥^{1,2}, 辻野 博文^{1,2,3}, 真鍋 颯太², 出原 若葉², 寶閣 美依¹, Phyo Bo Bo AUNG¹, 森 彩葉², 東阪 和馬^{1,2,4}, 堤 康央^{1,2,5,6,7}
¹阪大院薬, ²阪大薬, ³阪大ミュージアムリンクス, ⁴阪大高等共創研, ⁵阪大 MEI セ, ⁶阪大先導,
⁷阪大 R3 セ

- P-28S** **Establishment of environmental relevant polyvinyl chloride microplastics and nanoplastics considering their physiochemical properties for the safety assessment**
 ○ Phy Bo Bo AUNG¹, Yuya HAGA^{1,2}, Hirofumi TSUJINO^{1,2,3}, Sota MANABE², Wakaba IDEHARA², Mii HOKAKU¹, Yuto MOTOYAMA¹, Ayaha MORI², Kazuma HIGASHISAKA^{1,2,4}, Yasuo TSUTSUMI^{1,2,5,6,7}
¹Grad. Sch. Pharm. Sci., Osaka Univ., ²Sch. Pharm. Sci., Osaka Univ., ³Museum Links, Osaka Univ., ⁴IACS., Osaka Univ., ⁵MEI Ctr., Osaka Univ., ⁶OTRI, Osaka Univ., ⁷INSD., Osaka Univ.
- P-29E** **Nanoplastics Disrupt Liver Homeostasis: A Pathway to NAFLD and Fibrosis**
 ○ Narayan Sah SONAR^{1,2}, Laxmi Sen THAKURI³, Hye Bin PARK^{1,2}, Jiun KANG^{1,2}, Dong Young RHYU^{1,2}
¹Department of Biomedicine, Health & Life Convergence Sciences, BK21 FOUR, Mokpo National University, Republic of Korea, ²School of Food & Pharmaceutical Engineering, Mokpo National University, Republic of Korea, ³Bio-medicine Advanced Formulation Research Centre, College of Natural Science, Mokpo National University, Republic of Korea
- P-30E** **タンパク質構造プロテオームへの網羅的分子ドッキング計算 “Binding Proteomics” 解析によるブベルル酸の毒性標的候補の探索**
 ○武田 一貴, 羽山 哲平, 菅原 琳, 鎌田 亮
 北里大学獣医学部毒性学研究室
- P-31S** **網羅的分子ドッキング計算による結合標的発見法Binding Proteomicsの精度評価**
 ○菅原 琳, 羽山 哲平, 鎌田 亮, 武田 一貴
 北里大学 獣医学部 獣医学科 毒性学研究室
- P-32E** **自社製造した²²⁵Acのラットにおける分布及び単回投与毒性**
 ○清水 紗織, 氏家 直毅, 山田 雅人, 山田 直明
 日本メジフィジックス株式会社 創薬研究所
- P-33S** **メキシコ産モレレットワニ (Crocodylus moreletii) における有害化学物質汚染の実態とステロイドホルモンに及ぼす影響**
 ○中西 諒¹, 久保 那菜子¹, Marisol BUENFIL-ROJAS¹, Mauricio GONZALEZ-JAUREGUI², Yared Beyene YOHANNES³, 池中 良徳^{3,4}, 田上 瑠美¹, 岩田 久人¹, 野見山 桂¹
¹愛媛大学 沿岸環境科学研究センター, ²CEDESU - Universidad Autónoma de Campeche, ³北海道大学 大学院獣医学研究院, ⁴北海道大学 One Health リサーチセンター
- P-34S** **ディーゼル排気粒子が誘導する肺炎症応答に対する酸化ストレスおよびDNA損傷応答の寄与**
 ○奥川 友裕^{1,2}, 石川 良賀³, 本田 晶子¹, 松田 知成¹, 高野 裕久^{3,4,5}
¹京都大学, ²清華大学深セン国際研究生院, ³京都大学大学院地球環境学堂, ⁴京都先端科学大学国際学術研究院, ⁵京都先端科学大学共生健康科学研究機構
- P-35S** **ゼブラフィッシュ胚を用いたPFOA代替物質 (HFPO-TA, HFPO-TeA) の甲状腺ホルモンへの影響評価**
 ○山本 愛依¹, 田上 瑠美¹, 久保田 彰², 国末 達也¹, 野見山 桂¹
¹愛媛大学沿岸環境科学研究センター, ²帯広畜産大学 グローバルアグロメディシン研究センター 獣医学研究部門
- P-36S** **パーフルオロアルキル化合物 (PFASs) の日常摂取相当9種混合曝露が雄性マウスへ与える精巢毒性影響の評価**
 ○吉村 和加菜¹, 日下 裕美², 菅野 智裕³, 杉山 真言⁴, 永野 昌志⁵, 鎌田 亮¹, 武田 一貴¹
¹北里大学獣医学部毒性学研究室, ²北里大学獣医学部獣医臨床繁殖学研究室, ³北里大学獣医学部大動物臨床学研究室, ⁴北里大学獣医学部獣医解剖学研究室, ⁵北里大学獣医学部動物生殖学研究室
- P-37E** **甲状腺ホルモン変換酵素DIO2を介したペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) による新たな発達神経毒性メカニズム**
 ○藤原 悠基¹, 宮坂 勇平², ニノ宮 彩音¹, 天野 出月¹, 宮崎 航³, 鯉淵 典之¹
¹群馬大学大学院医学系研究科応用生理学分野, ²群馬大学重粒子医学センター, ³弘前大学大学院保健学研究科生体検査科学領域

- P-38S 炎症反応に着目した有機フッ素化合物 (PFAS) による腎毒性機構の解明**
○ Jidapa HANVORAVONGCHAI, 木村 優介, 池上 昭彦, 北村 祐貴, 三瀬 名丹, 市原 佐保子
自知医科大学
- P-39S 有機フッ素化合物PFASによる胎盤合胞体化への影響評価**
○ 山内 南帆¹, 東阪 和馬^{1,2,3}, 奥野 和香子³, 芹澤 杏萌¹, 堺 梨紗³, 芳賀 優弥^{1,3}, 堤 康央^{1,3,4,5,6}
¹大阪大学大学院薬学研究科, ²大阪大学高等共創研究院, ³大阪大学薬学部,
⁴大阪大学国際医工情報センター, ⁵大阪大学先導的学際研究機構,
⁶大阪大学エマージングサイエンスデザイン R³ センター
- P-40E HepaRG細胞の遺伝子発現プロファイルに及ぼすPFOAとMEHPの複合曝露影響**
○ 村瀬 渉¹, 窪田 篤人¹, 安田 彩夏¹, 箱田 涼¹, 中川 宏治², 池田 敦子^{3,4}, 小島 弘幸¹
¹北海道医療大学大学院薬学研究科衛生薬学講座環境衛生学分野,
²北海道医療大学大学院薬学研究科分子生命科学講座生化学分野,
³北海道大学大学院保健科学研究所,
⁴環境健康科学研究教育センター
- P-41S *In vitro* monitoring of perfluorooctanoic acid gastric toxicity using a stress granule reporter system**
○ Jung-Min LEE¹, Kee K. KIM¹, Eun-Mi KIM²
¹Department of Biochemistry, College of Natural Sciences, Chungnam National University,
²Department of Bio & Environmental Technology, College of Science and Convergence Technology, Seoul Women's University
- P-42E Chemical hazard assessment of chlorinated paraffins with human stem cells as a new approach methodology (NAM)**
○ Islem BOUKARA¹, Mari OCHIAI^{1,2}, Hisato IWATA¹
¹Center for Marine Environmental Studies, Ehime University, Japan,
²School of Life and Environmental Science, Azabu University, Japan

AOP (adverse outcome pathway) ・ その他

- P-43E Comparative Toxicity of Dibutyl Phthalate and Dibutyl Adipate in Zebrafish Embryos: Impacts on Development, Neurobehavior, and the GH/IGFs Axis**
○ Kijeong YUN¹, Kyunghee JI²
¹Seoul National Science and Technology University, ²Yongin University
- P-44E ミミズ *Eisenia andrei* におけるニバレノールの繁殖毒性**
○ 浜渦 愛佳, 松坂 怜央, 金木 真央, 大平 智春, 福山 朋季, 梶 典幸
麻布大学獣医学部薬理学研究室

炎症・免疫毒性

- P-45S トランス脂肪酸による細胞老化を介した炎症応答の促進機構**
○ 小島 諒太, 平田 祐介, 野口 拓也, 松沢 厚
東北大・院薬・衛生化学
- P-46S ロルラチニブ誘発性肝障害発症機序の検討**
○ 高垣 春奈¹, 大坪 千紘¹, 野田 拓誠^{1,2}, 浦嶋 和也^{1,3}, 藤本 亜弓^{1,4}, 水口 芹奈¹, 田中 早織¹, 幸田 祐佳¹, 加藤 隆児¹
¹大阪医科薬科大学薬学部薬物治療学 I 研究室, ²大阪医療センター, ³JCHO 大阪みなと中央病院,
⁴大阪市立総合医療センター
- P-47S 抗てんかん薬によるHLA非依存的なT細胞活性化**
○ 中田 智, 伊藤 晃成, 青木 重樹
千葉大学大学院薬学研究科生物薬剤学研究室

- P-48S HLAクラスター保持マウス開発に向けたヒト遺伝子クラスター導入手法の確立**
○岸間 菜々美¹, 阿部 智志², 岡田 茜², 宮本 人丸¹, 中川 和奏¹, 湯野 怜香¹, 森口 結生¹, 山崎 匡太郎^{1,3,4}, 香月 加奈子², 森脇 崇史¹, 鈴木 輝彦⁵, 宇野 愛海⁶, 富塚 一磨⁶, 香月 康宏^{1,2,3}
¹鳥取大学大学院医学系研究科染色体工医学講座, ²鳥取大学染色体工学研究センター, ³自然科学研究機構生命創成探究センター染色体工学研究グループ, ⁴自然科学研究機構 生理学研究所, ⁵東京都医学総合研究所幹細胞プロジェクト, ⁶東京薬科大学生命科学研究科 生物工学研究室
- P-49S 炎症モデルマウスの血清メタロミクス解析およびセレン含有化合物の抗炎症作用の解析**
○過足 俊介¹, 清水 未崎¹, 外山 喬士¹, 矢崎 雅菜², 有澤 美枝子², 斎藤 芳郎¹
¹東北大学大学院薬学研究科代謝制御薬学分野, ²九州大学農学部農業薬剤化学研究室
- P-50S 加熱式たばこ煙曝露が引き起こす肺炎症とマイクロRNAによる調節**
○松本 和真, 池上 昭彦, 滝澤 亮哉, 木村 優介, 北村 祐貴, 三瀬 名丹, 市原 佐保子
自治医科大学環境予防医学講座
- P-51S PEG誘導体を含む化粧品品の皮膚塗布による抗PEG IgM誘導における脾臓の関与**
○金 侑里¹, 高田 春風^{1,2}, 安藤 英紀^{1,2}, 石田 竜弘^{1,2}
¹徳島大学 大学院医歯薬学研究部 薬物動態制御薬学分野, ²徳島大学 大学院医歯薬学研究部 DDS 研究センター
- P-52S エチレングリコールの亜急性曝露は全身炎症反応を惹起するか?**
○中川 慧¹, 芦野 隆¹, 赤池 哉太¹, 光本 明日香¹, 倉田 知光², 沼澤 聡¹
¹昭和医科大学大学院薬学研究科毒物学分野, ²昭和医科大学医学部薬理学講座医科薬理学部門
- P-53E A/Jマウスの免疫チェックポイント阻害剤誘発性心筋炎におけるダメージ関連分子パターン (DAMPs) の関与**
○松下 隼也¹, 風間 千帆¹, 三輪 恭子¹, 後藤 真由美¹, 熊谷 和善², 間 哲生¹, 土屋 由美¹
¹第一三共株式会社 安全性研究所, ²Daiichi Sankyo Inc.
- P-54E 抗PD-L1抗体ががん関連骨髄系細胞によるアナフィラキシーの発症を増悪するメカニズムの解明**
○唐 鋭恒¹, 久米 里歩¹, 安田 一翔¹, 爲本 雄太¹, 艾則麦提 艾拜¹, 東 恭平², 畠山 浩人¹
¹千葉大学薬学研究院, ²東京理科大学薬学部
- P-55E *In vivo/in vitro*非臨床試験によるphospholipase B-like 2 (PLBL2) の免疫原性評価**
○浜村 えり¹, 安野 恭平¹, 井上 航太², 後藤 浩一¹, 土屋 由美¹
¹第一三共株式会社 安全性研究所, ²第一三共株式会社 モダリティ第二研究所
- P-56E 抗体医薬品の Phase I 試験で認められたサイトカイン放出症候群に関するリバーストラン スレーショナルリサーチ**
○大槻 博礼, 稲井 洋平, 平野 莉絵, 荒木 徹朗, 南谷 賢一郎
協和キリン株式会社 バイオ創薬センター トランスレーショナルリサーチ研究所
- P-57S イヌとネコの髄膜腫におけるMerlin/Hippo経路に関する免疫組織化学的検索**
○齋藤 凌, チェンバーズ ジェームズ, 内田 和幸
東京大学大学院農学生命科学研究科獣医病理学研究室
- P-58S DNFB塗布マウス皮膚炎モデルにおける耳介並びにリンパ系諸臓器の病態解析**
○渡邊 麻由佳¹, 煙山 紀子², 笹瀬 智彦³, 前川 竜也^{1,2}, 美谷島 克宏^{1,2}
¹東京農業大学院応用生物科学研究科食品安全健康学専攻, ²東京農業大学応用生物科学部食品安全健康学科, ³京都大学大学院 農学研究科 応用生物科学専攻生体機構学分野
- P-59S ビルダグリプチン誘発性肝障害の機序解明
ー共有結合を介したインフラマソーム活性化に関する検討ー**
○水口 芹奈¹, 野田 拓誠², 浦嶋 和也³, 藤本 亜弓⁴, 田中 早織¹, 幸田 祐佳¹, 加藤 隆児¹
¹大阪医科薬科大学薬学部 薬物治療学 I 研究室, ²国立病院機構 大阪医療センター 薬剤部, ³JCHO 大阪みなと中央病院 薬剤部, ⁴大阪市立総合医療センター 薬剤部
- P-60S 樹状細胞における炎症性サイトカイン産生に対するかび毒ニバレノールとデオキシニバレノールの複合曝露の拮抗作用**
○松坂 怜央¹, 杉田 和俊², 三宅 司郎³, 福山 朋季¹
¹麻布大学獣医学部薬理学研究室, ²麻布大学公衆衛生学第一研究室, ³麻布大学食品衛生学研究室

- P-61S 染色体工学技術による完全ヒト抗体産生動物を用いた腸組織指向性抗体
—腸AcuumBodyの開発とIBD治療への応用**
○飛知和 弦輝^{1,2}, Yayan WANG^{1,2}, 荻原 諒平², 香月 加奈子², 永島 明咲³,
Jatnika Feisal MUHAMMAD³, 岩井 優実³, 嶋本 亮輔³, 本多 英嗣⁴, 宇野 佳奈⁴, 里深 博幸²,
Rafique ABDUR³, 宇野 愛海³, 冨塚 一磨⁴, 伊東 祐二³, 香月 康宏^{1,2,5,6}
¹鳥取大学 大学院医学系研究科 染色体医工学講座, ²鳥取大学 染色体工学研究センター,
³鹿児島大学大学院 理工学研究科理学専攻化学プログラム,
⁴東京薬科大学 生命科学部 応用生命科学科 生物工学研究室,
⁵鳥取大学 医学部 生命科学科 染色体医工学講座, ⁶生命創成探究センター 染色体工学研究グループ
- 金属**
- P-62S 血管内皮細胞のメタロチオネインアイソフォームに選択的な発現誘導に対するヒストン脱アセチル化酵素の関与**
○山田 奈央¹, 近藤 明香¹, 中村 武浩², 木村 朋紀², 中 寛史³, 鍛冶 利幸¹, 藤江 智也¹
¹東京理科大学薬学部, ²摂南大学薬学部, ³京都大学大学院薬学研究科
- P-63S ATPは鉛の内皮細胞毒性を増強する**
○岡田 知樹, 池内 璃仁, 北島 和己, 月本 光俊, 鍛冶 利幸, 藤江 智也
東京理科大学薬学部
- P-64E 溶接ヒュームの経皮ばく露による金属吸収特性の検討**
○岩瀬 真喜子¹, 小野 恵美¹, 王 齊¹, 柳場 由絵¹, 小椋 康光²
¹独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所, ²千葉大学大学院薬学研究科
- P-65S 伸展刺激によるカドミウムの血管内皮細胞毒性の増強**
○小川 紗羅¹, 笠間 雪乃¹, 藤森 光², 原 崇人², 山本 千夏², 鍛冶 利幸¹, 藤江 智也¹
¹東京理科大学薬学部, ²東邦大学薬学部
- P-66S メチル水銀曝露による精神症状関連部位の障害**
○三木 峻平¹, 飯島 悠太¹, 野村 亮輔¹, 岩脇 隆夫², 藤村 成剛³, 上原 孝¹
¹岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 薬効解析学,
²金沢医科大学 総合医学研究所 生命科学研究領域 細胞医学研究分野,
³国立水俣病総合研究センター 基礎研究部 毒性病態研究室
- P-67S メチル水銀曝露ラット後根神経節における感覚神経細胞とサテライトグリア細胞の組織学的解析**
○小澤 美咲^{1,2}, 松木 彩華², 関口 由香², 山城 海渡², 高橋 勉², 藤原 泰之², 吉田 映子³,
鍛冶 利幸⁴, 篠田 陽²
¹広尾学園高等学校, ²東京薬科大学薬学部公衆衛生学教室, ³電力中央研究所,
⁴東京理科大学薬学部環境健康学教室
- P-68E メチル水銀によるセレン代謝阻害とPRDX6を介したフェロトキシ感受性制御**
○高島 隼人¹, 外山 喬士¹, 伊藤 隼哉², 三島 英換², 斎藤 芳郎¹
¹東北大学大学院薬学研究科代謝制御薬学分野, ²ヘルムホルツセンター・ミュンヘン
- P-69S チオレドキシン結合蛋白質を介したメチル水銀による新規細胞死誘導機構**
○福島 諒子, 山下 直哉, 宿屋 壮純, 山縣 涼太, 黄 基旭
東北医科薬科大学薬学部環境衛生学教室
- P-70S チメロサルおよびその分解産物の皮膚感作性発現におよぼすP450酵素の関与**
○鈴木 隼知, 渡辺 慎太郎, 関本 征史
麻布大学 生命・環境科学部 環境衛生学研究室
- P-71S ヒ素曝露による代謝疾患モデルマウスの構築の検討**
○森 愛彩美¹, 藤代 瞳¹, 松本 可南子¹, 姫野 誠一郎^{1,2}, 角 大悟¹
¹徳島文理大学薬学部, ²昭和大学薬学部
- P-72S 血管内皮細胞における亜ヒ酸がグルタチオン代謝経路に与える影響**
○田口 喜音¹, 山口 亮大¹, 田島 誠大¹, 高橋 勉¹, 山城 海渡¹, 篠田 陽¹, 山本 千夏²,
鍛冶 利幸³, 藤原 泰之¹
¹東京薬科大学薬学部公衆衛生学教室, ²東邦大学薬学部衛生化学教室, ³東京理科大学薬学部環境健康学教室

- P-73S ヒ素によるセレン代謝攪乱を介した毒性発現機構**
○牧野 玲子¹, 高島 隼人¹, 外山 喬士¹, 伊藤 隼哉², 三島 英換², 斎藤 芳郎¹
¹東北大学薬学部代謝制御薬学分野, ²ヘルムホルツセンター・ミュンヘン
- P-74S 環境親電子物質が腸内細菌酵素活性に及ぼす影響**
○今井 梨可^{1,2}, 杉山 幸翼³, 佐藤 謙介⁴, 青木 はなこ^{1,4}, 内山 純^{2,4}, 中野 僚太¹, 草野 麻衣子³, 肥田 典子¹, 秋山 雅博⁴
¹昭和大薬, ²慶應大薬, ³昭和大医, ⁴昭和大臨床薬理研
- P-75E 食品に含まれるクルクミン類似体によるセレノプロテインP発現低下：
糖尿病治療・予防の新たな方向性**
○王 一諾¹, 外山 喬士¹, 山越 博幸², 岩淵 好治², 斎藤 芳郎¹
¹東北大学大学院薬学研究科代謝制御薬学分野, ²東北大学大学院薬学研究科合成制御化学分野
- P-76S エピガロカテキンガレートの化学修飾によるセレノプロテインPの機能への影響**
○佐藤 克輝¹, 外山 喬士², 斎藤 芳郎²
¹東北大学薬学部代謝制御薬学分野, ²東北大学大学院薬学研究科代謝制御薬学分野
- P-77S 分化期神経における鉛曝露による新規細胞死誘導メカニズムとセレノプロテインによる細胞死抑制作用**
○椎名 慧, 金子 尚志, 外山 喬士, 斎藤 芳郎
東北大学大学院薬学研究科代謝制御薬学分野
- P-78S エブセレンのメチル化代謝におけるチオプリンS-メチル基転移酵素の毒性学的意義の解析**
○渡邊 安夕音¹, 福本 泰典², 山岸 由和³, 田中 佑樹², 鈴木 紀行⁴, 小椋 康光²
¹千葉大学薬学部, ²千葉大学大学院薬学研究院, ³千葉大学大学院医学研究院, ⁴東邦大学薬学部
- P-79S 誘導体化による活性セレン種の定量的検出法の開発と応用**
○鎌田 瑞希¹, 鈴木 紀行², 松永 美咲³, 山岸 由和⁴, 小椋 康光⁵
¹千葉大学薬学部, ²東邦大学薬学部, ³千葉大学大学院医学薬学府, ⁴千葉大学大学院医学研究院, ⁵千葉大学大学院薬学研究院

エピジェネティクス

- P-80S 食品添加物由来ヒストンアシル化修飾の同定とそのエピジェネティクスへの影響**
○青木 康明^{1,2}, 則次 恒太¹, 鈴木 健裕², 熊谷 嘉人³, 堂前 直², 伊藤 昭博¹
¹東薬大 生命科学, ²理研 CSRS 生命分子解析ユニット, ³九州大学大学院薬学研究院
- P-81S L-テアニンによるタンパク質修飾とそのエピジェネティック制御**
○河原 幸平^{1,2}, 則次 恒太¹, 青木 康明^{1,2}, 鈴木 健裕², 小池 晃太³, 閻闔 孝介³, 袖岡 幹子³, 熊谷 嘉人⁴, 堂前 直², 伊藤 昭博¹
¹東京薬科大学生命科学研究科細胞情報科学研究室, ²理研 CSRS 生命分子解析ユニット, ³理研 CSRS 触媒・融合研究グループ, ⁴九州大学大学院薬学研究院

細胞毒性・生体（細胞）応答

- P-82S ヒト鼻中隔細胞における一酸化窒素による細胞死メカニズムの解析**
○神上園 渚月¹, 土田 知貴², 久保田 翔², 上原 孝²
¹岡山大学薬学部薬効解析学教室, ²岡山大学学術研究院医歯薬学域薬効解析学
- P-83E NRF2依存的なセレン代謝再編成によるフェロトキシ耐性獲得と肝細胞癌における意義**
○有澤 琴子, 名取 萌花, 平沼 哲太, 外山 喬士, 斎藤 芳郎
東北大学大学院薬学研究科代謝制御薬学分野
- P-84S 環境化学物質ナフトキノン類によるFSP1を介したフェロトキシ抑制作用**
○石田 恵生¹, 外山 喬士¹, 三島 英換², 斎藤 芳郎¹
¹東北大学薬学部代謝制御薬学分野, ²ヘルムホルツセンター・ミュンヘン

- P-85S AADACはフェロトシスを抑制することでアモジアキン誘発性肝障害に対して保護的に働く**
○内嶋 聖允¹, 深見 達基^{1,2}, 篠原 颯志¹, 中島 美紀^{1,2}
¹金沢大学医薬保健研究域薬学系薬物代謝安全性学研究室, ²金沢大学 WPI ナノ生命科学研究所
- P-86S フェリチノファジーを利用した新規癌治療戦略の構築**
○大谷 航平, 平田 祐介, 野口 拓也, 松沢 厚
東北大・院薬・衛生化学
- P-87S 悪性脳腫瘍グリオブラストーマの予後改善を目指したセレン代謝阻害剤の開発**
○高橋 建也, 鄭 希, 外山 喬士, 斎藤 芳郎
東北大学大学院 薬学研究科
- P-88E Nrf2高発現グリオブラストーマ細胞におけるユニークなフェロトシス制御メカニズム**
○Stephanie SIU, 外山 喬士, 斎藤 芳郎
東北大学大学院薬学研究科 代謝制御薬学分野
- P-89S 光線力学療法がグリオブラストーマのストレス応答因子の発現レベルに与える影響**
○岩城 成海¹, 長倉 千奈¹, 三浦 恵子¹, 高橋 勉¹, 篠田 陽¹, 秋元 治郎², 藤原 泰之¹
¹東京薬科大学薬学部公衆衛生学教室, ²東京医科大学
- P-90S ヒトグリオブラストーマにおける光線力学療法の抗腫瘍効果に対するフコキサンチンの増強作用**
○河島 桂祐¹, 高橋 勉¹, 篠田 陽¹, 秋元 治郎², 藤原 泰之¹
¹東京薬科大学薬学部公衆衛生学教室, ²東京医科大学
- P-91S 香害の発症における脳内チトクロームP450の役割についての解明**
○佐藤 秀亮, 大黒 亜美, 古武 弥一郎
広島大学大学院医系科学研究科
- P-92S ベンゾ[a]ピレンは乳がん細胞に細胞老化を誘導し遊走性を促進する**
○北本 夏子¹, 芳賀 優弥^{1,2}, 久保 美南海², 東阪 和馬^{1,2,3}, 堤 康央^{1,2,4,5,6}
¹阪大院薬, ²阪大薬, ³阪大高等共創研, ⁴阪大MEIセ, ⁵阪大先導, ⁶阪大R3セ
- P-93E 宿主および細菌の酸化ストレス制御における腸内細菌由来超硫黄分子の役割**
○内山 純^{1,2}, 秋山 雅博¹
¹昭和大学臨床薬理研究所, ²慶應義塾大学薬学研究科
- P-94S 単環式モノテルペン類による侵害刺激の種差に関する研究**
○天野 真怜¹, 東 珠希¹, 森 葉子², 青木 明¹, 岡本 誉士典¹, 磯部 隆史³, 大河原 晋³, 埴岡 伸光³, 香川 (田中) 聡子³, 神野 透人¹
¹名城大学, ²国立医薬品食品衛生研究所, ³横浜薬科大学
- P-95S 低酸素下の血管内皮細胞におけるプロテオグリカンコアタンパク質減少のメカニズム解析**
○白井 美咲^{1,2}, 原 崇人¹, 鍛冶 利幸³, 山本 千夏¹
¹東邦大学薬学部, ²学振DC, ³東京理科大学薬学部
- P-96S リソソームタンパク質の不溶化を介した損傷リソソーム除去経路の研究**
○鈴木 楓大, 宮良 政嗣, 宮良 香苗, 古武 弥一郎
広島大学大学院医系科学研究科

毒性試験法

- P-97S 電気インピーダンストモグラフィと細胞外電圧活性を用いた阻害薬によるhERGチャネル抑制時のイオン輸送評価**
○鈴木 幹太¹, 川嶋 大介², Zeyang DAI², 小笠原 諭^{3,4}, 村田 武士^{3,4}, 武居 昌宏²
¹千葉大学大学院融合理工学府基幹工学専攻機械工学コース, ²千葉大学大学院工学研究院, ³千葉大学大学院理学研究院, ⁴膜タンパク質研究センター
- P-98E 抗がん剤の心毒性評価：慢性的なhiPSC-CMsの変化の測定**
○金 裕恩
ビジネスデベロップメントチーム (株)NEXEL

- P-99E** ***In vitro*肝毒性評価のためのLC/MSマルチオミクスアッセイ系の構築と応用**
 ○池田 和輝^{1,2}, 高橋 政友¹, 秦 康祐¹, 松本 雅記³, 馬場 健史¹, 和泉 自泰¹
¹九州大学生体防御医学研究所 附属高深度オミクスサイエンスセンター メタボロミクス分野, ²学振PD,
³新潟大学大学院 医歯学総合研究科 オミクス生物学分野
- P-100E** **マトリゲルサンドイッチ培養を用いない*in vitro*胆汁うっ滞評価モデルの構築**
 ○渡邊 輝彦¹, 福田 翼¹, 白木 伸明², 糸 昭苑²
¹関東化学株式会社 技術・開発本部 生命科学研究所, ²東京科学大学 生命理工学院
- P-101S** **ゼブラフィッシュにおけるアデニン誘発腎障害モデルの検討**
 ○戸祭 麻衣¹, 煙山 紀子², 美谷島 克宏^{1,2}, 前川 竜也^{1,2}
¹東京農業大学 応用生物科学研究科 食品安全健康学専攻, ²東京農業大学 応用生物科学部 食品安全健康学科
- P-102S** **A G3BP1-GFP Reporter System for Real-time Monitoring of Stress Granule Dynamics in Lung Epithelial Cells: A Novel Approach for *In vitro* Chemical Toxicity Assessment**
 ○Seung-Yeon KIM¹, Sangsoo LEE¹, Kee K. KIM¹, Eun-Mi KIM²
¹Department of Biochemistry, Chungnam National University,
²Department of Bio & Environmental Technology, Seoul Women's University
- P-103S** **Development of a novel G3BP1-GFP stress granule monitoring system for real-time stress analysis in human neuroblastoma cells**
 ○Haesoo JUNG¹, Eun-Mi KIM², Kee K. KIM¹
¹Department of Biochemistry, College of Natural Sciences, Chungnam National University,
²Department of Bio & Environmental Technology, College of Science and Convergence Technology, Seoul Women's University
- P-104E** **ヒト神経芽細胞腫IMR-32細胞を用いた*in vitro*発達神経毒性評価モデルの構築に関する検討**
 ○富田 俊維, 石田 慶士, 松丸 大輔, 中西 剛
 岐阜薬科大学衛生学研究室
- P-105S** **ヒトiPS細胞由来脳血管内皮様細胞を用いたアミロイドβのクリアランス評価系の構築**
 ○長江 和映¹, 佐藤 寛之², 坂下 真大^{1,2}, 堀 英生^{1,2}, 岩尾 岳洋^{1,2}
¹名古屋市立大学薬学部 臨床薬学教育研究センター, ²名古屋市立大学大学院 薬学研究科 臨床薬学分野
- P-106S** **ヒトiPS細胞由来脳血管内皮様細胞におけるトランスフェリン取り込み機構の解明**
 ○高木 美侑¹, 佐藤 寛之², 坂下 真大^{1,2}, 堀 英生^{1,2}, 岩尾 岳洋^{1,2}
¹名古屋市立大学薬学部臨床薬学教育研究センター, ²名古屋市立大学大学院薬学研究科臨床薬学分野
- P-107E** **ヒトiPS細胞由来感覚神経細胞を用いた末梢神経障害の評価**
 ○永井 佑茉, 井口 拓馬, 間 哲生, 土屋 由美
 第一三共株式会社
- P-108E** **新奇高感度検出試薬を用いた微量皮膚感作性物質のリスク評価と感作源特定を目指した代替法開発**
 ○清水 庸平¹, 北谷 方嵩¹, 水町 秀之², 森内 章博¹, 小池 亮¹
¹花王株式会社 解析科学研究所, ²花王株式会社 安全性科学研究所
- P-109S** **皮膚感作性強度予測のための機械学習モデルの開発
 ～アミノ酸誘導体結合性試験ADRAの活用～**
 ○佐竹 里野¹, 徳永 朱莉¹, 木下 啓¹, 岩佐 帆乃夏², 波多野 浩太², 中村 伸昭², 足利 太可雄³,
 安部 賀央里^{1,4}
¹名古屋市立大学大学院薬学研究科レギュラトリーサイエンス分野, ²ホーユー株式会社 総合研究所,
³国立医薬品食品衛生研究所 ゲノム安全科学部, ⁴名古屋市立大学 データサイエンス学部
- P-110S** **アスピリン誘発性腸管障害における腸管粘液層による影響の検討**
 ○坂本 愛¹, 酒井 涼介², 中井 孝明², 大矢 蒼¹, 大久保 美海¹, 岩尾 岳洋^{1,2}, 松永 民秀^{1,2}
¹名古屋市立大学薬学部 臨床薬学教育研究センター, ²名古屋市立大学大学院薬学研究科 臨床薬学分野
- P-111S** ***In vitro*薬剤誘発性リン脂質症評価におけるHepaSH細胞の有用性**
 ○小畑 悠樹^{1,2}, 上原 正太郎², 樋口 裕一郎², 戸塚 ゆ加里¹, 末水 洋志²
¹星薬科大学衛生化学研究室, ²公益財団法人実中研実験動物応用研究部

- P-112E Guinea Pig Maximization Test (GPMT) におけるTiter Max Gold (TMG) 及び Freund's Complete Adjuvant (FCA) の有用性及び組織障害性の比較**
 ○西之園 喜帆, 佐部田 智華, 清水 大輝, 山下 信義, 山下 祐介, 大坪 靖治
 株式会社新日本科学 安全性研究所

オルガノイド

- P-113E rasH2マウス由来食道オルガノイドにおける4-NQOの細胞内での代謝活性化と発がん**
 ○明吉 愛実, 西銘 千代子, 望月 美沙, 川井 健司, 鈴木 雅実, 今井 俊夫
 実中研
- P-114S 正常膀胱オルガノイドを用いた化学物質誘発イヌ膀胱がんオルガノイドの作製**
 ○長嶋 優子, 山本 晴, 内藤 善子, 白井 達哉, 佐々木 一昭
 東京農工大学獣医薬理学研究室
- P-115E ヒト小腸スフェロイドを用いたセロトニン放出評価に基づく薬剤誘導性悪心・嘔吐のリスク予測手法の開発**
 ○橋本 芳樹¹, 前田 和哉², 下村 治³, 宮崎 貴寛³, 橋本 真治³, 小田 竜也³, 楠原 洋之¹
¹東京大学大学院薬学系研究科 分子薬物動態学教室, ²北里大学薬学部 薬剤学教室, ³筑波大学医学医療系消化器外科
- P-116S 犬口腔メラノーマ3Dオルガノイド培養法の確立**
 ○橋詰 穂乃香, Ting-Wei YU, 白井 達哉, 佐々木 一昭
 東京農工大学獣医薬理学研究室
- P-117S ゲノム編集を施したヒト肝臓オルガノイドによる*in vitro*肝毒性予測・評価系の構築**
 ○渡邊 陽¹, 今村 千春¹, 植山 (鳥羽) 由希子^{1,2,3,4}, 水口 裕之^{1,2,3,4,5}
¹大阪大学薬学部, ²大阪大学大学院薬学研究科, ³国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所, ⁴大阪大学先導的学際研究機構, ⁵大阪大学国際医工情報センター
- P-118S 胆汁うっ滞型肝毒性の予測を目指した肝臓オルガノイド由来肝細胞の培養条件の最適化**
 ○全 嫣然^{1,2}, 植山 (鳥羽) 由希子^{1,2,3}, 水口 裕之^{1,2,3,4}
¹大阪大学大学院薬学研究科, ²国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所, ³大阪大学先導的学際研究機構, ⁴大阪大学国際医工情報センター
- P-119E 薬剤誘発性肝障害の予測を目的とした酸素透過性プレートを用いたHepaRG単層およびスフェロイド培養系の構築**
 ○高岡 尚輝¹, 森田 萌々夏¹, 井阪 達生¹, 高橋 淳², 江刺家 勝弘², 太田 茂¹, 佐能 正剛¹
¹和歌山県立医科大学 薬学部 衛生薬学研究室, ²三井化学株式会社 合成化学品研究所
- P-120S ヒト結腸癌由来細胞株の自己凝集・組織化誘導による立体腸管様組織体の作製—組織構造と形状の再現に向けて—**
 ○滕 魯鵬^{1,2}, 岩井 良輔²
¹岡山理科大学大学院 理工学研究科自然科学専攻, ²岡山理科大学 フロンティア理工学研究科
- P-121S 間葉系細胞の多細胞凝集塊を組織床とした*in vitro*汗腺導管の出芽形成誘導**
 ○日笠 理公¹, 岩井 良輔^{1,2}, 岩井 麻理菜²
¹岡山理科大学大学院 理工学研究科自然科学専攻, ²岡山理科大学 フロンティア理工学研究科

IT (AI, ビッグデータ)

- P-122S 機械学習とドッキングシミュレーション解析に基づくYES1阻害剤の予測**
 ○宮本 暁¹, 延 穂乃花¹, 島本 萌楓¹, 川端 崇義^{1,2}, 武田 達明³, 牛尾 聡一郎⁴, 濱野 裕章^{1,2}, 座間味 義人^{1,2}
¹岡山大学臨床薬学分野, ²岡山大学病院 薬剤部, ³岡山大学 臨床薬学教育研究センター, ⁴福岡大学 薬学部 救急災害医療薬学分野
- P-123S エンコーダー・デコーダー型化学言語モデルのアーキテクチャの違いが与える影響の理解**
 ○菊池 陽佑, 根本 駿平, 水野 忠快, 楠原 洋之
 東京大学大学院薬学系研究科分子薬物動態学教室

- P-124S ヒトアセチルコリンエステラーゼ活性阻害の半定量的予測のための機械学習モデルの開発**
○早川 知里¹, 山田 隆志², 吉成 浩一³, 安部 賀央里^{1,4}
¹名古屋市立大学大学院薬学研究科 レギュラトリーサイエンス分野,
²国立医薬品食品衛生研究所 安全性予測評価部,³静岡県立大学薬学部 衛生分子毒理学分野,
⁴名古屋市立大学データサイエンス学部
- P-125S 機械学習に基づく $\alpha 7$ ニコチン性アセチルコリン受容体アゴニストの探索**
○延 穂乃花¹, 宮本 暁¹, 島本 萌楓¹, 川端 崇義^{1,2}, 木村 郁哉², 牛尾 聡一郎³, 濱野 裕章^{1,2},
座間味 義人^{1,2}
¹岡山大学臨床薬学分野,²岡山大学病院 薬剤部,³福岡大学 救急災害医療薬学分野
- P-126E 統合データセットと機械学習アプローチを用いた薬剤性肝障害(DILI)予測モデルの適用**
○角崎 太郎¹, 滝沢 秀季³, 松浦 健太郎³, 田中 美咲²
¹中外製薬株式会社研究本部,²中外製薬株式会社トランスレーショナルリサーチ本部,
³中外製薬株式会社デジタルトランスフォーメーションユニット
- P-127S 深層学習モデルとトランスクリプトームデータを用いた化学物質によるラット肝細胞壊死誘発の予測**
○前原 恒希¹, 音頭 今日子³, 栃谷 智秋³, 臼井 亨³, 宮脇 出³, 安部 賀央里^{1,2}
¹名古屋市立大学 大学院薬学研究科 レギュラトリーサイエンス分野,
²名古屋市立大学 データサイエンス学部,³住友ファーマ株式会社 前臨床研究ユニット
- P-128E ラット腎臓および精巢におけるAIによる病理組織学的病変の安全性評価**
○本室 美貴子¹, 菊池 魁人¹, 甲斐 清徳², 安野 恭平², 河合 宏紀¹
¹エルピクセル株式会社,²第一三共株式会社 安全性研究所
- P-129S 末梢血塗抹標本画像からの潜在表現の抽出およびその記述力評価**
○岩坂 拓海, 水野 忠快, 森田 勝久, 東 一織, 中島 恵理, 中川 朋香, 楠原 洋之
東京大学 大学院薬学系研究科 分子薬物動態学教室
- P-130S 長時間連続の自動行動診断を実現するラット用ウェアラブルデバイスシステムの開発**
○松田 直晃¹, 大久保 佑亮², 小原 息吹³, 小石川 蒼³, 馬 敏¹, 高野 珠実³, 西村 拓也²,
高橋 祐次², 北嶋 聡², 平林 容子⁴, 関澤 信一¹, 桑原 正貴¹, 太田 裕貴³, 栃内 亮太¹
¹東京大学大学院農学生命科学研究科獣医衛生学研究室,
²国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター毒性部,³横浜国立大学 大学院工学研究科,
⁴国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター
- P-131E 有害事象自発報告データベースを活用した過敏症発症に関する抗体医薬横断的解析**
○爲本 雄太, 佐藤 健多, 山口 碧月, 唐 鋭恒, 畠山 浩人
千葉大学大学院薬学研究院薬物学研究室

遺伝毒性・発がん性

- P-132S 遺伝子発現解析を基盤とした-Bhas42細胞の悪性形質転換の分子機構解析の試み**
○三浦 利紀, 伝田 直晃, 関本 征史
麻布大学 生命・環境科学部 環境衛生学研究室
- P-133E アセトアミド誘発ラット肝腫瘍で見られた染色体外環状DNAの特徴とクロモソリプシスの関与**
○山上 洋平^{1,2}, 石井 雄二¹, 中村 賢志^{1,3}, 原島 洋文⁴, 高須 伸二¹, 相馬 明玲¹, 豊田 武士¹,
村上 智亮², 小川 久美子¹
¹国立医薬品食品衛生研究所 病理部,²東京農工大学大学院 獣医毒理学研究室,
³東京農工大学大学院 獣医病理学研究室,⁴アズワン株式会社 殿町ソリューションリサーチラボ
- P-134E CYP2F2ノックアウトマウスを用いたペルメトリンのマウス肺発がん作用機序解析およびヒト外挿性評価**
○長谷川 大, 川本 研介, 緒方 敬子, 福永 賢輝, 浅野 敬之
住友化学株式会社
- P-135S 犬の印環細胞癌における胃腺上皮分化マーカー発現パターンとRHOA遺伝子変異の解析**
○石川 健人, チェンバーズ ジェームズ, 内田 和幸
東京大学大学院 農学生命科学研究科 獣医病理学研究室

医薬品・その他

- P-136S 腸内細菌の酵素活性に及ぼす処方箋医薬品の影響**
○杉山 幸翼¹, 佐藤 謙介², 中野 僚太³, 草野 麻衣子¹, 秋山 雅博²
¹昭和医科大学 医学部 法医学講座, ²昭和医科大学 臨床薬理研究所 臨床免疫腫瘍学部門,
³昭和医科大学大学院 薬学研究科 生理学分野
- P-137S 経口吸収促進剤としてのイオン液体の安全性：反復経口投与による評価**
○福田 翔一郎¹, 高田 春風^{1,2}, 中江 崇³, 辰巳 昇³, 濱本 英利³, 安藤 英紀^{1,2}, 小林 慎吾^{1,2},
石田 竜弘^{1,2}
¹徳島大学 大学院医歯薬学 薬物動態制御学分野, ²徳島大学 大学院医歯薬学 研究部 DDS 研究センター,
³株式会社メドレックス
- P-138S 高カリウム血症治療薬と心不全治療薬との相互作用に関する基礎的検討**
○水野 友理, 緒方 文彦, 植松 勇伍, 川崎 直人
近畿大学薬学部公衆衛生学研究室
- P-139E カフェインとバラキサチンの同時解析は急性カフェイン中毒の治療に有用な指標となりうる**
○山崎 喜貴^{1,2}, 光本 (貝崎) 明日香^{1,2}, 佐藤 真理子³, 井上 裕美子³, 宮本 和幸⁴, 鈴木 恵輔⁴,
林 宗貴^{4,5}, 土肥 謙二⁴, 沼澤 聡^{1,2}
¹昭和医科大学大学院薬学研究科毒物学分野, ²昭和医科大学薬理科学研究センター,
³昭和医科大学大学院薬学研究科病院薬剤学分野, ⁴昭和医科大学大学院医学研究科救急・災害医学分野,
⁵昭和医科大学藤が丘病院救命救急科
- P-140S アンチドーピングに向けたクレンプテロールの家畜・家禽特有代謝物の同定**
○戸田 有紀¹, 山岸 由和², 永澤 明佳³, 小椋 康光³
¹千葉大学大学院医学薬学府, ²千葉大学大学院医学研究院, ³千葉大学大学院薬学研究院
- P-141 医療用医薬品の依存性評価**
○齋藤 礼, 西村 次平, 直田 みさき
独立行政法人医薬品医療機器総合機構 毒性領域

金属

- P-142 Combined Exposure to Aluminum, Arsenic, and Mercury on NOS2 and BDNF Expression and Cognitive Function**
○ Daeun LEE, Haesoo KIM, Jinwoo LEE, Kisok KIM
College of Pharmacy, Keimyung University
- P-143 Vanadium causes damage to the dopamine system and motor function in the mouse brain**
○ Jinwoo LEE, Daeun LEE, Haesoo KIM, Kisok KIM
College of Pharmacy, Keimyung University, Daegu, Korea
- P-144 食品廃棄物であるバジルシードを用いたガドリニウムイオンの吸・脱着能に関する基礎的検討**
○緒方 文彦, 松本 菜々海, 植松 勇伍, 川崎 直人
近畿大学薬学部公衆衛生学研究室
- P-145 Darinaparsinの細胞毒性に及ぼすシスチントランスポーター阻害剤の影響**
○北 加代子¹, 白井 楓¹, 上妻 美咲¹, 本間 太郎¹, 矢尾 幸三², 鈴木 俊英¹
¹帝京大学薬学部毒性学研究室, ²ソレイジア・ファーマ
- P-146 水田での湛水管理による稲の栽培が行われている秋田県カドミウム土壌汚染地域の米のカドミウム濃度とヒ素濃度の関係**
○堀口 兵剛¹, 小熊 悦子¹, 大森 由紀¹, 小林 桃子¹, 熊澤 由美子², 徳本 真紀³, 姫野 誠一郎⁴
¹北里大学医学部衛生学, ²秋田大学医学部保健学科, ³愛知学院大学薬学部公衆衛生学講座,
⁴昭和医科大学薬学部

- P-147** **メチル水銀毒性センサーを利用した毒性機序の解析**
○住岡 暁夫, 藤村 成剛
国立水俣病総合研究センター
- P-148** **ヒ素汚染地域における血清RANTES (CCL5) レベルと喘息、皮膚疾患との関連**
○姫野 誠一郎¹, Khaled HOSSAIN²
¹昭和医科大学薬学部衛生薬学分野, ²Rajshahi University
- P-149** **尿管側・血管側の極性を保持した培養系におけるウラン分布解析の基礎検討**
○武田 志乃¹, 田中 泉¹, 藤代 瞳², 田口 央基², 寺内 美裕^{1,3}, 薬丸 晴子¹, 阿山 香子¹,
姫野 誠一郎^{2,4}
¹量研機構 放射線医学研究所, ²徳島文理大学 薬学部, ³千葉大学大学院融合理工学府,
⁴昭和医科大学 薬学部
- P-150** **腸管組織におけるセシウム分布解析の検討**
○薬丸 晴子¹, 田中 泉¹, 阿山 香子¹, 沼子 千弥², 武田 志乃¹
¹量子科学技術研究開発機構, ²千葉大学大学院理学研究院
- P-151** **メチル水銀が誘発する運動障害への転写因子tmRT1の関与**
○山縣 涼太, 吉田 友香, 山下 直哉, 黄 基旭
東北医科薬科大学薬学部環境衛生学教室
- P-152** **マウス脳神経幹細胞におけるメチル水銀によるRACK1を介した細胞死誘導機構**
○澤田 未来, 山下 直哉, 庄子 礼夏, 山縣 涼太, 黄 基旭
東北医科薬科大学薬学部環境衛生学教室
- P-153** **亜ヒ酸曝露によるシアル化EGFR量の上昇に伴うリン酸化亢進作用**
○角 大悟¹, 中平 早保¹, 中山 彩子¹, 田口 央基^{1,2}, 藤代 瞳¹
¹徳島文理大学薬学部薬物治療学, ²東北大学大学院薬学研究科

農薬

- P-154** **ヒト胎児肝細胞におけるアセタミプリドおよびチアクロプリドの曝露評価：細胞毒性試験および薬物代謝酵素遺伝子発現解析**
○吉澤 桃佳, 山折 大, 西山 貴仁
東京薬科大学薬学部薬物代謝分子毒性学教室
- P-155** **化学物質の複合影響評価に向けた神経毒性の共通Key eventを指標とする*in vitro*アッセイ系の構築**
○平野 哲史¹, 池中 良徳², 星 信彦³, 田淵 圭章¹
¹富山大学 学術研究部 薬学・和漢系,
²北海道大学大学院 獣医学研究院附属動物病院 トランスレーショナルリサーチ推進室,
³神戸大学大学院 農学研究科 応用動物学講座 動物分子形態学分野

工業用化学物質

- P-156** **Subchronic (28-Day) Inhalation Toxicity Study of Ethyl 2-methylpentanoate in Wistar Rats**
○Dae-Seong KIM, Dae-Sik RHA
Inhalation Toxicity Research Center, Occupational Safety & Health Research Institute, Korea

P-157 Divergent Pathways of Lactobacillus Formulations in Mitigating Age-Related Muscle Decline: Modulation of Gut Microbiota and Mitochondrial Function in Naturally Aged Mice

○ Yueh-Hsia LUO¹, Yao-Tsung YEH², Wan-Hua TSAI³

¹Department of Life Sciences, National Central University,

²Aging and Diseases Prevention Research Center, Fooyin University, Kaohsiung, Taiwan,

³Research and Development Department, GenMont Biotech Incorporation, Tainan, Taiwan

P-158 プベルル酸のラットを用いた28日間反復経口投与毒性試験

○ 松下 幸平¹, 辻 巖一郎², 赤根 弘敏¹, 石井 雄二¹, 高須 伸二¹, 小川 久美子¹, 伊藤 貴仁², 横尾 英知², 出水 庸介², 平林 容子³, 斎藤 嘉朗⁴, 本間 正充⁴, 豊田 武士¹

¹国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 病理部,

²国立医薬品食品衛生研究所 有機化学部, ³国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター,

⁴国立医薬品食品衛生研究所

P-159 3,4-ジヒドロクマリンを認識する抗体の作製とそれを用いたタンパク質化学修飾の解析

○ 新開 泰弘¹, 志田 葉璃¹, 熊谷 嘉人²

¹東京薬科大学生命科学部 環境生物学研究室, ²九州大学大学院薬学研究院

P-160 ミルクホエイ/ソイプロテイン製品を原因食品とする成人における牛乳/大豆アレルギー罹患の実態

○ 高橋 裕樹, 田口 智康, 小堤 大介
株式会社明治

P-161 細胞培養食品における食品衛生上の潜在的なハザード因子の検討

○ 五十嵐 智女, 西村 拓也, 北嶋 聡

国立医薬品食品衛生研究所・安全性生物試験研究センター・毒性部

低分子医薬品

- P-162 Structural optimization and biological evaluation of indolin-2-one derivatives as novel CDK8 inhibitors for idiopathic pulmonary fibrosis**
 ○ Jui-Yi HSU^{1,2}, Chia-Ron YANG³, Wei-Jan HUANG^{*4,5}, Kai-Cheng HSU^{*2,4,6,7,8}
¹Ph.D. Program for Cancer Molecular Biology and Drug Discovery, College of Medical Science and Technology, Taipei Medical University and Academia Sinica, Taipei, Taiwan,
²Graduate Institute of Cancer Biology and Drug Discovery, College of Medical Science and Technology, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
³School of Pharmacy, College of Medicine, National Taiwan University, Taipei, Taiwan,
⁴Ph.D. Program in Drug Discovery and Development Industry, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁵School of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁶Ph.D. Program for Cancer Molecular Biology and Drug Discovery, College of Medical Science and Technology, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁷TMU Research Center of Cancer Translational Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁸Cancer Center, Wan Fang Hospital, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan
- P-163 Discovery of 2-Trifluoromethylacrylamide-Derived Inhibitors of Protein Disulfide Isomerase with Anti-Glioblastoma Multiformal Activity**
 ○ Yi-Hung YANG¹, Jung-Chun CHU³, Hui-Ju TSENG², Chien-Ju LIN², Wei-Jan HUANG^{*1}
¹School of Pharmacy, Taipei Medical University,
²School of Pharmacy, College of Pharmacy, Kaohsiung Medical University, Kaohsiung, Taiwan,
³Ph.D. Program in Drug Discovery and Development Industry, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan
- P-164 Pharmacological mechanisms and toxicological analysis of novel inhibitors targeting mRNA splicing in pancreatic cancer**
 ○ Shioh-Lin PAN¹, Yi-Wen WU¹, Chia-Ming HSU¹, Kai-Cheng HSU¹, Hsing-Pang HSIEH²
¹Graduate Institute of Cancer Biology and Drug Discovery, College of Medical Science and Technology, Taipei Medical University,
²Institute of Biotechnology and Pharmaceutical Research, National Health Research Institutes, Miaoli, Taiwan
- P-165 A study on a novel cyclin-dependent kinase 8 inhibitor that mitigates pulmonary fibrosis progression**
 ○ Chia-Ron YANG¹, Tzu-Ying HE¹, Kai-Cheng HSU^{2,3}
¹School of Pharmacy, National Taiwan University,
²Graduate Institute of Cancer Biology and Drug Discovery, College of Medical Science and Technology, Taipei Medical University,
³Ph.D. Program for Cancer Molecular Biology and Drug Discovery, College of Medical Science and Technology, Taipei Medical University
- P-166 The development of NLRP3 inflammasome inhibitor for Alzheimer's disease using a mouse disease model**
 ○ Haesoo KIM, Yongjin OH, Hashim Khan ALI, Daeun LEE, Jinwoo LEE, Youngho SEO, Kisok KIM
 College of Pharmacy, Keimyung University, Daegu, Korea
- P-167 Exploration of Rutacarpine-Based MAP4K4 Inhibitors as Potential Leads for Kidney Fibrosis**
 ○ Yen-Hsiang CHANG¹, Kai-Hung TAI², Nain-Chu GAO¹, Heng LIN³, Kai-Cheng HSU⁴, Wei-Jan HUANG⁵
¹Graduate Institute of Pharmacognosy, College of Pharmacy, Taipei Medical University,
²School of Pharmacy, College of Pharmacy, Taipei Medical University,
³Department of Physiology, School of Medicine, Taipei Medical University,
⁴Graduate Institute of Cancer Biology and Drug Discovery, College of Medical Science and Technology, Taipei Medical University,
⁵Ph.D. Program in Drug Discovery and Development Industry, College of Pharmacy, Taipei Medical University

- P-168** **Synthesis and biological evaluation of ortho-phenyl phenylhydroxamic acids containing phenothiazine with improved selectivity for class IIa histone deacetylases**
 ○ Yun-Yi HUANG¹, Kai-Cheng HSU^{1,2,3,4}, Jung-Chun CHUA¹, Yu-Wen HUANG⁵,
 Jing-Lan HU⁶, Tony Eight LIN^{2,3}, Shih-Chung YEN⁷, Jing-Ru WENG⁶,
 Wei-Jan HUANG^{1,5,8}
¹Ph.D. Program in Drug Discovery and Development Industry, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
²Graduate Institute of Cancer Biology and Drug Discovery, College of Medical Science and Technology, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
³Ph.D. Program for Cancer Molecular Biology and Drug Discovery, College of Medical Science and Technology, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁴Cancer Center, Wan Fang Hospital, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁵Graduate Institute of Pharmacognosy, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁶Department of Marine Biotechnology and Resources, National Sun Yat-sen University, Kaohsiung, Taiwan,
⁷Warshel Institute for Computational Biology, The Chinese University of Hong Kong (Shenzhen), Shenzhen, Guangdong, People's Republic of China,
⁸School of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan
- P-169** **Treatment of amiodarone resulted in mitochondrial dysfunction and excessive autophagy, and increased in apoptosis in thyroid cancer cells by increasing cytosolic and mitochondrial reactive oxygen species levels**
 Seung-Hyeon AHN, ○ Kyung-Chul CHOI
 Laboratory of Biochemistry and Immunology, College of Veterinary Medicine, Chungbuk National University
- P-170** **Discovery and biological evaluation of potent 2-trifluoromethyl acrylamide warhead-containing inhibitors of protein disulfide isomerase**
 ○ Jung-Chun CHU¹, Chin-Chung WU², Wei-Jan HUANG^{*1,3}
¹Ph.D. Program in Drug Discovery and Development Industry, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taiwan,
²Graduate Institute of Natural Products, Kaohsiung Medical University, Kaohsiung, Taiwan,
³School of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan
- P-171** **PXB-cellsを用いたアシクロビル代謝経路の再検討**
 ○ 武田 紗希¹, 沼澤 聡^{2,3}, 加藤 菜穂¹, 西形 里絵¹, 原田 一樹¹
¹ 福島医大法医学講座, ² 昭和医大薬学部毒物学部門, ³ 昭和医大薬理科学研究センター
- P-172** **ヒト皮膚線維芽細胞を用いた抗がん剤エトポシドによる皮膚傷害性の検討**
 ○ 高石 雅樹, 前林 瑛海, 茂呂 綾華, 磯野 律, 藤田 康介, 小林 章男
 国際医療福祉大学薬学部

中分子医薬品

- P-173** **Therapeutic Effects of the Visual Cycle Inhibitor MPT1A340 in Protecting Against Blue Light- and A2E-Induced Retinal Degeneration in ARPE-19 Cells and a Mouse Model of Dry Age-Related Macular Degeneration**
 ○ Yu-Ting CHU¹, Yen-Ju CHAN^{1,2}, Tai-Ju HSU³, Ahmad Dzulfikri NURHAN¹,
 Chien-Yu LIN¹, Jing-Ping LIOU⁴, George HSIAO⁵, Yu-Wen CHENG¹
¹School of Pharmacy, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
²Department of Physiology, School of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
³Ph.D. Program in Drug Discovery and Development Industry, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁴Department of Pharmaceutical Sciences, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁵Department of Pharmacology, School of Medicine, College of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan

- P-174 Exploring the Role of Azatyrosine-Phenylbutyric Hydroxamides (Aza-PBHA, AzP) in Treating Blue Light-Induced Dry Eye Disease**
 ○ Chien-Yu LIN¹, Yen-Ju CHAN^{1,2}, Yu-Yen CHEN⁵, Tai-Ju HSU⁴, Ahmad Dzulfikri NURHAN¹, Yu-Ting CHU¹, Ching-Hao LI², George HSIAO³, Yu-Wen CHENG¹
¹School of Pharmacy, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
²Department of Physiology, School of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
³Department of Pharmacology, School of Medicine, College of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁴Ph.D. Program in Drug Discovery and Development Industry, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁵Department of Medical Education, Taichung Veterans General Hospital, Taichung, Taiwan
- P-175 Evaluating the treating feasibility of the dual PARP1-VEGFR3 inhibitors for diabetic retinopathy**
 ○ Tai-Ju HSU¹, Mandeep RANA², Yan-Ju CHAN^{2,4}, Ahmad Dzulfikri NURHAN², Yu-Tin CHU², Chien-Yu LIN², George HSIAO³, Kunal NEPALI², Yu-Wen CHENG²
¹Ph.D. Program in Drug Discovery and Development Industry, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
²School of Pharmacy, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
³Department of Pharmacology, School of Medicine, College of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁴Department of Physiology, School of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan
- P-176 The potential therapeutic mechanisms of Aza-PBHA regulate aryl aromatic hydrocarbon receptors in blue light-induced retinopathy**
 ○ Yen-Ju CHAN^{1,2}, Yu-Yen CHEN⁵, Tai-Ju HSU⁴, Ahmad Dzulfikri NURHAN¹, Yu-Tin CHU¹, Chien-Yu LIN¹, Ching-Hao LI², George HSIAO³, Yu-Wen CHENG¹
¹School of Pharmacy, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
²Department of Physiology, School of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
³Department of Pharmacology, School of Medicine, College of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁴Ph.D. Program in Drug Discovery and Development Industry, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁵Department of Medical Education, Taichung Veterans General Hospital, Taichung, Taiwan
- P-177 Desensitization mechanisms in ameliorating mice with allergic rhinitis: An immunotherapeutic strategy to prohibit recurrence of attacks**
 ○ Ahmad Dzulfikri NURHAN^{1,2}, Yen-Ju CHAN^{1,3}, Tai-Ju HSU⁴, Yu-Ting CHU¹, Chien-Yu LIN¹, Chrismawan ARDIANTO^{2,5}, Mahardian RAHMADI^{2,5}, Junaidi KHOTIB^{2,7}, George HSIAO⁶, Yu-Wen CHENG¹
¹School of Pharmacy, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
²Department of Pharmacy Practice, Faculty of Pharmacy, Universitas Airlangga, Surabaya, Indonesia,
³Department of Physiology, School of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁴Ph.D. Program in Drug Discovery and Development Industry, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁵Biomedical Pharmacy Research Group, Faculty of Pharmacy, Universitas Airlangga, Surabaya, Indonesia,
⁶Department of Pharmacology, School of Medicine, College of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁷Biomaterial Translational Research Group, Faculty of Pharmacy, Universitas Airlangga, Surabaya, Indonesia
- P-178 既承認核酸医薬品の非臨床開発 —①非臨床パッケージの調査と考察—**
 ○太田 哲也^{1,2}, 殿村 優^{1,3}, 藤原 由佳理^{1,4}, 高井 有一^{1,5}, 三井田 宏明^{1,6}, 本山 径子^{1,7}, 和泉 智子^{1,8}, 黒田 佳苗^{1,9}, 小澤 俊介^{1,10}, 長谷部 伸嘉^{1,11}, 齋藤 亮^{1,12}, 米田 知史^{1,13}, 脇坂 武利^{1,14}, 綾 高宏^{1,15}, 櫻田 陽右^{1,16}, 阿部 杏奈^{1,17}, 金井 学聡^{1,18}
¹日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会 革新的医薬品・医療技術課題対応チーム,
²田辺三菱製薬株式会社,
³日本新薬株式会社,
⁴ノバルティスファーマ株式会社,
⁵武田薬品工業株式会社,
⁶第一三共株式会社,
⁷ヤンセンファーマ株式会社,
⁸アッヴィ合同会社,
⁹日本イーライリリー株式会社,
¹⁰杏林製薬株式会社,
¹¹一般財団法人 阪大微生物病研究会,
¹²持田製薬株式会社,
¹³トーアエイヨー株式会社,
¹⁴アストラゼネカ株式会社,
¹⁵MSD 株式会社,
¹⁶大鵬薬品工業株式会社,
¹⁷バイエル薬品株式会社,
¹⁸ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

P-179 既承認核酸医薬品の非臨床開発 ー②毒性試験デザインの調査と考察ー

○藤原 由佳理^{1,2}, 殿村 優^{1,3}, 太田 哲也^{1,4}, 高井 有一^{1,5}, 三井田 宏明^{1,6}, 本山 径子^{1,7},
和泉 智子^{1,8}, 黒田 佳苗^{1,9}, 小澤 俊介^{1,10}, 長谷部 伸嘉^{1,11}, 齋藤 亮^{1,12}, 米田 知史^{1,13},
脇坂 武利^{1,14}, 綾 高宏^{1,15}, 櫻田 陽右^{1,16}, 阿部 杏奈^{1,17}, 金井 学聡^{1,18}

¹ 日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会 革新的医薬品・医療技術課題対応チーム,
² ノバルティスファーマ株式会社, ³ 日本新薬株式会社, ⁴ 田辺三菱製薬株式会社, ⁵ 武田薬品工業株式会社,
⁶ 第一三共株式会社, ⁷ ヤンセンファーマ株式会社, ⁸ アッヴィ合同会社, ⁹ 日本イーライリリー株式会社,
¹⁰ 杏林製薬株式会社, ¹¹ 一般財団法人 阪大微生物病研究会, ¹² 持田製薬株式会社, ¹³ トーアエイヨー株式会社,
¹⁴ アストラゼネカ株式会社, ¹⁵ MSD 株式会社, ¹⁶ 大鵬薬品工業株式会社, ¹⁷ バイエル薬品株式会社,
¹⁸ ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

P-180 既承認核酸医薬品の非臨床開発 ー③オフターゲット評価の調査と考察ー

○殿村 優^{1,2}, 太田 哲也^{1,3}, 藤原 由佳理^{1,4}, 高井 有一^{1,5}, 三井田 宏明^{1,6}, 本山 径子^{1,7},
和泉 智子^{1,8}, 黒田 佳苗^{1,9}, 小澤 俊介^{1,10}, 長谷部 伸嘉^{1,11}, 齋藤 亮^{1,12}, 米田 知史^{1,13},
脇坂 武利^{1,14}, 綾 高宏^{1,15}, 櫻田 陽右^{1,16}, 阿部 杏奈^{1,17}, 金井 学聡^{1,18}

¹ 日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会 革新的医薬品・医療技術課題対応チーム,
² 日本新薬株式会社, ³ 田辺三菱製薬株式会社, ⁴ ノバルティスファーマ株式会社, ⁵ 武田薬品工業株式会社,
⁶ 第一三共株式会社, ⁷ ヤンセンファーマ株式会社, ⁸ アッヴィ合同会社, ⁹ 日本イーライリリー株式会社,
¹⁰ 杏林製薬株式会社, ¹¹ 一般財団法人 阪大微生物病研究会, ¹² 持田製薬株式会社, ¹³ トーアエイヨー株式会社,
¹⁴ アストラゼネカ株式会社, ¹⁵ MSD 株式会社, ¹⁶ 大鵬薬品工業株式会社, ¹⁷ バイエル薬品株式会社,
¹⁸ ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

バイオ医薬品**P-181 バイオ医薬品の長期毒性試験の意義に関する調査結果と再評価**

○鈴木 唯^{1,12}, 間 哲生^{2,12}, 小川 文一郎^{3,12}, 柿内 太^{4,12}, 木下 潔^{5,12}, 坂井 慧^{6,12}, 瀬見 優子^{7,12},
土屋 敏行^{8,12}, 滑川 淳一^{9,12}, 藤澤 希望^{10,12}, 松村 匠悟^{11,12}, 鈴木 陸^{1,12}

¹ 協和キリン株式会社, ² 第一三共株式会社, ³ 大正製薬株式会社, ⁴ エーザイ株式会社, ⁵ MSD 株式会社,
⁶ 旭化成ファーマ株式会社, ⁷ 小野薬品工業株式会社, ⁸ Meiji Seika ファルマ株式会社,
⁹ プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社, ¹⁰ 中外製薬株式会社, ¹¹ アステラス製薬株式会社,
¹² 日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会 バイオ医薬品課題対応チーム (製薬協 TF3)

P-182 抗悪性腫瘍薬以外のバイオ医薬品における長期毒性試験の必要性に関する再考

○小林 雅典¹, 檜杖 昌則¹, Payal M RANA²

¹ ファイザー R&D 合同会社, ² Drug Safety Research and Development, Pfizer Inc.

P-183 μ CTを用いた髄腔内投与および脳脊髄液採取手技の検討

○佐藤 一樹, 今野 誠, 土井 悠子, 大石 拓弥, 河部 真弓, 望月 雅裕, 倉田 昌明
株式会社トランスジェニック

P-184 抗体薬物複合体の組織内分布と抗原依存的毒性の発現に関する検討

○吉田 翔太, 一ツ町 知明, 鈴木 崇将, 田中 咲帆, 田中 英樹, 杉山 淳一, 櫻田 陽右,
近藤 卓也, 一ツ町 裕子

大鵬薬品工業株式会社 前臨床基礎研究所

P-185 細胞内鉄代謝・ポルフィリン生合成経路を標的とした新規抗体薬物複合体 (ADC) の大腸がん細胞株に対する抗腫瘍効果の検討

○伊藤 玲奈¹, 佐々木 克也², 熊谷 茉歩², 江澤 理徳³, 松村 洋寿³, 伊藤 文恵¹, 田中 大¹,
佐々木 雅人¹, 菊地 正史²

¹ 東北医科薬科大学薬学部感染生体防御学, ² 秋田大学 医学部 附属病院薬剤部,
³ 秋田大学 大学院 理工学研究科 生命科学専攻

P-186 Ca^{2+} オシレーション測定によるアンチセンスオリゴヌクレオチドの*in vitro*急性中枢神経系毒性検出における凍結ラット大脳皮質由来初代神経細胞の有用性検討

○田村 瞭太, 石井 大智, 殿村 優

日本新薬株式会社

再生医療・細胞治療

- P-187** **ラット骨髄由来間葉系幹細胞を用いた、細胞懸濁液の保存条件による細胞の安定性に及ぼす影響**
○村部 圭祐, 笠原 みゆき, 矢部 薫, 河村 公太郎, 松井 豊
株式会社化合物安全性研究所
- P-188** **再生医療等製品のFirst in human試験における投与量の設定に関する考え方について**
○東山 源, 三ヶ島 史人, 野崎 雄介, 直田 みさき
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

環境汚染物質

- P-189** **Evaluating the Toxicity and Mechanisms of Polystyrene Nanoplastics Combined with Heavy Metals on Swim Bladder Development in Zebrafish Embryos**
○ Yen-Yu CHEN, Zi-Yu CHEN, Ying-Jan WANG
Department of Environmental and Occupational Health, College of Medicine, National Cheng Kung University, Tainan, Taiwan
- P-190** **PM₁₀ exposure triggers metabolic dysfunction, neuroinflammation, and cognitive impairment**
○ Hye Bin PARK^{1,2}, Jiun KANG^{1,2}, Narayan Sah SONAR^{1,2}, Laxmi Sen THAKURI^{1,3}, Dong Young RHYU^{1,2,3}
¹School of Food and Pharmaceutical Engineering, Mokpo National University,
²Department of Biomedicine, Health & Life Convergence Sciences, Mokpo National University,
³Bio-medicine Advanced Formulation Research Center, Mokpo National University
- P-191** **Determination of the role of heavy metals in the bioaccumulation effect of nanoplastics in freshwater food chains**
○ Yun Jui CHIH, Zi Yu CHEN
Department of Environmental and Occupational Health, National Cheng Kung University
- P-192** **Respiratory Toxicity of Non-Exhaust Particulate Matter: Brake Pad Dust**
○ Gyuri KIM, Soyeon JEON, Wan-Seob CHO
Lab of Toxicology, Department of Health Sciences, Dong-A University
- P-193** **Novel Approaches for Quantifying Polystyrene Microplastics in Organisms Using Proteinase K and UV-Vis Spectrophotometer**
○ Soyeon JEON, Gyuri KIM, Wan-Seob CHO
Lab of Toxicology, Department of Health Sciences, Dong-A University
- P-194** **環境中マイクロ・ナノプラスチックの物性を考慮した標準サンプルライブラリの整備と毒性発現機序解析への応用**
○芳賀 優弥^{1,2}, 真鍋 颯太², 出原 若葉², 寶閣 美依¹, Phyo BO BO AUNG¹, 本山 裕大¹, 森 彩葉², 辻野 博文^{1,2,3}, 浅原 時泰^{1,2,4}, 東阪 和馬^{1,2,5}, 堤 康央^{1,2,4,6,7}
¹阪大院薬,²阪大薬,³阪大ミュージアムリンクス,⁴阪大先導,⁵阪大高等共創研,⁶阪大MEIセ,⁷阪大R3セ
- P-195** **環境中医薬品類および下水汚泥肥料の植物種子発芽成長への影響**
○杉原 数美¹, 田山 剛崇¹, 井村 太郎¹, 定松 礼士¹, 氏原 稜¹, 東 剛志²
¹広島国際大学薬学部,²大阪医科薬科大学薬学部
- P-196** **茶粕による悪臭物質の減臭作用に関する検討**
○中村 武浩, 大橋 智也, 東口 純佳, 小串 祥子, 木村 朋紀
摂南大学薬学部
- P-197** **大気中多環キノン曝露に起因するDNAの酸化損傷**
○安孫子 ユミ, 松田 京悟, 鳥羽 陽
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科衛生化学分野

- P-198 小麦ふすまによる水銀排泄メカニズムの解明**
○永野 匡昭¹, 藤村 成剛¹, 多田 雄哉², 瀬子 義幸³
¹国立水俣病総合研究センター基礎研究部, ²国立水俣病総合研究センター環境・保健研究部,
³元山梨県富士山科学研究所
- P-199 PFASの内皮細胞毒性に対する構造活性相関, 細胞種依存性および細胞死機構の解析**
○一條 早莉, 鍛冶 利幸, 藤江 智也
東京理科大学薬学部
- P-200 有機フッ素化合物 (ペルフルオロオクタン酸: PFOA) の不死化視床下部神経細胞株 (GT1-7細胞) に対する神経毒性**
○川原 正博, 根岸 みどり, 田中 健一郎
武蔵野大学薬学部生命分析化学研究室
- P-201 Crl:CD(SD)ラットにおけるPerfluorobutanesulfonic acidの生体影響解析**
○畝山 瑞穂, 赤根 弘敏, 森川 朋美, 豊田 武士
国立医薬品食品衛生研究所 病理部
- P-202 Molecular effects of perfluorooctanesulfonic acid on the kidneys of rats using metabolomic and lipidomic approaches**
○Ching-Yu LIN^{1,2}, Tzu-Hsin YEN¹, Tzu-Han HUNG¹, Hao-Jan LIANG¹
¹Institute of Environmental and Occupational Health Sciences, College of Public Health, National Taiwan University,
²Department of Public Health, College of Public Health, National Taiwan University
- P-203 ビスフェノールAの胎盤関連細胞の機能・細胞分化への影響**
○木村 朋紀¹, 小串 祥子¹, 阿部 令菜², 中村 武浩¹, 中西 剛³
¹摂南大学薬学部, ²摂南大学理工学部, ³岐阜薬科大学
- P-204 p62/SQSTM1を基軸としたメチル水銀に対する防御機構の解析**
○高根沢 康一, 中村 亮介, 大城 有香, 浦口 晋平, 清野 正子
北里大学薬学部公衆衛生学教室
- P-205 Perfluorooctanesulfonic acidに反復曝露したマウスへのTNFR3欠損の影響**
○保科 杏奈, 山縣 涼太, 山下 直哉, 黄 基旭
東北医科薬科大学薬学部環境衛生学教室

内分泌かく乱物質

- P-206 内分泌かく乱物質BADGE曝露によるG蛋白質共役型エストロゲン受容体を介した神経突起伸長促進**
○宮崎 育子, 西山 千春, 名越 武, 都 明希, 小野 鈴香, 三澤 一華, 一瀬 愛花, 富本 佳奈,
正井 加織, 禪正 和真, 浅沼 幹人
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・脳神経機構学
- P-207 RNA-seq解析を用いた有機リン系難燃剤であるIsopropylphenyl phosphatateによる情動行動異常発現メカニズムの検討**
井上 唯菜¹, 千葉 俊¹, 前多 隼人^{1,2}, ○中島 晶^{1,2}
¹弘前大学農学生命科学部, ²弘前大学大学院地域共創科学研究科
- P-208 Effect of flame retardant TDCIPP combined with polystyrene microplastic exposure on estrogen homeostasis and mammary gland hyperplasia in rats**
○Xiaobo LU, Wusi ZHANG, Le WANG, Mingyang XIAO
Department of Toxicology, China Medical University
- P-209 ビスフェノールAの出生前曝露は、仔ラットにおける捕食者臭誘発性の恐怖行動を抑制する**
○Tetsuya FUJIMOTO
帝京平成大学健康栄養学科

- P-210** **Evaluation of embryotoxic effects of silver nanoparticles using a rat whole embryo culture system *in vitro***
 ○ Ba-Reun JIN, Woong-Il KIM, Sin-Hyang PARK, In-Sik SHIN, Jong-Choon KIM
 College of Veterinary Medicine and BK21 FOUR Program, Chonnam National University, Republic of Korea
- P-211** **ZnONPs induced aquatic toxicity and transgenerational effect in *Daphnia magna***
 ○ Ching-Ju HUNG, Yu-Ying CHEN, Shih-Yu OU, Ying-Jan WANG
 Department of Environmental and Occupational Health, National Cheng Kung University
- P-212** **Development of a high-throughput nanotoxicity testing model using autophagy as a biomarker in zebrafish**
 ○ Jing Yu LU, Zi Yu CHEN, Tzu Ning LI, Ying Jan WANG
 Department of Environmental and Occupational Health, College of Medicine, National Cheng Kung University, Tainan, Taiwan
- P-213** **Enhancing blood-brain barrier permeability of terfenadine using albumin-based nanoplatform for the therapy of glioblastoma**
 ○ Manoj Kumar BANIYA, Kyung-Soo CHUN
 Lab of Molecular Toxicology, College of Pharmacy, Keimyung University, Daegu, Republic of Korea
- P-214** **経口摂取された銀ナノ粒子の存在様式変化と機序の解析**
 ○長野 一也¹, 田崎 一慶¹, 堤 康央²
¹和歌山県立医科大学大学院医学薬学総合研究科, ²大阪大学大学院薬学研究科
- P-215** **カーボンブラックおよびナノダイヤモンドの脳内移行における安全性評価**
 ○信岡 英彦¹, 遠藤 穂², 羽二生 久夫³, 高橋 淳⁴
¹信州大学大学院総合医理工学研究科, ²信州大学総合理工学研究科,
³信州大学先鋭領域融合研究群バイオメディカル研究所, ⁴信州大学医学部運動機能学教室
- P-216** **非晶質シリカナノ粒子曝露によるマウス肺炎症誘導における転写因子Nrf2の役割**
 ○山崎 京香¹, 宗 才¹, 滝貞 真胤¹, 森本 匠飛¹, 金 秀燕¹, 市原 佐保子², 市原 学¹
¹東京理科大学薬学部環境労働衛生学, ²自治医科大学医学部環境予防医学
- P-217** **マウスにおけるマルチプルカーボンナノチューブ誘発肺炎症に対するスルフォラファンの効果**
 ○ Saleh AHMED¹, Cai ZONG¹, Kyoka YAMAZAKI¹, Keisuke INOUE¹,
 Mamiko TAKISADA¹, Ummara ALTAF¹, Yousra REDA¹, Sahoko ICHIHARA²,
 Gaku ICHIHARA¹
¹Department of Occupational and Environmental Health, Faculty of Pharmaceutical Science, Tokyo University of Science, Japan,
²Department of Environmental and Preventive Medicine, Jichi Medical University, Japan
- P-218** **転写因子Nrf2は多層カーボンナノチューブによるマウス肺炎症を増強する**
 呉 文亭^{1,2}, 〇市原 学^{1,3}, 池上 明彦⁴, 鈴木 悠加², 出岡 淑², Saleh AHMED³, 宗 才^{1,3},
 伊東 健⁵, 山本 雅之⁶, 市原 佐保子^{2,4}
¹名古屋大学, ²三重大学, ³東京理科大学, ⁴自治医科大学, ⁵弘前大学, ⁶東北大学
- P-219** **異なる材料/表面修飾/サイズなマイクロ/ナノプラスチック (MNPs) がアストロサイトに及ぼす影響**
 ○宗 才¹, 加藤 映見¹, 露木 理沙¹, Sonja BOLAND², 北村 祐貴³, 市原 佐保子³, 市原 学¹
¹東京理科大学薬学部環境労働衛生学, ²パリ大学 CNRS フランス国立科学研究センター,
³自治医科大学医学部
- P-220** **女性ホルモンが多層カーボンナノチューブによる炎症誘導に与える影響**
 ○村木 志帆¹, 宗 才¹, 滝澤 亮哉², 市原 佐保子², 市原 学¹
¹東京理科大学薬学研究科環境労働衛生学, ²自治医科大学医学部環境医学予防講座
- P-221** **妊娠期の二酸化チタン曝露がマウスの脳におけるDNAメチル化や遺伝子発現に及ぼす影響**
 ○種生 早央利, 小野田 淳人, 武田 健, 立花 研
 山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部衛生化学分野

放射線

P-222 Investigate the relationship of autophagy in radiation-induced acute skin injury and fibrosis

○ Yung-Hsuan CHENG, Wei-Chin HUANG, Ying-Jan WANG

Department of Environmental and Occupational Health, College of Medicine, National Cheng Kung University

P-223 「治療用放射性医薬品の非臨床試験と臨床試験デザインに関するガイドライン」案について

○ 斎藤 嘉朗¹, 蜂須賀 暁子¹, 角田 聡², 笛木 修²

¹ 国立医薬品食品衛生研究所, ² 医薬品医療機器総合機構

P-224 γ 線照射時期の違いによるラットの下垂体への影響

○ 山本 大¹, 佐藤 順子¹, 土居 卓也¹, 菅野 剛¹, 小久保 年章²

¹ メディフォード株式会社, ² 量子科学技術研究開発機構

その他の物質

P-225 殺菌効果とバイオフィーム形成抑制効果を併せ持つ新規抗菌シートの効果と安全性

○ 山田 陽一¹, 加藤 久登¹, 林 秀樹², 関谷 洋志³, 吉井 圭佑¹, 上田 剛慈⁴, 細田 俊¹, 山西 健斗², 玉井 栄治³, 柴川 敏之⁵, 島田 憲一¹, 塩田 澄子¹, 鈴木 宗⁶, 小川 和加野¹

¹ 就実大学薬学部, ² 就実大学心理学部, ³ 松山大学薬学部, ⁴ 株式会社エナジーフロント,

⁵ 就実短期大学幼児教育学科, ⁶ 品川ゼネラル株式会社

脳神経系

P-226 マウスにおけるCSF採取法比較検討

○ Marina TSUGARU, Haruka NISHIYA, Kenichi NORITAKE

株式会社サンプラネット 筑波事業部 安全性支援ユニット

P-227 胎児子宮内血流不全が大脳皮質前頭前野におけるGABA作動性神経のサブタイプバランスに及ぼす影響

○ 小野田 淳人, 藤村 沙季, 立花 研, 武田 健

山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部衛生化学分野

P-228 パクリタキセル或いはボルテゾミブ投与による化学療法誘発末梢神経障害ラットモデルにおけるバイオマーカー、神経生理学的検査、及び病理組織学的評価

○ 後藤 彩¹, 石川 玲奈¹, 野上 瑤子¹, 塩谷 元宏¹, 門間 賢寛²

¹ エーザイ株式会社 DHBL PPD ファンクション BA ユニット グローバル安全性研究部,

² 株式会社サンプラネット 筑波研開発支援事業部 安全性・支援ユニット アニマルケア2グループ

P-229 ジフェニルアルシン酸ばく露による、酸化ストレス、MAP キナーゼ活性化、転写因子調節、およびグルタチオン代謝に関連するシグナル伝達の異常活性化はグリオーマ由来株化細胞に特徴的である

○ 根岸 隆之¹, 吉岡 大輝¹, 佐々木 翔斗², 都築 孝允¹, 湯川 和典¹

¹ 名城大学薬学部生理学研究室, ² 国際医療福祉大学薬学科

P-230 末梢神経毒性評価における血漿中Neurofilament Light Chainの有用性の検証

○ 大場 涼平, 矢野 純司, 江口 あゆみ, 下間 由佳子, 川本 研介, 福永 賢輝, 浅野 敬之
住友化学株式会社

P-231 脊髄におけるADAM17を介したACE2の切断が糖尿病性神経障害痛に関与する

○ 根本 互, 山縣 涼太, 中川西 修, 星 友裕, 小林 瑠夏, 渡辺 美月, 丹野 孝一

東北医科薬科大学薬学部薬理学教室

P-232 100化合物に対するヒトiPSC由来ニューロンのMEAデータを用いた神経毒性予測と副作用リスク推定

○ 石橋 勇人, 永福 菜美, 鈴木 郁郎

東北工業大学工学部電気電子工学科

P-233 機械学習を用いたヒトiPS細胞由来ニューロンのMEA測定による神経毒性評価法の開発
○松田 直毅, 永福 菜美, 石橋 勇人, 鈴木 郁郎
東北工業大学工学部電気電子工学科

P-234 高密度CMOS・MEAによるラット海馬培養系の神経毒性誘発機能障害の解析
○倉敷 秀明, 韓 笑波, Naoki MATSUDA, 鈴木 郁郎
東北工業大学工学部電気電子工学科

肝臓

P-235 The role of the ferroptosis pathway in the toxic mechanism of TCDD-induced liver damage in zebrafish
○ Wu DONG¹, Yunqi GAO¹, Hongsong CHEN¹, Hua LIAN¹, Xiaoxu CAI¹, Lingtian XIE², R.G AHMED³, Hongxin CHEN², Xuguang LIN¹

¹College of Animal Science and Technology, Inner Mongolia Minzu University/ Inner Mongolia Key Laboratory of Toxicant Monitoring and Toxicology, Tongliao, Inner Mongolia, China,

²SCNU Environmental Research Institute, Guangdong Provincial Key Laboratory of Chemical Pollution and Environmental Safety & MOE Key Laboratory of Theoretical Chemistry of Environment, South China Normal University, Guangzhou, China,

³Division of Anatomy and Embryology, Zoology Department, Faculty of Science, Beni-Suef University, Beni-Suef, Egypt

P-236 Warming exacerbates TCDD-induced hepatotoxicity in zebrafish embryos/larvae

○ Yangfan XU¹, Hongsong CHEN¹, Hao CHEN^{1,2}, Lian HUA¹, Yunqi GAO¹, Yuehua YAO¹, Jingfeng YANG¹, Lingtian XIE³, Yongju LUO⁴, Ting HUANG⁴, Hongxing CHEN³, Xuguang LIN¹, Wu DONG¹

¹College of Animal Science and Technology, Inner Mongolia Minzu University/ Inner Mongolia Key Laboratory of Toxicant Monitoring and Toxicology, Tongliao, Inner Mongolia, China,

²Center for Energy Metabolism and Reproduction, Shenzhen Institutes of Advanced Technology, Chinese Academy of Sciences, Shenzhen, China,

³SCNU Environmental Research Institute, Guangdong Provincial Key Laboratory of Chemical Pollution and Environmental Safety & MOE Key Laboratory of Theoretical Chemistry of Environment, South China Normal University, Guangzhou, China,

⁴Guangxi Key Laboratory of Aquatic Genetic Breeding and Healthy Aquaculture, Guangxi Academy of Fishery Science, Nanning, China

P-237 Subacute exposure of 2, 2', 4, 4' -tetrabromodiphenyl ether induced liver injury by inhibiting mitochondrial autophagy and increasing NLRP3 inflammasome in mice

○ Shuhua XI, Xiyue CAO

China Medical University, School of Public Health

P-238 Peroxisome proliferator-activated receptor α modulates chaperone-mediated autophagy through LAMP2A transcriptional regulation

○ You-Jin CHOI¹, Ji Ye HYUN², Byung-Hoon LEE²

¹College of Pharmacy, Daegu Catholic University, Gyeongsan, Republic of Korea,

²College of Pharmacy and Research Institute of Pharmaceutical Sciences, Seoul National University, Seoul, Republic of Korea

P-239 Comparison of the SNAP Protocol and Conventional NAC Therapy for Acetaminophen Overdose: A Four-Year Retrospective Study at Saint Vincent Hospital

○ Hwan SONG

Department of Emergency Medicine, College of Medicine, The Catholic University of Korea, Seoul, Korea

P-240 ヒトiPS細胞由来肝臓オルガノイドの増殖・成熟用培地の開発および肝毒性評価への応用

○山口 愛¹, 高橋 裕², 久保山 文音², 山内 祥生², 佐藤 隆一郎³

¹関東化学株式会社 技術・開発本部 生命科学研究所,

²東京大学大学院 農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 食品生化学研究室,

³東京大学大学院 農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 栄養・生命科学研究室

- P-241** 漢方薬「四逆散」のコレステロール性胆石症モデルマウスにおける胆石形成抑制効果およびイヌにおける安全性の検討
○篠原 祐太^{1,2}, 宇都宮 豪¹, 栗原 悠希¹, リュウ イシヤン¹, 石原 勇介¹, 小林 みなみ¹, 白井 達哉¹, 佐々木 一昭¹
¹ 東京農工大学農学部獣医学科, ² イスクラ産業株式会社ペット事業部
- P-242** シアントラッピング法を用いた反応性代謝物評価による肝障害リスク予測性の検証
○織田 進吾¹, 山本 由美¹, 片木 淳¹, 牧田 夏希¹, 島袋 厚志², 中村 信之², 岩城 雄三², 廣部 雅也², 栗林 正伯¹
¹ 小野薬品工業株式会社 研究本部 安全性研究部, ² 小野薬品工業株式会社 研究本部 創薬ケミストリー研究部
- P-243** CysGlu-Danトラッピングを用いた反応性代謝物評価による肝障害予測の検証
○牧田 夏希¹, 織田 進吾¹, 本岡 溪¹, 島袋 厚志², 中村 信之², 岩城 雄三², 廣部 雅也², 片木 淳¹, 山本 由美¹, 栗林 正伯¹
¹ 小野薬品工業株式会社 研究本部 安全性研究部, ² 小野薬品工業株式会社 研究本部 創薬ケミストリー研究部
- P-244** 肝小核手法を用いたオートファジーの病理組織学的解析
○等々力 舞^{1,2}, 白 一丹¹, 小林 美央^{1,2}, 栗木 辰¹, 小園 拓馬³, 渋谷 淳¹, 吉田 敏則¹
¹ 東京農工大学共同獣医学専攻獣医病理学研究室,
² 東京農工大学獣医学専攻,
³ 東京農工大学学術支援センタースマートコアファシリティー推進機構
- P-245** チオアセトアミド誘発ラット肝硬変モデルにおける鉄代謝障害の分子メカニズムの解明
○堀内 貴至, 井澤 武史, 桑村 充
大阪公立大学 獣医病理学教室
- P-246** 肝臓内アデノシン動態の変化がMASH進行へのスイッチとなる
○山口 桃生¹, 土肥 直貴¹, 大岡 央¹, 齊藤 真也^{1,2}, 石川 智久¹
¹ 静岡県立大学薬学部薬理学分野, ² 岡山理科大学獣医学部創薬学分野

腎臓

- P-247** Zinc protoporphyrin accumulation triggers ferroptosis, contributing to the progression of chronic kidney disease
○ Li-Ting TSAI, Chih-Kang CHIANG, Shing-Hwa LIU
National Taiwan University, College of Medicine
- P-248** Uremic Toxins and Their Influence on Cell Death Mechanisms in a Replicative Senescence Renal Tubular Cell Model
○ Chieh-Yun LIU, Chih-Kang CHIANG, Shing-Hwa LIU
College of Medicine, National Taiwan University
- P-249** ヒト腎近位尿細管上皮細胞スフェロイドにおけるATPアッセイと腎毒性マーカー遺伝子を用いた*in vitro*腎毒性評価
○大澤 雅子
積水メディカル株式会社

皮膚

- P-250** Investigating the effects of perfluorooctanoic acid (PFOA) on the exacerbation of atopic dermatitis
○ Wei-Ting LIN¹, Yu- Hsuan LEE², Ying-Jan WANG¹
¹ Department of Environmental and Occupational Health, College of Medicine, National Cheng Kung University, Tainan, Taiwan,
² Department of Cosmeceutics, China Medical University, Taichung, Taiwan

- P-251** **Natural substances alleviate acute radiation-induced skin injury via regulating ferroptosis and mitophagy**
 ○ Yu-Tung TSAI¹, Ying-Jan WANG¹, Shine-Gwo SHIAH²
¹Department of Environmental and Occupational Health, College of Medicine, National Cheng Kung University,
²National Institute of Cancer Research, National Health Research Institutes, Miaoli, Taiwan

- P-252** **Development of *in vitro* skin corrosion test using Keraskin™-VM**
 ○ Jeong-Hyun HONG^{1,2}, Kyung-Min LIM^{1,2}
¹College of Pharmacy and Graduate School of Pharmaceutical Sciences Ewha Womans University, Seoul, Korea,
²Graduate Program in Innovative Biomaterials Convergence, Ewha Womans University, Seoul, Korea

感覚器

- P-253** **HCN阻害剤による網膜機能異常の機序考察：ラットにおけるpaired-ERGを用いた検討**
 ○梅屋 直久, 臼井 亨, 宮脇 出
 住友ファーマ株式会社 前臨床研究ユニット
- P-254** **雄性Wistar Hanラットにおける自然発生性網膜機能障害のトランスクリプトーム解析による検討**
 ○加藤 哲希¹, Chang-Ning LIU², Seo-Kyoung HWANG², Darien CAPUNITAN²,
 Sophia LEE², Tom LANZ², Elias OZIOLOR², Nagappan MATHIALAGAN²
¹ファイザー R&D 合同会社非臨床開発研究部, ²Drug Safety R&D, Pfizer Inc
- P-255** **チオ硫酸ナトリウムによるシスプラチンの聴覚毒性軽減効果の検証**
 ○浅野 雄哉¹, 和田 映乃², 村澤 寛泰¹, 高崎 哲臣², 樋口 勝洋¹, 大津 尚子¹, 宮越 清豪²,
 狩野 真由美¹, 宮本 健司², 長瀬 孝彦¹
¹株式会社日本バイオリサーチセンター, ²株式会社ニコンソリューションズ
- P-256** **MPS-MEAシステムで培養したヒト iPSC 由来ニューロンを用いた末梢神経障害評価系の新規開発**
 ○韓 笑波¹, 松田 直毅¹, 鈴木 智夏¹, 山中 誠², 鈴木 郁郎¹
¹東北工業大学 工学部, ²ウシオ電機株式会社
- P-257** **ゼブラフィッシュ視覚性運動反応(OKR)測定による網膜毒性評価法の確立**
 ○柿内 太¹, 弓削 瑞葵², 白水 崇², 中島 康太¹, 中澤 千弘¹, 横畑 毅¹, 太田 恵津子¹,
 西村 有平², 朝倉 省二¹
¹エーザイ株式会社安全性研究部, ²三重大学大学院医学系研究科統合薬理学

消化器

- P-258** **Deciphering the functional role of the mesenteric lymph nodes and their stromal cells during inflammatory bowel disease**
 ○ Pia Pascale PEPPERMUELLER-RINDLER^{1,2}, Manuela BUETTNER², Ahmet HASSAN²,
 Anja SIEBERT², Maria MELLIN², Martin MEIER²
¹Fraunhofer Institute for Toxicology and Experimental Medicine (ITEM), ²Hannover Medical School
- P-259** **Invasive AhR Phosphorylated by TPL2 Drives Tumor-Associated Macrophage Polarization, Enhancing Immune Escape and Metastasis via IFITM2**
 ○ Meei-Ling SHEU
 Institute of Biomedical Sciences, Rong Hsing Research Center for Translational Medicine, National Chung Hsing University, Taichung, Taiwan
- P-260** **軟便または便秘を誘発する薬剤がイヌの腸蠕動音頻度に及ぼす影響**
 ○奈良 篤¹, 塚田 幸子¹, 菊田 健一¹, 田中 雄輝¹, 則武 健一¹, 太田 恵津子²
¹株式会社サンブラネット 筑波事業部 安全性・支援ユニット, ²エーザイ株式会社 グローバル安全性研究部

- P-261** **Development of an *in vitro* test method for assessing the inhalation toxicity of essential oils**
 ○ Hye-Jin JEONG, Ah-Yoon SONG, Hye-In PARK, Tae-Rim IM, Yong Joo PARK
 College of Pharmacy, Kyungsoong University
- P-262** **Assessment of mixture toxicity in household insecticides and synergistic effects of tetramethrin and hydramethylnon**
 ○ Taerim IM, Hye-Jin JEONG, Ah-Yoon SONG, Hye-In PARK, Yong Joo PARK
 College of Pharmacy, Kyungsoong University
- P-263** ***In Vitro* Acute Respiratory Toxicity Test Method Using An Artificial Airway Tissue Model, SoluAirway™**
 ○ Jiwoo CHOE¹, Geonhee LEE², Suhyun LEE², Gaeun KIM³, Haryong KIM³,
 Kyungmin LIM¹
¹College of Pharmacy and Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Ewha Womans University, Seoul, Korea,
²R&D Institute, Biosolution Co., Ltd., Seoul, Korea,
³College of Pharmacy, Korea University, Sejong, Korea
- P-264** **Impact of PEG Content on Aerosol Properties and Inhalation Toxicity of QACs Mixtures**
 ○ Gijun OH, Su-Hyun CHOI, Yoon CHO, Min-Seok KIM
 Center for Respiratory Safety Research, Korea Institute of Toxicology
- P-265** **Impact of Polyethylene glycol Content on Aerosol Properties and Inhalation Toxicity of Hydramethylnon Mixtures**
 ○ Woo Kown JUNG, Yoon CHO, Su Hyun CHOI, Min-Seok KIM
 Korea Institute of Toxicology
- P-266** **Study on the effect of exposure to polyhexamethylene guanidine-phosphate (PHMG-p) and chloromethylisothiazolinone/methylisothiazolinone (CMIT/MIT) on infectious pneumonia susceptibility**
 ○ Jiyoung PARK¹, Jiwon CHOI¹, Mi-Kyung SONG¹, Kyuhong LEE^{1,2}
¹Respiratory Safety Research Center, Korea Institute of Toxicology,
²Department of Human and Environmental Toxicology, University of Science & Technology
- P-267** **サルを用いた吸入反復投与毒性試験のための背景データ収集**
 ○ 堀田 佳資, 涌生 聖, 佐々木 豊, 松田 和人, 星野 真範, 友成 由紀, 山本 大
 メディフォード株式会社創薬レギュラトリーセンター
- P-268** **ブレオマイシン線維化モデルラットにおける気管内投与法および口腔咽頭吸引法の比較検討**
 ○ 矢野 純司, 成田 光司, 長谷川 大, 下間 由佳子, 福永 賢輝, 浅野 敬之
 住友化学株式会社

- P-269** **Study on the Protective Effect of Sodium Ferulate Against Doxorubicin-Induced Cardiotoxicity in Zebrafish**
 ○ Yue Hua YAO¹, Xiao Yu YIN², Hao CHEN³, Tonglaga LI⁴, Mei Rong BAI⁵, Jing Li MU⁶,
 Wu DONG¹
¹College of Animal Science and Technology, Inner Mongolia Minzu University/ Inner Mongolia Key Laboratory of Toxicant Monitoring and Toxicology, Tongliao, Inner Mongolia, China,
²Graduate School of Engineering, Muroran Institute of Technology, Japan,
³Center for Energy Metabolism and Reproduction, Shenzhen Institutes of Advanced Technology, Chinese Academy of Sciences, Shenzhen, China,
⁴Affiliated Hospital of Inner Mongolia Minzu University, Tongliao, China,
⁵College of Mongolian Medicine and Pharmacy, Inner Mongolia Minzu University, Tongliao, China,
⁶Fujian Key Laboratory on Conservation and Sustainable Utilization of Marine Biodiversity, Minjiang University, Fuzhou, China

- P-270** マルチチャネル阻害作用を有するキニーネを用いた統合的なTdPリスク評価
○ 栢谷 祥一¹, 野川 央¹, 山西 充洋¹, 篠崎 順子¹, 山川 雅代¹, 虻川 勇人²
¹ 杏林製薬株式会社安全性研究所, ² 杏林製薬株式会社薬物動態研究所
- P-271** ベストプラクティスはCaV1.2チャネルアッセイにも有用か?
山口 真央, 富澤 里美, 浦 利恵, 坂本 奈央, 鈴木 裕二, 中野 浩司, ○坪井 優
株式会社薬物安全性試験センター
- P-272** ICH S7B Best Practiceでの推奨方法に従ったサルにおけるモキシフロキサシン誘発性QT延長の評価
○ 片岡 広子¹, 三家本 慧¹, 玉井 聡¹, 松岡 美帆¹, 紺野 紘矢¹, 吉池 通晴², 石坂 智路¹, 千葉 克芳¹
¹ 第一三共株式会社 安全性研究所, ² 第一三共株式会社 トランスレーショナルサイエンス第二部
- P-273** 多点電極アレイを用いたヒトiPS細胞由来心筋細胞に対する化合物の長時間曝露による影響評価
○ 望月 修征, 齊川 佳織, 加藤 寛, 水永 真吾
富士フイルム富山化学株式会社
- P-274** ヒトiPS細胞由来心筋細胞を用いたSARS-CoV-2感染による心収縮障害メカニズムの解析
○ 柳田 翔太¹, 川岸 裕幸¹, 山田 茂¹, 平田 尚也¹, 加藤 百合², 西田 基宏^{2,3}, 諫田 泰成¹
¹ 国立医薬品食品衛生研究所 薬理部, ² 九州大学大学院 薬学研究院 生理学分野, ³ 自然科学研究機構 生理学研究所 (生命創成探究センター) 心循環シグナル研究部門
- 生殖器**
- P-275** Reproductive Effects of Perinatal and Postweaning Tributyltin Exposure in Male Offspring Mice
○ Pei-Yu TSENG, Yi-Kai CHANG, Shing-Hwa LIU
College of Medicine, National Taiwan University, Taipei, Taiwan
- 内分泌系**
- P-276** Using an alternative testing method in zebrafish to explore the mechanisms by which organotin compounds cause endocrine disruption and developmental toxicity
○ Tzu Chu HSU¹, Chia-Chi HSU¹, Kai-Ni WANG¹, Pei-Cheng SU¹, Rong-Jane CHEN¹, Ying-Jan WANG²
¹ Department of Food Safety / Hygiene and Risk Management, College of Medicine, National Cheng Kung University, Tainan, Taiwan, ² Department of Environmental and Occupational Health, College of Medicine, National Cheng Kung University, Tainan, Taiwan
- P-277** ラット28日間反復投与毒性試験における病理組織学的及び免疫組織化学的解析によるTSH産生阻害剤の検出および機序推定
○ 赤根 弘敏¹, 畝山 瑞穂¹, 森川 朋美¹, 小坂 忠司², 青山 博昭², 小川 久美子¹, 豊田 武士¹
¹ 国立医薬品食品衛生研究所 病理部, ² 一般財団法人残留農薬研究所 毒性部
- P-278** 雌ラットの膣開口のタイミングに及ぼす貧血の影響
○ 細川 義典, 島田 真理子, 松本 美咲, 泉 雅大, 菅谷 俊, 緒方 敬子, 岩下 勝将, 松山 良子, 浅野 敬之
住友化学株式会社 生物環境科学研究所

P-279 Hematopoietic lineage-specific Mst1/2 depletion reveals extramedullary hematopoiesis

○ Taeho PARK¹, Inyoung KIM³, Hanseul JEONG^{1,2}, So Hee KIM^{1,2}, Eunju SHIN¹, Hyunmin CHUNG^{1,2}, Jinwoo KIM^{1,2}, Chuna KIM^{1,2}, Wantae KIM³, Ji-Yoon NOH^{1,2}

¹Aging Convergence Research Center, Korea Research Institute of Bioscience and Biotechnology,

²Department of Functional Genomics, Korea University of Science & Technology,

³Department of Life Science, University of Seoul

P-280 ピン方式バイオプリンターを用いた腫瘍微小環境モデルの構築検討

○近江 祥平^{1,2}, 小田 淳志^{1,2}

¹NTN 株式会社, ²大阪大学大学院工学研究科 NTN 次世代協働研究所

P-281 ヒト胎盤幹細胞由来syncytiotrophoblastにおける薬物トランスポーターの発現・機能解析

○古堅 彩子^{1,2}, 澤田 理子², 植田 彩文², 鳴海 克哉², 小林 正紀²

¹慶應義塾大学薬学部, ²北海道大学大学院薬学研究院

P-282 INHAND: International Harmonization of Nomenclature and Diagnostic Criteria - An Update - 2025

○林 新茂¹, Ute BACH², Alys BRADLEY³, Mark CESTA⁴, Stacey FOSSEY⁵, 原田 孝則⁶, Matt JACOBSEN⁷, Rupert KELLNER⁸, Victoria LAAST⁹, Emily MESECK⁹, Thomas NOLTE¹⁰, Susanne RITTINGHAUSEN⁸, 佐藤 順子¹¹, John VAHLE¹², 義澤 克彦¹³

¹国立医薬品食品衛生研究所食品添加物部, ²Bayer, ³Charles River Laboratories,

⁴National Institute Environmental Health of Sciences, ⁵Abbvie, ⁶残留農薬研究所, ⁷Astrazeneca,

⁸Fraunhofer, ⁹Covance, ¹⁰Boehringer Ingelheim, ¹¹LSI メディエンス, ¹²Eli Lilly, ¹³武庫川女子大学

一般毒性

P-283 Pharmacodynamic Concomitant Toxicity Observation Assay of mRNA Vaccine Targeting KRAS Mutation in a Tumor-Bearing Mouse Model of Subcutaneously Inoculated Mouse Pancreatic Ductal Adenocarcinoma Cells (PANC02HLA-A1101G12V)

○ Yang CHEN^{1,2}, Lina NI^{1,2}, Xueling YU¹, Yang CAO²

¹Pharmacology and Toxicology/Joynn Laboratories(Suzhou) Co., Ltd.,

²Pharmacology and Toxicology/Joynn Express(Suzhou) Co., Ltd.

P-284 Human pluripotent stem-cell-derived islets ameliorate diabetes in STZ-induced type I diabetic F344RG rats

○ Sha LI¹, Yang CAO², Lin XING¹, Jiangqiang WANG¹, Debao HOU¹

¹Department of Pharmacology and Toxicology, JOINN Laboratories(Suzhou) Co., Ltd.,

²Department of Pharmacology and Toxicology, JOINN Express & Collabo Laboratories (Suzhou) Co., Ltd.

P-285 カニクイザルにみられる摂餌量の低下を伴わない体重減少—4および13週間反復投与毒性試験動物の比較—

○高橋 一彰, 比毛 則夫, 小倉 宏之, 岡村 隆之, 山本 大, 佐藤 順子

メディフォード株式会社

P-286 中枢投与アンチセンス核酸のげっ歯類とサル急性毒性発現の比較検討

○仁科 嘉修, 吉川 佳佑, 太田 哲也, 谷本 憲昭, 横山 雄一, 渡邊 賢治, 内山 紀子, 櫻村 茜, 水川 真緒, 佐藤 寛子

田辺三菱製薬株式会社 創薬本部 安全性研究所

P-287 魚類での医薬品添加物における非臨床安全性試験の現状と展望

○飯島 護丈¹, 小野寺 博志²

¹名古屋市立大学大学院医学研究科臨床病態病理学, ²国立医薬品食品衛生研究所

P-288 代謝物に着目した探索的毒性試験

○近江 早苗, 和泉 沙希, 畠中 謙, 朝倉 省二

エーザイ株式会社

- P-289 実験動物及びヒトにおける各種APTT試薬のヘパリン感受性及びヘパリン混入血漿の血液凝固検査における安定性に関する検討**
○菊川 奈保, 三好 征司, 芳岡 秀典, 金田 信也
株式会社大塚製薬工場

生殖発生毒性・発達毒性

- P-290 Selenomethionine antagonizes arsenic-induced reproductive toxicity in zebrafish**
○ Yan ZHANG¹, Huan WANG¹, Xinru BO¹, Lingtian XIE⁴, Na ZHENG², Baoquan ZHAO³, Hongxing CHEN⁴, Jingli MU⁵, Wu DONG¹
¹College of Animal Science and Technology, Inner Mongolia Minzu University/ Inner Mongolia Key Laboratory of Toxicant Monitoring and Toxicology, Tongliao, Inner Mongolia, China,
²Key Laboratory of Groundwater Resources and Environment of the Ministry of Education, College of New Energy and Environment, Jilin University, Changchun, Jilin, China,
³State Key Laboratory of Toxicology and Medical Countermeasures, Institute of Pharmacology and Toxicology, Academy of Military Medical Sciences, Beijing, China,
⁴SCNU Environmental Research Institute, Guangdong Provincial Key Laboratory of Chemical Pollution and Environmental Safety & MOE Key Laboratory of Theoretical Chemistry of Environment, South China Normal University, Guangzhou, China,
⁵Fujian Key Laboratory on Conservation and Sustainable Utilization of Marine Biodiversity, Minjiang University, Fuzhou, China
- P-291 ジノテフランと共力剤の混合曝露によるマウスを用いた次世代行動発達毒性試験：ピペロニルブトキシドの共力効果**
○田中 豊人¹, 長澤 明道¹, 猪又 明子²
¹東京都健康安全研究センター薬事環境科学部生体影響研究科,
²東京都健康安全研究センター薬事環境科学部
- P-292 医薬品の避妊に関するガイダンスを踏まえた避妊期間及びその設定根拠の調査**
○小山 直美^{1,8}, 石黒 司^{2,8}, 木上 大輔^{3,8}, 木本 浩貴^{4,8}, 小林 翔平^{5,8}, 棚治 隆史^{6,8}, 井上 裕基^{4,8}, 鈴木 陸^{7,8}
¹科研製薬株式会社, ²株式会社三和化学研究所, ³アステラス製薬株式会社, ⁴大塚製薬株式会社,
⁵キッセイ薬品工業株式会社, ⁶プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社, ⁷協和キリン株式会社,
⁸日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会 安全性評価技術課題対応チーム (製薬協 KT2)
- P-293 幼若動物を用いた非臨床安全性試験の実施判断に関するアンケート調査**
○大澤 琢郎^{1,8}, 宗 哲慶^{2,8}, 片桐 龍一^{3,8}, 西川 智美^{4,8}, 松井 龍宣^{5,8}, 井上 裕基^{6,8}, 鈴木 陸^{7,8}
¹興和株式会社, ²塩野義製薬株式会社, ³中外製薬株式会社, ⁴田辺三菱製薬株式会社, ⁵日本新薬株式会社,
⁶大塚製薬株式会社, ⁷協和キリン株式会社,
⁸日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会 安全性評価技術課題対応チーム (製薬協 KT2)
- P-294 国内承認医薬品における幼若動物毒性試験デザインの最新動向**
○宗 哲慶^{1,8}, 大澤 琢郎^{2,8}, 片桐 龍一^{3,8}, 西川 智美^{4,8}, 松井 龍宣^{5,8}, 井上 裕基^{6,8}, 鈴木 陸^{7,8}
¹塩野義製薬株式会社, ²興和株式会社, ³中外製薬株式会社, ⁴田辺三菱製薬株式会社, ⁵日本新薬株式会社,
⁶大塚製薬株式会社, ⁷協和キリン株式会社,
⁸日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会 安全性評価技術課題対応チーム (製薬協 KT2)
- P-295 ゼブラフィッシュを用いた発達神経毒性評価における遊泳行動検出方法の最適化**
○小野 美都穂¹, 梅北 さあや¹, 小岩 純子², 新野 竜大^{1,3}, 西村 有平²
¹株式会社三菱ケミカルリサーチ プロダクトスチュワードシップ推進部,
²三重大学 大学院医学系研究科 統合薬理学,
³三菱ケミカル株式会社 SCレスポンスフルケア本部 化学品&輸出管理・企画部
- P-296 バルプロ酸による胎盤細胞の合胞体化抑制とその毒性機構解明に向けた検討**
○東阪 和馬^{1,2,3}, 奥野 和香子³, 芹澤 杏萌², 山内 南帆², 堺 梨紗³, 芳賀 優弥^{2,3}, 堤 康史^{2,3,4,5,6}
¹阪大高等共創研, ²阪大院薬, ³阪大薬, ⁴阪大 MEI セ, ⁵阪大先導, ⁶阪大 R3 セ

- P-297** **New Approach Methodologies (NAMs) による科学的根拠の重み付け (WoE) を用いた医薬品の発生毒性評価の検証**
 ○磯部 雄司¹, Natasha R. CATLIN², Gregg D. CAPPON^{2,3}, Scott D. DAVENPORT², Christine M. STETHEM², William S. NOWLAND², Sarah N. CAMPION², Christopher J. BOWMAN²
¹ファイザー R&D 合同会社非臨床開発研究部, ²Pfizer Inc., Groton, CT, USA, ³Current: ToxStrategies, Katy, TX, USA
- P-298** **AAALAC適合ケージ環境下におけるウサギの胚・胎児発生試験 (背景データ比較)**
 ○大田 泰史¹, 吉田 龍二², 相澤 直希¹, 林 直輝², 半田 圭佑², 後藤 朱美², 宮崎 優香², 島津 伸也², 斉藤 哲司¹, 竹下 恵美¹, 森山 遥¹, 佐々木 祐佳¹, 土田 諄¹, 加藤 仁士¹, 樋口 剛史¹
¹メディフォード株式会社 創薬イノベーションセンター 研究第2ユニット, ²メディフォード株式会社 創薬イノベーションセンター 研究第1ユニット
- P-299** **医療用医薬品電子添文「生殖能を有する者」における記載内容の検討**
 ○静谷 真帆, 若林 翼, 久米 駿介, 下村 和裕
 Meiji Seika ファルマ株式会社 研究開発本部 非臨床開発部

遺伝毒性

- P-300** **Advancing High-Throughput Transcriptomics: Multi-Omic Profiling from Bulk Cells and Tissues to Liquid Biopsy and Single-Cell Resolution**
 ○Joel MCCOMB¹, Megan OPICHKA¹, Monica HERNANDEZ¹, Kevin WHITE¹, Salvatore CAMIOLO², Dennis EASTBURN¹, Zhoutao CHEN¹, Joanne YEAKLEY¹, Greg SAHAGIAN³, Bruce SELIGMANN¹
¹BioSpyder Technologies, Inc., ²BioClavis Limited, ³Neurology Center of Southern California
- P-301** **混合物サンプルに対するAmes試験および*in vitro*小核試験の試験施設間再現性**
 ○山本 春菜, 橋爪 恒夫
 日本たばこ産業株式会社
- P-302** **AI画像解析によるヒト三次元表皮モデルを用いた小核試験の自動解析の検討**
 ○田原 春菜¹, 額賀 巧¹, 森 眞輝¹, 河合 宏紀², 田村 亜紀子¹
¹株式会社資生堂 ブランド価値開発研究所, ²エルピクセル株式会社 研究開発本部
- P-303** **マウスを用いたアクリルアミドの*in vivo*変異原性と次世代に誘発される生殖細胞系列突然変異の解析**
 ○増村 健一¹, 安東 朋子², 堀端 克良², 石井 雄二³, 杉山 圭一²
¹国立医薬品食品衛生研究所 安全性予測評価部, ²国立医薬品食品衛生研究所 ゲノム安全科学部, ³国立医薬品食品衛生研究所 病理部
- P-304** **アセトアミドの大型小核形成に関わる構造的特徴の検討**
 ○相馬 明玲¹, 石井 雄二¹, 山上 洋平^{1,2}, 高須 伸二¹, 豊田 武士¹, 小川 久美子¹
¹国立医薬品食品衛生研究所 病理部, ²東京農工大学獣医毒性学研究室

発がん性

- P-305** **Evaluating the carcinogenic potential of polyhexamethylene guanidine-phosphate using a cell transformation assay**
 ○Jihyun YU^{1,4}, Yubin HAN¹, Yong-Wook BAEK², Haewon KIM³, In Jae BANG¹, Ha Ryong KIM^{1,4}
¹College of Pharmacy, Korea University, Sejong, Republic of Korea, ²Environmental Energy Research Division, National Institute of Environmental Research, Incheon, Republic of Korea, ³Humidifier Disinfectant Health Center, National Institute of Environmental Research, Incheon, Republic of Korea, ⁴Interdisciplinary Major Program in Innovative Pharmaceutical Sciences, Korea University, Sejong, South Korea

- P-306 Inhalation Carcinogenicity Study of 1,2-Dichlorobenzene in B6C3F1 Mice**
○ Yong-Soon KIM, Ja-Young JANG, Eun-Sang CHO
Inhalation Toxicity Research Center, Occupational Safety & Health Research Institute, Korea
- P-307 Tg-rasH2マウスを用いた超短期2段階皮膚発がん試験法によるTRPV1拮抗薬SJP-0132の皮膚発がん性評価**
○山際 慶典¹, 河部 真弓^{2,3}, 根本 真吾¹, 厚見 育代¹
¹千寿製薬株式会社 研究開発本部 総合研究所, ²株式会社トランスジェニック, ³株式会社 DIMS 医科学研究所
- P-308 マウス脾がん細胞に対するクマザサ抽出液の抗がん作用**
○吉岡 弘毅¹, 堀内 綾音², 濱中 順也^{1,3}, 緒方 謙一⁴, 佐野 誠⁵, 山下 弘高², 三浦 伸彦⁶, 堀口 兵剛¹
¹北里大学医学部衛生学, ²岐阜医療科学大学薬学部薬理学分野, ³名古屋市立大学医学部神経毒性分野, ⁴唐津赤十字病院歯科口腔外科, ⁵労働安全衛生総合研究所湘南地区, ⁶横浜薬科大学薬学部
- P-309 経皮投与によるDMBAのTg-rasH2マウス26週間発がん性試験**
○土井 悠子, 熊谷 史織, 大石 拓弥, 佐藤 一樹, 望月 雅裕, 倉田 昌明, 河部 真弓
株式会社トランスジェニック
- P-310 N-methyl-N-nitrosourea (MNU)の単回腹腔内投与13週後に誘導されたrasH2マウスの前胃腫瘍性病変**
○沼野 琢旬¹, 井上 亮¹, 西銘 千代子¹, 保田 昌彦¹, 鎌井 陽子¹, 望月 美沙¹, 川井 健司¹, 三宅 達也², 勝又 崇², 大和田 泉², 山本 大地¹, 鈴木 雅実¹
¹公益財団法人 実中研, ²日本クレア株式会社 富士宮技術サービスセンター
- P-311 腸管バリア機能に着目した妊娠期無機ヒ素曝露による仔世代の肝腫瘍増加メカニズムの検討**
○鈴木 武博¹, 木戸 尊将², 岡村 和幸¹, 須賀 万智², 野原 恵子¹
¹国立環境研究所 環境リスク・健康領域, ²東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座
- P-312 アゾキシメタン誘発マウス大腸がんへの転写因子tmRT1の関与**
○安部 楓汰, 山縣 涼太, 山下 直哉, 黄 基旭
東北医科薬科大学薬学部環境衛生学教室
- P-313 カルバミン酸メチルのラット肝発がん機序の検討**
○石井 雄二¹, 高須 伸二¹, 山上 洋平^{1,2}, 相馬 明玲¹, 豊田 武士¹, 小川 久美子¹
¹国立医薬品食品衛生研究所 病理部, ²東京農工大学大学院 獣医毒性学研究室
- P-314 The Alternative Approach for Carcinogenicity Risk Assessment: Accumulating Weight of Evidence in Early-Stage Drug Discovery**
○ Chun-Yao LEE¹, Jace HSU¹, Ian HUANG¹, Steven YIN¹, Elsa LIU¹, Lori FAN¹, Shih-Ting LIN¹, Yao-Chieh CHOU¹, Chi-Ling TENG¹, Luciano GALDIERI², Alastair KING²
¹Eurofins Panlabs Discovery Services Taiwan, ²Eurofins Discovery North America
- P-315 Targeted Protein Degradation of the Androgen Receptor by ARCC-4 and ARD-2128: Proteomic and Therapeutic Potential in AR-driven Cancers**
○ Chun-Yao LEE¹, Elsa LIU¹, Judy FU¹, Lori FAN¹, Luciano GALDIERI², Justin LIPNER², Steven GARNER², Brogan EPKINS², Emily SCHULTZ², Daria CLUCAS², Kaitlyne POWERS², Julie CHUNG¹, Ian HUANG¹, Pei-Ching CHENG¹, Andy CHOU¹, Phil LIN¹, Alastair KING²
¹Eurofins Panlabs Discovery Services Taiwan, ²Eurofins Discovery North America

行動毒性

- P-316 抗がん剤オキサリプラチンが誘発する末梢神経障害へのTNFR3の関与**
○山田 政俊, 山縣 涼太, 山下 直哉, 黄 基旭
東北医科薬科大学薬学部環境衛生学教室

- P-317** 生後発達期のキシレン曝露による成熟後雄マウスの行動影響解析
 ○齊藤 洋克¹, 菅 康佑¹, 藤原 恒司², 六鹿 元雄², 横田 理¹, 西村 拓也¹, 北嶋 聡¹
¹国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 毒性部,
²国立医薬品食品衛生研究所 食品添加物部

分析法

- P-318** Analytical Validation of a Bead-Based Multiplex Assay for Direct miRNA Quantification
 ○ Eun Kyeong LEE¹, Eun-Jeong JEON¹, So-Hyeon HAN¹, Kyung Jin JUNG²
¹Center for Convergence Toxicology Research, Korea Institute of Toxicology,
²Division of Advanced Predictive Research, Korea Institute of Toxicology
- P-319** 微量の皮膚感作性物質による感作性リスク評価と原因究明を目指した新奇高感度検出試薬の開発
 ○北谷 方嵩¹, 清水 庸平¹, 水町 秀之², 森内 章博¹, 小池 亮¹
¹花王株式会社解析科学研究所, ²花王株式会社安全性科学研究所

免疫毒性

- P-320** Rubinaphthin A Enhances the Cytotoxicity of the Natural Killer Leukemia Cell Line KHYG-1 by Increasing the Expression Levels of Granzyme B and IFN-gamma Through the MAPK pathway
 ○ Yi-Ching CHUANG¹, Ming-Ju HSIEH^{1,2}
¹Oral Cancer Research Center, Changhua Christian Hospital, Changhua, Taiwan,
²Graduate Institute of Clinical Medicine, College of Medicine, National Chung Hsing University, Taichung, Taiwan
- P-321** Nephroprotective effects of roselle (*Hibiscus sabdariffa*) aqueous extracts against aristolochic acid-induced renal toxicity in zebrafish
 ○ Yau-Hung CHEN¹, Ping-Hsun LU², Yun-Hsin WANG³
¹Department of Chemistry, Tamkang University,
²Department of Chinese Medicine, Taipei Tzu Chi Hospital, Buddhist Tzu Chi Medical Foundation,
³Department of Molecular Medicine, Koo Foundation Sun Yat-Sen Cancer Center
- P-322** Production of monoclonal antibodies against CEACAM6 and detection of their binding affinities
 Yun-Hsin WANG¹, ○ Yau-Hung CHEN²
¹Department of Molecular Medicine, Koo Foundation Sun Yat-Sen Cancer Center,
²Department of Chemistry, Tamkang University
- P-323** ビカルタミド誘発性肝障害の発症機序の解明と光学異性体分離による毒性軽減の可能性
 ○田中 早織¹, 野田 拓誠^{1,2}, 浦嶋 和也^{1,3}, 藤本 亜弓^{1,4}, 水口 芹奈¹, 幸田 祐佳¹, 加藤 隆児¹
¹大阪医科薬科大学薬学部, ²大阪医療センター, ³JCHO 大阪みなと中央病院, ⁴大阪市立総合医療センター
- P-324** 2つの試験施設におけるヒト末梢血単核細胞(PBMC)を用いた核酸医薬品によるサイトカイン誘導の比較
 ○ Beibei BI¹, 藤澤 可恵¹, 福島 民雄¹, 永山 裕子², 泉沢 航平³, 角谷 友美³, 栃谷 智秋³, 木村 真弥⁴, 小森 久和⁴, 有賀 千浪⁵, 太田 哲也⁵
¹塩野義製薬株式会社 安全性研究, ²エーザイ株式会社, ³住友ファーマ株式会社, ⁴武田薬品工業株式会社, ⁵田辺三菱製薬株式会社
- P-325** 末梢血単核球と肝がん細胞株の共培養系を用いたアモジアキン肝障害マーカーの探索
 ○中村 亮介^{1,2}, 孫 雨晨², 樺山 利子², 花尻 (木倉) 瑠理²
¹帝京大学薬学部生命情報薬剤学, ²国立医薬品食品衛生研究所医薬安全科学部
- P-326** インジウムスズ酸化物曝露がヒトCD4⁺T細胞に及ぼす免疫毒性影響の解析
 ○西村 泰光¹, 丸尾 奈生², 栄徳 勝光², 小廣 和哉³, 伊藤 達男¹, 菅沼 成文²
¹川崎医科大学衛生学, ²高知大学医学部 医療学 / 予防医学・地域医療学分野 環境医学教室,
³高知工科大学理工学群・総合研究所 構造ナノ化学研究センター

- P-327** **コモンマーマセットを用いた免疫毒性評価におけるT細胞依存性抗体産生試験**
○井上 亮¹, 松下 幸平², 西銘 千代子¹, 豊田 武士², 畠山 雅彦³, 文随 友花³, 山本 大地¹,
小川 久美子², 鈴木 雅実¹
¹公益財団法人 実中研, ²国立医薬品食品衛生研究所, ³日本クレア株式会社
- P-328** **アレルギー様症状誘発化合物のMRGPRX2受容体アゴニスト作用評価**
○有賀 千浪, 日比野 優衣, 太田 哲也, 檜村 茜, 戸和 秀一
田辺三菱製薬株式会社 創薬本部 安全性研究所

細胞毒性

P-329 Anticancer Properties of Cepharanthine in Cervical Cancer

○ Ya Hui CHEN¹, Jyun Xue WU¹, Yi Hsuan HSIAO^{1,2}¹Women's Health Research Laboratory, Changhua Christian Hospital, Changhua, Taiwan,²Department of Obstetrics and Gynecology, Changhua Christian Hospital, Changhua, Taiwan

P-330 種々の金属がHepG2細胞のEPO mRNA発現に及ぼす影響

○西村 和彦, 桐山 直毅, 飯高 涼, 常田 将宏, Md. Anamul HAQUE, 中川 博史

大阪公立大学獣医学研究科毒性学教室

P-331 「水俣病の原因物質の再考」において報告されたHgCH₂CHOおよびHgCH₂COOHの細胞毒性○山城 海渡¹, 河野 峻¹, 勝澤 拓実¹, 荒江 祥永², 入江 亮², 藤本 裕貴¹, 高橋 勉¹, 藤原 泰之¹, 篠田 陽¹¹東京薬科大学薬学部公衆衛生学教室, ²熊本大学大学院先端科学研究部

P-332 小胞体タンパク質OST48による糖化産物ジヒドロピラジンの毒性軽減

○宮内 優¹, 澤井 円香², 寒水 壽朗¹, 武知 進士¹¹崇城大薬, ²国際医福大福岡薬

P-333 薬物性肝障害評価のためのHepaSH細胞を用いた3次元培養スフェロイドモデル

○上原 正太郎¹, 川岸 裕幸², 劉 星明², 坂本 勇太², 米田 直央¹, 樋口 裕一郎¹, 末水 洋志¹, 諫田 泰成²¹公益財団法人実中研 実験動物応用研究部, ²国立医薬品食品衛生研究所 薬理部P-334 NaHCO₃欠乏条件下における化学物質曝露によるタンパク質不溶化

○宮良 政嗣, 土田 悠生, 高尾 紗亜, 古武 弥一郎

広島大学大学院医系科学研究科

P-335 がん細胞増殖に関わるエポキシエイコサトリエン酸生成反応に対するソラフェニブの阻害作用

○加藤 美紀, 小島 綾華, 灘井 雅行

名城大学薬学部

P-336 ヒトケラチノサイトへの低濃度ヒ酸長期曝露の紫外線誘発アポトーシスに及ぼす影響

○柏井 みひろ¹, 西村 和彦², 中川 博史²¹大阪公立大学獣医学科毒性学教室, ²大阪公立大学獣医学研究科毒性学教室

P-337 Caco-2細胞におけるシリカ粒子の内在化経路とその影響

○武田 葉那¹, 中川 博史², 西村 和彦²¹大阪公立大学獣医学科毒性学教室, ²大阪公立大学獣医学研究科毒性学教室

P-338 HepaSH細胞及びHepaRG細胞を用いたCYP代謝が関与する肝毒性化合物の細胞毒性評価

○荻野 菜々美, 坂本 栄, 高島 大樹, 草深 穂高, 寺島 ゆかり, 飯代 智之, 林 守道, 武藤 信一

キッセイ薬品工業株式会社 安全性研究部

P-339 化粧品に含まれる金属化合物が培養ケラチノサイトの痒みメディエーター産生に及ぼす影響

○長嶺 花音¹, 西村 和彦², 中川 博史²¹大阪公立大学獣医学科毒性学教室, ²大阪公立大学獣医学研究科毒性学教室

P-340 Caco-2細胞腸管上皮モデルにおけるポリスチレン粒子の透過へのリソソーム開口放出の関与の検討

○中川 博史¹, 大川 千明², Md. Anamul HAQUE¹, 西村 和彦¹¹大阪公立大学獣医学研究科毒性学教室, ²大阪公立大学獣医学部毒性学教室

P-341 吸入性シリカ粒子の結晶性及び粒径依存的な肺細胞毒性の評価

○天本 宇紀, 山田 丸, 豊岡 達士

独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所

- P-342 ジフェニルアルシン酸による小脳由来アストロサイトの異常活性化に対するジメルカプトコハク酸および2,3-ジメルカプトプロパン-1-スルホン酸ナトリウムの効果の比較**
 ○佐々木 翔斗¹, 湯川 和典², 都築 孝允², 根岸 隆之²
¹国際医療福祉大学成田薬学部, ²名城大学薬学部

酸化ストレス

- P-343 Pectolarigenin induces ROS-mediated cell death via GPX4 and FTH1 downregulation in AGS human gastric cancer cells**
 ○ Ju Hong LEE, Sang Joon LEE, Ho Jeong LEE, Kwang Hun HWANG
 Center for Bio-Health Research, Division of Gyeongnam Bio-Environmental Research, Korea Institute of Toxicology (KIT), Republic of Korea
- P-344 フルクトースおよびスクラロースによる酸化的DNA損傷機構の解明**
 ○森 有利絵¹, 小林 ころろ¹, 翠川 薫^{1,2}, 川西 正祐³, 小林 果¹, 及川 伸二¹, 村田 真理子^{1,4}
¹三重大学大学院医学系研究科環境分子医学分野, ²鈴鹿大学こども教育学部, ³鈴鹿医療科学大学薬学部, ⁴鈴鹿医療科学大学大学院医療科学研究科
- P-345 *Aurantiochytrium*抽出液による酸化ストレス誘導性皮膚細胞障害の保護作用**
 ○今泉 直樹¹, 豊川 洋一², 喜久川 彩佳³, 幸喜 拓哉³, 崎浜 秀悟³, 福島 卓也³, 佐々木 努²
¹琉球大学医学部保健学科生理機能検査学分野, ²金秀バイオ株式会社, ³琉球大学医学部保健学科血液免疫検査学分野
- P-346 10-ホルミルテトラヒドロ葉酸代謝酵素ALDH1L1およびALDH1L2タンパク質の高分子量体の形成機構の解明**
 ○芥川 理礼¹, 柳澤 紗良¹, 田中 大¹, 伊藤 文恵¹, 小松 祥子³, 渡邊 一弘², 藤村 務³, 佐々木 雅人¹
¹東北医科薬科大学薬学部感染生体防御学, ²東北医科薬科大学薬学部医薬合成化学, ³東北医科薬科大学薬学部臨床分析学

炎症

- P-347 Potential antioxidant and anti-inflammatory properties from *Cirsium japonicum* and *Stachys Affinis* Extract (SAE) Phenolic Compounds**
 ○ Sangjoon LEE^{1,2}, Kwanghyun HWANG¹, Sehyo JEONG², Gonsup KIM², Juhong LEE¹
¹Korea Institute of Toxicology Center for Bio-Health Research, Republic of Korea, ²Research Institute of Life Science and College of Veterinary Medicine, Gyeongsang National University, Republic of Korea
- P-348 Natural Fungal Compound 3,4-Dihydroxybenzalacetone Mitigates Blue Light-Induced Retinal Degeneration by Regulating Oxidative Stress, Inflammation, and Autophagy-Apoptosis Dynamics**
 ○ Yi-Chien LIU^{1,2}, Liang-Huan WU^{1,2}, Yan-Cheng SHEN², Fan-Li LIN³, Li-Huei CHEN², Jau-Der HO⁴, Ching-Hao LI⁵, Yueh-Hsiung KUO⁶, Yu-Wen CHENG^{1,7}, George HSIAO^{1,2}
¹Ph.D. Program in Drug Discovery and Development Industry, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan, ²Graduate Institute of Medical Sciences and Department of Pharmacology, School of Medicine, College of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan, ³Department of Pharmacology, School of Medicine, College of Medicine, Kaohsiung Medical University, Kaohsiung, Taiwan, ⁴Department of Ophthalmology, Taipei Medical University Hospital, Taipei, Taiwan, ⁵Department of Physiology, School of Medicine, College of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan, ⁶Department of Chinese Pharmaceutical Sciences and Chinese Medicine Resources, College of Chinese Medicine, China Medical University, Taichung, Taiwan, ⁷Department of Pharmaceutical Sciences, School of Pharmacy, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan

- P-349 Aspalathin-Rich Unfermented Aspalathus linearis Extract Mitigates Vascular Endothelial Inflammation by Inhibiting the TNF- α /Hexokinase 2/NF- κ B Signaling Pathway**
 ○ Chih-Pin CHUU¹, Ya-Pei WANG¹, Bi-Juan WANG¹, Christo J.F. MULLER², Elizabeth JOUBERT³
¹Institute of Cellular and System Medicine, National Health Research Institutes, Taiwan,
²Biomedical Research and Innovation Platform (BRIP), South African Medical Research Council, Tygerberg, South Africa,
³Plant Bioactives Group, Post-Harvest and Agro-Processing Technologies, Agricultural Research Council (ARC), Infruitec-Nietvoorbij, Stellenbosch, South Africa
- P-350 Fungal Natural Compound Radicol Protects the Retina from Retinopathies by Reducing Inflammation and Restoring Retinal Functions**
 ○ Kai-Chieh KAN^{1,2}, Liang-Huan WU^{2,3}, Jing-Lun YEN^{1,2}, Yan-Cheng SHEN², Yi-Chien LIU^{2,3}, Tsung-Jen WANG⁴, Yu-Wen CHENG^{3,5}, Tzong-Huei LEE⁶, George HSIAO^{1,2,3}
¹Graduate Institute of Medical Sciences, School of Medicine, College of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
²Department of Pharmacology, School of Medicine, College of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
³Ph.D. Program in Drug Discovery and Development Industry, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁴Department of Ophthalmology, Taipei Medical University Hospital, Taipei, Taiwan,
⁵Department of Pharmaceutical Sciences, School of Pharmacy, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁶Institute of Fisheries Science, National Taiwan University, Taipei, Taiwan
- P-351 Investigation of the Mechanism of GA Mitigates Glaucomatous Retinal Injury via Inhibition Neuroinflammation Mediated through the Interaction between Microglia and Müller Cells**
 ○ Cheng-Yan JIANG¹, Tzong-Huei LEE³, Liang-Huan WU^{1,4}, Jing-Lun YEN¹, Shu-Jung HUANG³, Yi-Chien LIU^{1,4}, Yan-Cheng SHAN¹, Tsung-Jen WANG⁵, Yu-Wen CHENG^{4,6}, George HSIAO^{1,2,4}
¹Department of Pharmacology, School of Medicine, College of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
²Graduate Institute of Medical Sciences, School of Medicine, College of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
³Institute of Fisheries Science, National Taiwan University, Taipei, Taiwan,
⁴Ph.D. Program in Drug Discovery and Development Industry, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁵Department of Ophthalmology, Taipei Medical University Hospital, Taipei Taiwan,
⁶Department of Pharmaceutical Sciences, School of Pharmacy, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan
- P-352 Anti-Neuroinflammatory Effects of the Marine Fungal Compound HMM1-80-3 Against SARS-CoV-2 Spike-1 Protein-Induced Neuroinflammation**
 ○ Yan-Cheng SHEN¹, Chih-Kuang CHEN^{2,3,4}, Jia-Hua LIANG^{1,4}, Yu-Wen CHENG⁵, Jing-Lun YEN¹, Liang-Huan WU¹, Ting-Min CHEN⁵, Tzong-Huei LEE⁶, George HSIAO¹
¹Graduate Institute of Medical Sciences and Department of Pharmacology, College of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
²Graduate Institute of Clinical Medicine, College of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
³Department of Physical Medicine and Rehabilitation, Chang Gung Memorial Hospital, Taoyuan, Taiwan,
⁴School of Medicine, Chang Gung University, Taoyuan, Taiwan,
⁵School of Pharmacy, College of Pharmacy, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan,
⁶Institute of Fisheries Sciences, National Taiwan University, Taipei, Taiwan
- P-353 Caffeic acid phenethyl ester suppresses cGAS or STING agonists-induced production of IFN- β and IL-6**
 ○ Minhyuk KIM, Daehyeon SON, Joo Young LEE
 BK21FOUR team, College of Pharmacy, The Catholic University of Korea, Bucheon, Republic of Korea

- P-354 糖化産物ジヒドロピラジンの多臓器保護効果**
 ○澤井 円香¹, 多田納 豊¹, 三宅 克也³, 周 建融², 寒水 壽朗², 齊藤 秀俊¹, 宮内 優², 武知 進士²
¹国際医療福祉大学福岡薬学部, ²崇城大・薬, ³国際医福大・基礎医学研究センター成田 所属
- P-355 タバコ抽出物によるびまん性肺胞傷害における2-deoxy-D-glucoseの抑制効果**
 ○石野 孔祐¹, 沼野 琢旬², 工藤 光洋¹, 手塚 潔¹, 河本 陽子¹, 古川 文夫², 内藤 善哉¹, 大橋 隆治¹
¹日本医科大学医学部統御機構診断病理学, ²DIMS 医科学研究所

毒性発現機構

- P-356 Neurotoxic effects of 6PPD and metabolites in zebrafish: oxidative stress and dopaminergic dysregulation**
 ○ Kanghee KIM, Yooeun CHAE, Chang-Beom PARK
 Center for Ecotoxicology and Environmental Future Research, Division of Gyeongnam Bio-Environmental Research, Korea Institute of Toxicology
- P-357 Mechanistic Study of Cell Death in Bronchial Epithelial Cells Induced by Pyrethroid Insecticides**
 ○ Hye-In PARK, Ah-Yoon SONG, Hye-Jin JEONG, Tae-Rim LIM, Yong Joo PARK
 Kyungshung University
- P-358 A network approach to the adverse outcome pathway of DEHP-induced asthma**
 ○ Ah-Yoon SONG, Hye-In PARK, Hye-Jin JEONG, Tae-Rim LIM, Yong Joo PARK
 Kyungshung University
- P-359 Amine-modified polystyrene nanoparticle (PSNP) exposure can induce BBB dysfunction via caveolin-1 related cell signal disturbance**
 ○ Hanjin PARK, Donghyun KIM, Ok-Nam BAE
 Lab of Toxicology and Environmental Pathology, College of Pharmacy, Hanyang University Republic of Korea
- P-360 ベスナリノンによる無顆粒球症の非免疫毒性メカニズムの可能性: 細胞毒性防御としての還元型グルタチオンの役割**
 ○古賀 利久
 大塚製薬(株) 前臨床研究所 信頼性保証室
- P-361 Compound Xイヌ反復投与毒性試験でみられた中枢神経系組織毒性に対する機序検証及び周辺化合物群での発現回避スクリーニングスキーム構築**
 ○川田 玲央¹, 土屋 卓磨¹, 中村 舞², 石丸 智基³, 西原 弘樹⁴, 幸 哲寛¹, 吉川 祐介⁴, 小川 大智⁴, 秋山 智志², 岩田 康寛¹, 岩田 佳奈子¹, 中谷 仁美¹, 石原田 伸也¹, 阿部 香織⁵
¹大塚製薬株式会社 徳島創薬研究センター 前臨床研究所 探索安全性研究部,
²大塚製薬株式会社 徳島創薬研究センター 中枢神経疾患研究所,
³大塚製薬株式会社 徳島創薬研究センター 前臨床研究所 薬物動態研究部,
⁴大塚製薬株式会社 徳島創薬研究センター 創薬化学研究所,
⁵大塚製薬株式会社 徳島創薬研究センター 前臨床研究所
- P-362 香料成分を対象とした *in silico* スクリーニングによるTRPA1アンタゴニスト探索**
 ○廣田 佳乃¹, 鈴木 優花¹, 小川 詩乃¹, 森 葉子², 大河原 晋¹, 北川 康行¹, 波多江 典之¹, 磯部 隆史¹, 埴岡 伸光¹, 神野 透人³, 香川 (田中) 聡子¹
¹横浜薬科大学, ²国立医薬品食品衛生研究所, ³名城大学薬学部
- P-363 仔マウスに水腎症を引き起こすAhR活性化の強度と持続時間の分析**
 ○吉岡 亘, 菊竹 寛太
 麻布大学公衆衛生学第一研究室
- P-364 Fasiglifamによる肝ミトコンドリア膨潤およびその機構に対する解析**
 ○濱田 和真
 帝京平成大学薬学部 薬物動態学ユニット

- P-365 シスプラチン耐性近位尿細管細胞より同定されたシスプラチン毒性抑制因子セレノプロテインP**
○田口 央基^{1,2}, 外山 喬士¹, 藤代 瞳², 角 大悟², 斎藤 芳郎¹
¹東北大学大学院薬学研究科代謝制御薬学分野, ²徳島文理大学薬学部
- P-366 CAGE法によるマウス肝におけるフェノバルビタール応答性転写因子の解析**
○志津 怜太, 竹下 明希, 大岡 央, 吉成 浩一
静岡県立大学薬学部衛生分子毒性学分野

生体（細胞）応答

- P-367 細胞増殖抑制作用を有する冷感受容体TRPM8発現への細胞間相互作用の影響と発がんリスクについて**
○藤野 智史, 大川 紗生, 中村 美月
東京薬科大学薬学部
- P-368 リソソーム膜損傷時におけるリソソームタンパク質の不溶化**
○宮良 香苗, 藤原 なつみ, 鈴木 楓大, 矢吹 綺華, 宮良 政嗣, 古武 弥一郎
広島大学大学院医系科学研究科
- P-369 1,2,3-トリアゾール骨格を有する有機アンチモン化合物による血管内皮細胞の線溶活性を亢進に対するグルココルチコイド受容体の影響**
○原 崇人¹, 井尻 優花¹, 東 尚輝¹, 松村 実生², 安池 修之², 山本 千夏¹
¹東邦大学薬学部, ²愛知学院大学薬学部
- P-370 ミトコンドリアにおける一炭素単位代謝を担うALDH1L2タンパク質を分解するプロテアーゼの同定**
○山本 遥花, 塩澤 美里, 菊池 将太郎, 伊藤 文恵, 田中 大, 佐々木 雅人
東北医科薬科大学薬学部感染生体防御学
- P-371 初代培養ラット皮質神経細胞のプロテオーム解析によるGABA_A受容体サブユニット発現の確認とその受容体に作用する各種薬物応答のMEAシステムを用いた検討**
○宮本 憲優^{1,2}, 関 由妃^{3,4}, 森光 由花⁵, 鎌倉 健雄⁵, 三原 郁恵^{1,6}, 大川 太郎丸^{1,6}, 吉永 貴志¹
¹エーザイ株式会社 高度バイオシグナル安全性評価部, ²筑波大学 医学医療系 分子創薬学,
³エーザイ株式会社 グローバル安全性研究部,
⁴筑波大学 人間総合科学学術院人間総合科学研究群 医学学位プログラム,
⁵エーザイ株式会社 モレキュラープロファイリング部,
⁶株式会社テクノプロ テクノプロ・R&D 社 事業統括部
- P-372 ヒト肝癌細胞およびヒトiPS細胞由来心筋細胞を用いたオンターゲット毒性研究におけるAdeno-Associated Virus-DJの有効性**
○中村 仁, 松井 俊勝, 篠澤 忠紘
武田薬品工業株式会社 リサーチ プレクリニカル & トランスレーショナルサイエンス 薬剤安全性研究所
- P-373 抗がん剤治療による恒常的NRF2活性化を獲得してシスプラチン耐性となる頭頸部扁平上皮がんの解析**
中山 勇樹¹, ○田口 恵子^{1,2}, 若盛 隼¹, 山本 雅之¹
¹東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 分子医化学分野,
²東京大学 大学院農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 食糧化学研究室
- P-374 芳香族炭化水素受容体を介したスフィア形成抑制作用を示す新規化合物の探索**
○山下 直哉^{1,2}, 松岡 純平^{2,3}, 眞田 法子², 山本 康友², 黄 基旭¹, 木津 良一²
¹東北医科薬科大学薬学部環境衛生学教室, ²同志社女子大学薬学部, ³近畿大学薬学部

分子毒性学

- P-375 Investigating the Pathway of PKC α in the Disruption of Endothelial Tight Junctions Induced by Blue Light**
○ Ching-Hao LI, Hau-Ting CHUNG, Wang-Nok WAN
Department of Physiology, College of Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan

- P-376** **Comparative Analysis of Human and Mouse Cytochrome b5 in Regulating Cytochrome P450 17A1 Activity**
○ Jiyeon HONG, Hyeonseo PARK, Donghak KIM
Department of Biological Science, Konkuk University
- P-377** **Diclofenac-induced Rnd1 Overexpression Disrupt Kidney Tubular Integrity via Actin Cytoskeleton Destabilization**
○ Hyeong Ryeol CHO¹, Ju Young LEE¹, Hyung-Sun KIM¹, Jeong Ho HWANG^{1,2}
¹Center for Large Animals Convergence Research, Korea Institute of Toxicology, Republic of Korea,
²Center for Large Animals Medicine and Food, Korea Institute of Toxicology, Republic of Korea
- P-378** **演題取り下げ**

オミクス

- P-379** **サリドマイドおよびその誘導体のオフターゲットプロテオームの解析**
○松下 優作, 伴 涼太郎, 森田 敦也, 小野里 太智, 笠森 なな, 小森 高文
エーザイ株式会社

バイオマーカー

- P-380** **Diacylglycerol O-acyltransferase 1阻害薬によるラット小腸の絨毛脱落及び透過性亢進を介した血漿中ALT及びAST活性の上昇**
○横山 英明^{1,2}, 益山 拓¹, 田中 佑樹¹, 島崎 大志¹, 安井 雄三¹, 阿部 卓也¹, 吉成 浩一²
¹日本たばこ産業株式会社 医薬総合研究所 安全性研究所, ²静岡県立大学薬学部 衛生分子毒性学分野
- P-381** **神経毒性バイオマーカー Neurofilament light chain (NfL)のサル毒性試験における有用性検討**
○三宅 真波, 西川 智美, 館岡 孝, 井上 芳巳, 坂入 鉄也, 藤田 卓也
田辺三菱製薬株式会社
- P-382** **サルにおける薬物誘発痙攣予測への挑戦：痙攣予兆検出モデルの改良と評価**
○水野 洋¹, 塩谷 元宏², 堀 憲太郎³, 松下 優作¹, 朝倉 省二², 吉永 貴志¹, 林 康平³,
久保 孝富⁴, 加納 学⁵
¹エーザイ株式会社 高度バイオシグナル安全性評価部, ²エーザイ株式会社 グローバル安全性研究部,
³クアドリティクス株式会社, ⁴奈良先端科学技術大学院大学, ⁵京都大学
- P-383** **多様な動物種の検体で測定可能なGLDH測定試薬の開発**
○ Yuichi NAKAGAWA, Fumie AKUTSU, Masaaki KOJIMA
富士フイルム和光純薬株式会社
- P-384** **ヒト及び家畜の肝ミクロソームを用いたクレンプテロール代謝物の種差検討**
○山岸 由和¹, 戸田 有紀², 永澤 明佳^{1,3}, 岩瀬 博太郎¹, 小椋 康光^{1,3}
¹千葉大学大学院医学研究院, ²千葉大学大学院医学薬学府, ³千葉大学大学院薬学研究院
- P-385** **ラットにおける網膜毒性検出バイオマーカーとしての血中miRNA性能評価**
○石井 大智, 添田 三晴, 殿村 優, 沼倉 佑樹, 橘内 陽子, 大澤 優生, 朝倉 圭一, 山下 康弘
日本新薬株式会社
- P-386** **マウスのデキサメタゾン誘発筋萎縮モデルを用いたMRIによる筋肉量測定の検討**
○中野 勝光¹, 伊東 翔平¹, 高橋 真樹¹, 金納 明宏¹, 夏目 貴弘², 渡辺 麗奈²
¹シミックファーマサイエンス株式会社, ²浜松ファーマリサーチ株式会社

- P-387 Reference Chemical Database for Development of Alternative Testing Methods in Acute Inhalation Toxicity**
 ○ Jung Eun LIM^{1,2}, Ga Eun KIM¹, Ji Hyun YU^{1,2}, Ji Yeong PARK^{1,2}, Jin YOO^{1,2}, In Jae BANG¹, Yu Bin HAN¹, Ha Ryong KIM^{1,2}
¹College of Pharmacy, Korea University,
²Interdisciplinary Major Program in Innovative Pharmaceutical Sciences, Korea University, Sejong, South Korea
- P-388 High-Throughput Environmental Water Screening Using Alternative Test Methods: Focus on Liver Adverse Outcome Pathways (AOPs) and Endocrine Disruption Effects**
 ○ Olivia LAUTAN^{1,2}, Ssu-Ning CHEN², Jia-Ying CHENG², Yan-Ping HUANG², Pei-Hsuan LI², Po-Yu CHENG², Rong-Jane CHEN²
¹Department of Environmental and Occupational Health, National Cheng Kung University,
²Department of Food Safety/Hygiene and Risk Management, National Cheng Kung University
- P-389 Physiological liver microtissue 384-well microplate system for preclinical hepatotoxicity assessment of therapeutic small molecule drugs**
 ○ Anna BORGSTRÖM¹, Lola FÄS¹, Minjun CHEN², Weida TONG², Friederike WENZ¹, Nicola J. HEWITT³, Monika TU¹, Katarzyna SANCHEZ¹, Natalia ZAPIÓRKOWSKA-BLUMER¹, Hajnalka VARGA¹, Karolina KACZMARSKA¹, Maria Vittoria COLOMBO¹, Bruno G.H. FILIPPI¹
¹InSphero AG, Switzerland,
²Division of Bioinformatics and Biostatistics, National Center for Toxicological Research (NCTR), U.S. Food and Drug Administration, Jefferson, USA,
³Scientific Writing Services, Erzhausen, Germany
- P-390 核酸医薬品のためのヒトおよびサル血清を用いた*in vitro*補体活性化評価系の確立-核酸医薬安全性評価コンソーシアム共同研究-**
 ○永山 裕子¹, 三宅 真波², 山下 晃人³, 太田 哲也², 藤田 卓也²
¹エーザイ株式会社, ²田辺三菱製薬株式会社, ³アステラス製薬株式会社
- P-391 ラットの急性吸入毒性を予測する新規*in vitro*毒性試験系の開発**
 ○ Arpamas VACHIRAARUNWONG¹, 魏 民¹, 藤岡 正喜², 鈴木 周五², 邱 桂ギョク¹, 郭 潤傑¹, 野浦 郁恵², 梯 アンナ², Kwanchanok PRASEATSOOK^{1,3}, 鰐淵 英機^{1,2}
¹大阪公立大学大学院 医学研究科 環境リスク評価学, ²大阪公立大学大学院 医学研究科 分子病理学,
³Department of Biochemistry, Faculty of Medicine, Chiang Mai University, Chiang Mai, Thailand
- P-392 酸化ストレス及びリン脂質蓄積評価法の構築と*in vitro*多項目評価によるDILI予測**
 ○藤野 亮, 瀧澤 幸一, 田中 敏之
 積水メディカル株式会社
- P-393 ゼブラフィッシュにおけるアリルアルコールの単回及び反復強制経口投与による肝臓に対する影響**
 ○藤原 尚美¹, 古川 賢², 中嶋 友希子¹, 豊久 志朗¹, 三澤 靖², 竹内 和也²
¹株式会社神鋼環境ソリューション, ²日産化学株式会社
- P-394 ゼブラフィッシュにおける強制経口投与および腹腔内投与によるカフェインの動態**
 ○豊久 志朗¹, 三澤 靖², 中嶋 友希子¹, 藤原 尚美¹, 竹内 和也², 古川 賢²
¹株式会社神鋼環境ソリューション, ²日産化学株式会社
- P-395 機械学習に基づく Cell Painting Assayを用いた肝毒性の予測**
 ○ Wenlong WANG, Kosuke HARADA, Hideto HARA, Tomoya SAMESHIMA, Tadahiro SHINOZAWA
 武田薬品工業株式会社薬剤安全性研究所
- P-396 形状の異なる立体細胞凝集体を用いた形態による薬剤応答性評価の可能性**
 ○渡辺 吉彦^{1,2}, 熊谷 匡晃^{1,2}, 小島 伸彦^{1,2}
¹エコセル株式会社, ²横浜市立大学大学院生命ナノシステム研究科

- P-397** **PXB-cells・PXBマウス肝臓スライスを用いたChlorpromazineによる薬物誘発性胆汁うっ滞評価**
 ○山尾 美香留¹, 小川 裕子¹, 古川 鈴恵¹, 石田 雄二^{1,2}, 江刺家 勝弘³, 高橋 淳³, 立野 知世^{1,2}
¹株式会社フェニックスバイオ, ²広島大学 肝臓・消化器研究拠点, ³三井化学株式会社
- P-398** **定量的予測によるゲノム編集のハザード評価: ヒトおよびカニクイザル肝細胞における解析**
 ○石原 誠司¹, Dakota ROBARTS², Tom LANZ³, Yangfang FU⁴, Matt MARTIN², Elias OZIOLOR²
¹ファイザー R&D 合同会社 非臨床開発研究部,
²Computational Safety Sciences, Drug Safety Research and Development, Pfizer, Inc.,
³Multimomics and Biomarkers, Drug Safety Research and Development, Pfizer, Inc.,
⁴Gene Editing, Emerging Science and Innovations, Pfizer, Inc.
- P-399** **Ca_v1.2 チャネルのランダウン補正: 新しい試験アプローチの提案**
 ○天野 広夢¹, 大保 真由美¹, 根岸 裕美¹, 松本 季男¹, 荒山 美波¹, 杉山 篤^{2,3,4}
¹メディフォード株式会社, ²東邦大学医学部, ³山梨臨床薬理研究所, ⁴甲州リハビリテーション病院内科
- P-400** **StemPanTox-alphaによるヒト多能性幹細胞を用いた各種抗がん剤の毒性予測**
 ○ダギジドスレン バトツェツェグ, 瀬川 稀介, 本元 恒越, 日下部 竜聖, 曾根 秀子
 横浜薬科大学大学院 薬学研究科
- P-401** **電気トモグラフィを利用した毒性試験法の開発**
 ○川嶋 大介¹, 小笠原 諭², 村田 武士², 武居 昌宏¹
¹千葉大学大学院工学研究院, ²千葉大学大学院理学研究院
- P-402** ***In vitro*試験系を用いたビスホスホネート系薬剤による細胞刺激性評価の検討**
 ○並河 知子, 内山 安里奈, 盛田 悠宇, 田中 祥之
 沢井製薬株式会社
- P-403** **UHD-CMOS-MEA計測による高感度な心毒性検出と作用機序予測法の開発**
 ○永福 菜美, 松田 直毅, 石橋 勇人, 鈴木 郁郎
 東北工業大学工学部電気電子工学科

トキシコキネティクス

- P-404** **製薬企業における代謝物対応の戦略に関するアンケート調査
 –ヒトマスバランス試験及び代謝物の安全性評価–**
 ○栗林 俊治^{1,11}, 岸田 知行^{2,11}, 久野 琢矢^{3,11}, 田村 美由紀^{4,11}, 出口 恒夫^{5,11}, 丹羽 誠^{6,11}, 橋本 雅世^{3,11}, 保坂 信哉^{7,11}, 武藤 貴史^{8,11}, 守屋 優^{9,11}, 井上 裕基^{3,11}, 鈴木 陸^{10,11}
¹株式会社大塚製薬工場, ²キッセイ薬品工業株式会社, ³大塚製薬株式会社, ⁴株式会社三和化学研究所,
⁵第一三共株式会社, ⁶日本新薬株式会社, ⁷科研製薬株式会社, ⁸大鵬薬品工業株式会社,
⁹武田薬品工業株式会社, ¹⁰協和キリン株式会社,
¹¹日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会 非臨床-薬物動態課題対応チーム (製薬協 KT4)
- P-405** **溶解改善処方を用いた難溶性化合物における経口曝露増加の検討**
 ○濱田 輝基¹, 林 敏子¹, 梅森 祐樹², 南 結香子², 安井 万理², 千藏 さつき², 山崎 誠司¹, 景山 倫治², 松山 涼², 中西 豊¹, 神野 文宏¹, 天野 信之¹, 泉田 知美², 青山 和誠¹
¹Axcelead Drug Discovery Partners 株式会社, ²Axcelead Tokyo West Partners 株式会社

- P-406 Repeated Dose Toxicity Assessment of a SARS-CoV2 mRNA Vaccine Candidate in Cynomolgus macaque (*Macaca fascicularis*)**
 ○ Byeong-Cheol KANG^{1,2}, Jae-Hun AHN², Na-Young LEE^{2,3}, Hee-Jin BAE^{1,2}, Euna KWON², Ji-Eun KIM², Gyochang KEUM⁴, Jun-Won YUN³, Jae-Hwan NAM⁵
¹Seoul National University College of Medicine, ²Biomedical Research Institute, Seoul National University Hospital, ³College of Veterinary Medicine, Seoul National University, ⁴Brain Science Institute Korea Institute of Science and Technology, ⁵The Catholic University of Korea
- P-407 ウシ角膜を用いる混濁度および透過性 (BCOP) 試験法への病理組織検査組み込みの提案ー病理組織検査の最適化のためにー**
 ○安彦 由喜恵
 株式会社化合物安全性研究所
- P-408 アストロサイト障害に基づくと考えられる中枢神経組織に顕著な空胞化を惹起した化合物誘発病変の病態解析**
 ○杉山 淳一^{1,2}, 田中 英樹¹, 吉田 翔太¹, 桑村 充²
¹大鵬薬品工業株式会社 研究本部 前臨床基礎研究所, ²大阪公立大学 獣医病理学教室
- P-409 アクリルアミドまたはシクロヘキシミドにより惹起されるラット松果体への影響に対する病理組織学的解析**
 ○畠山 洋文^{1,2}, 井上 聡士², 政次 美紀², 伊藤 理子², 大野 晃治², 前原 都有子², 佐藤 洋²
¹株式会社新日本科学イナリサーチセンター, ²岩手大学 農学部 共同獣医学科 比較薬理毒性学研究室
- 代替法**
- P-410 Applying IATA and OECD-Based Alternative Testing Methods for Chemical Substance Registration**
 ○ Ya-Ling YEH^{1,3}, Ssu-Ning CHEN^{2,3}, Chia-Chi TSENG^{1,3}, Olivia LAUTAN^{1,3}, Yu-Ying CHEN^{1,3}, Yung-Hsuan CHENG^{1,3}, Tzu-Ning LI^{1,3}, Zi-Yu CHEN^{1,3}, Rong-Jane CHEN^{2,3}, Ying-Jan WANG^{1,3}
¹Department of Environmental and Occupational Health, College of Medicine, National Cheng Kung University, Tainan, Taiwan, ²Department of Food Safety/Hygiene and Risk Management, College of Medicine, National Cheng Kung University, Tainan, Taiwan, ³3Rs Alternative Testing Industry-Academia Alliance, National Cheng Kung University, Tainan, Taiwan
- P-411 Development of a high-throughput fluorometric assay for screening skin-sensitizing chemicals using N-acetyl-L-cysteine methyl ester *in chemico***
 ○ Rahul Upadhyay NEPAL, Tae Cheon JEONG
 College of Pharmacy, Yeungnam University
- P-412 ヒトiPSC由来心筋細胞から作製した心筋オルタナンス誘発組織モデルのCa²⁺動態解明**
 ○日向 裕人¹, 佐々木 大輔², 松浦 勝久^{2,3}, 清水 達也²
¹日本光電工業株式会社 荻野記念研究所, ²東京女子医科大学 先端生命医科学研究所, ³東京女子医科大学 薬理学講座
- P-413 複数の代替法を組み合わせた皮膚感作性の予測における、新規開発コンセンサスモデルの有用性**
 ○今村 弥佳¹, 高久 浩二², 村上 諒一³, 館下 正和³, 疋田 泰士³
¹富士フイルム株式会社 ESG推進部 環境・品質マネジメント部 安全性評価センター, ²富士フイルム株式会社 CRO事業推進室, ³富士フイルム株式会社 ICT戦略部 イメージング・インフォマティクスラボ
- P-414 皮膚2層モデルに基づく精緻な血中濃度予測による全身毒性評価代替への取り組み**
 ○重村 竣太, 寺坂 慎平, 伊藤 勇一, 齋藤 和智
 花王株式会社 安全性科学研究所

- P-415** **ハンセンの溶解度パラメータ (HSP) を用いた経皮吸収性予測モデルの開発**
○須澤 由希, 野村 茂幸, 吉川 健太郎, 佐久間 めぐみ, 水野 誠
株式会社コーセー
- P-416** ***in vitro*皮膚刺激性評価の適用範囲拡大を目指したリスク評価の検討**
○川井 眞実¹, 中村 牧², 杉原 守², 坂根 慎治³, 梅下 和彦³, 山本 佳³, 畠中 内子⁴, 三竹 博道⁴, 村松 大輔⁵, 高野 憲一⁵, 西浦 英樹⁶, 山岡 隼人⁶, 伊藤 正弥⁶, 池田 英史⁷, 高石 雅之⁷, 古野 哲生¹, 今井 教安⁸, 杉山 真理子⁹, 廣田 衛彦¹⁰
¹ロート製薬株式会社, ²小林製薬株式会社, ³サンスター株式会社,
⁴株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリング, ⁵DRC 株式会社,
⁶TOA 株式会社 (旧 日本コルマー株式会社), ⁷株式会社マンダム, ⁸株式会社コーセー,
⁹一般社団法人 SSCI-Net, ¹⁰日本化粧品工業会/株式会社資生堂 ブランド価値開発研究所
- P-417** **3次元培養ヒト腎近位尿細管上皮細胞を用いた核酸医薬品による腎毒性評価系の構築評価化合物の拡充とバイオマーカー探索**
○森村 馨, 高橋 越史, 前田 駿太, 西岡 ゆきこ, 荒木 綾乃, 神保 陽一
日機装株式会社 メディカル事業本部 バイオ事業推進部 第二グループ
- P-418** **3次元培養ヒト近位尿細管上皮細胞3D-RPTEC[®]を用いた腎毒性評価モデルの多施設バリデーション試験**
○高橋 越史¹, 彭 寒薇², 荒川 大², 松下 幸平³, 四元 孝史⁴, 内山 紀子⁵, 小澤 俊介⁶, 北口 隆⁷, 晒名 貴美⁸, 澁澤 幸一⁸, 浅野 雄哉⁹, 小林 洋之⁹, 神保 陽一¹
¹日機装株式会社 メディカル事業本部 バイオ事業推進部, ²金沢大学 医薬保健学研究域薬学系,
³国立医薬品食品衛生研究所 病理部, ⁴第一三共株式会社, ⁵田辺三菱製薬株式会社, ⁶杏林製薬株式会社,
⁷日清食品ホールディングス株式会社 グローバル食品安全研究所, ⁸積水メディカル株式会社,
⁹株式会社日本バイオリサーチセンター
- P-419** ***in silico* NOAEL 予測ツールの精度検証**
○成田 淳子, 野村 茂幸, 宮沢 哲, 佐久間 めぐみ
株式会社コーセー

モデル動物

- P-420** **Development of SARS-CoV-2 infectious animal models and analysis of pathophysiological trait**
○Sung-Hee KIM, Haengdueng JEONG, Jiseon KIM, Donghun JEON, Chanyang UHM, Kyungrae CHO, Heejoo OH, Yejin CHO, Kyunghee NAM, Yumi KIM, Mina LEE, Ki Taek NAM
Severance Biomedical Science Institute, Medical Science, Yonsei University College of Medicine, Seoul
- P-421** **Standardizing Non-rodent Animal Models: Monkey for Choroidal Neovascularization and Rabbit for Retinal Neovascularization**
○Hua LI, Hang SU, Yong MENG, Hua MEI
Shanghai InnoStar Bio - tech Co., Ltd.
- P-422** **Humanized B-hIL4/hIL4RA Mice Model for Efficacy and Toxicity Evaluation**
Shan Shan NIU, Song ZHAO, Chonghui LIU, ○ Xiaofei ZHOU
Biocytogen Pharmaceuticals (Beijing) Co., Ltd.
- P-423** **炎症性大腸発がんモデルにおける2系統間の腫瘍発生率の比較検討**
○濱中 さえこ, 今井 則夫, 村澤 寛泰, 伊藤 格, 今井 順, 山田 鉄矢, 杉山 美樹, 長瀬 孝彦
株式会社日本バイオリサーチセンター
- P-424** **ヒト肝細胞キメラマウスを用いたフェノバルビタール投与によるYAPの核内蓄積を介した肝細胞増殖の評価**
○菅谷 俊, 下間 由佳子, 福永 賢輝, 浅野 敬之
住友化学株式会社生物環境科学研究所

- P-425** 内視鏡技術による選択的な肺がん株同所性移植モデルにおける抗がん剤評価および微小環境解析
○西銘 千代子, 西中 栄子, 小松 将之, 今井 俊夫, 望月 美沙, 川井 健司, 佐藤 人美, 山内 直, 山本 大地, 鈴木 雅実
公益財団法人美中研トランスレーショナルリサーチ部門
- P-426** 各種神経障害性疼痛モデルの背景データ：機械的刺激による疼痛反応評価
○阿部 浩幸, 堀 翔太郎, 服部 達哉, 伊藤 昭人, 木村 恵人, 左近上 博司
日精バイリス株式会社 滋賀研究所
- P-427** 腓腫瘍特異的*Bmal1*欠損マウスの病態解析
○佐野 誠^{1,2}, 金 眞淑², 大島 雪乃², 板谷 朋亮², 梶原 一絵², 蔵持 智也², 和田 平³, 中村 孝博⁴, 榛葉 繁紀³, 伊地知 秀明⁵, 鈴木 孝浩²
¹労働安全衛生総合研究所有害性試験研究領域開発グループ, ²日本大学医学部麻酔科学系麻酔科学分野, ³日本大学薬学部健康衛生学研究室, ⁴明治大学農学部動物生理学研究室, ⁵東京大学大学院医学系研究科消化器内科学
- P-428** エンドセリン受容体拮抗薬の末梢性浮腫評価を目的としたラット利尿モデルの検討
○森谷 年則, 吉本 将成, 伊藤 芹奈, 長尾 友子, 赤司 卓也, 堀 翔太郎, 木村 恵人
日精バイリス株式会社 滋賀研究所
- P-429** IVISイメージングを用いたマウス同所移植モデルにおけるヒト白血病細胞 (K562-Luc) の腫瘍増殖および分布解析
○高野 喬¹, 中原 豊¹, 佐々木 祐佳¹, 土田 諄¹, 島津 伸也², 半田 圭佑², 加藤 仁士¹, 樋口 剛史¹
¹メディフォード株式会社 創薬イノベーションセンター 研究第2ユニット, ²メディフォード株式会社 創薬イノベーションセンター 研究第1ユニット
- P-430** フローサイトメトリーを用いたヒト化マウスモデルの評価
○土田 諄, 高野 喬, 佐々木 祐佳, 加藤 仁士, 樋口 剛史
メディフォード株式会社 創薬イノベーションセンター 研究第2ユニット

疫学

- P-431** Assessment of Blood PFAS Levels and Their Impact on Glycosylated Hemoglobin in the Korean Population: A Focus on Gender Differences in Exposure Effects
○Yong-Dae KIM¹, Sang-Yong EOM¹, Sun-Haeng CHOI¹, Seonmi HONG¹, Byung-Sun CHOI², Hyeon-Jeong LIM¹, Young-Seoub HONG³, Hyunjin SON³, Kwan LEE⁴, Won-Ju PARK⁵, Jae-Seok SONG⁶, Nam-Jun KIM⁶, Hyo-Jeong HWANG⁷
¹Dept. of Preventive Medicine, College of Medicine, Chungbuk National University, ²Dept. of Preventive Medicine, College of Medicine, Chung-Ang University, Seoul, Korea, ³Dept. of Preventive Medicine, College of Medicine, Dong-A University, Busan, ⁴Dept. of Preventive Medicine, Dongguk University College of Medicine, Gyeongju, Korea, ⁵Dept. of Occupational and Environmental Medicine, Chonnam National University Hwasun Hospital, Hwasun, Korea, ⁶Dept. of Preventive Medicine, College of Medicine, Catholic Kwandong University, Gangneung, Korea, ⁷Dept. of Food and Nutrition, Sahmyook University, Seoul, Korea
- P-432** Association of Dietary Pattern with Oxidative Stress and Pediatric Hearing Loss among school-aged children
○Chia-Huang CHANG¹, Ming-Zhen CHUANG¹, Chun-Ting LU¹, Tai-Ling CHEN², Chen-Wei CHANG³, Yu-Lin YU³
¹School of Public Health, Taipei Medical University, ²Department of Otorhinolaryngology, Ren-Ai Branch, Taipei City Hospital, ³Department of Speech-Language Pathology and Audiology, National Taipei University of Nursing and Health Sciences
- P-433** 多適応症薬における安全性シグナル検出と患者プロファイルの異質性
○緑川 淳¹, Nikola PANAJOTOVIKJ², Adria Torras FERNANDEZ², Ricard Serna GARCIA², Jordi MESTRES²
¹株式会社ワールドフュージョン, ²ケモターゲッツ

P-434 国際的な薬物有害事象関連死亡率の推移 (2001 ~ 2019年) : WHO死亡率データベースの分析

○東恩納 司^{1,2}, 濱野 裕章², 座間味 義人², 小山 敏宏¹
¹岡山大学医歯薬学総合研究科医薬品臨床評価学分野, ²岡山大学病院

中毒

P-435 Evaluation of Cut-off Values in Acute Paracetamol Poisoning for Safe Termination of N-acetylcysteine

○Kyungman CHA¹, Dahae KIM¹, Jeeyong LIM²
¹Department of Emergency Medicine, Suwon St. Vincent Hospital, The Catholic University of Korea,
²Department of Emergency Medicine, Seoul St. Mary's Hospital, The Catholic University of Korea

リスクアセスメント・リスクコミュニケーション

P-436 Leveraging high-throughput transcriptomics for mixture risk assessment of perfluoroalkyl substances in human biomonitoring

○Yi-Jun LIN^{1,2}, Yi CHUANG³
¹Institute of Food Safety and Health Risk Assessment, College of Pharmaceutical Sciences, National Yang Ming Chiao Tung University, Taiwan,
²National Institute of Environmental Health Sciences, National Health Research Institutes, Taiwan,
³Institute of Environmental and Occupational Health Sciences, College of Public Health, National Taiwan University, Taiwan

P-437 Image-Based Zernike Moment Descriptor for Robust Molecular Similarity Capture and Enhanced Read-across/QSAR in Toxicology

○Yusun SHIN, Ok-Nam BAE
 College of Pharmacy, Hanyang University

P-438 毒性試験用語集の改訂と利活用可能なデータベースの構築の取り組み

○西村 拓也¹, 平林 容子¹, 小川 久美子¹, 角田 聡², 鈴木 陸^{3,4}, 佐藤 玄^{3,5}, 豊田 武士¹, 高橋 祐次¹
¹国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター, ²独立行政法人医薬品医療機器総合機構,
³日本製薬工業協会, ⁴協和キリン株式会社, ⁵エーザイ株式会社

P-439 医薬品の審査における非臨床の観点からの安全性評価

○高須 愛子, 下元 貴澄, 西村 次平, 平林 啓司, 江頭 真宏, 鈴木 瑞穂, 直田 みさき
 独立行政法人医薬品医療機器総合機構毒性領域

P-440 脳波解析を用いたラットにおけるTramadol単回腹腔内投与による睡眠障害評価

○中島 康太¹, 塩谷 元宏¹, 関 由妃¹, 朝倉 省二¹, 青山 和正²
¹エーザイ株式会社 グローバル安全性研究部,
²株式会社サンブレネット 筑波事業部 薬効評価ユニット3グループ

P-441 食品等に含まれるナノマテリアルに関する国際的な安全性評価への取り組み

○大野 彰子¹, 赤木 純一², 爲廣 紀正³, 広瀬 明彦⁴, 小川 久美子²
¹国立医薬品食品衛生研究所 ゲノム安全科学部, ²国立医薬品食品衛生研究所 病理部,
³国立医薬品食品衛生研究所 生化学部, ⁴化学物質評価研究機構

P-442 国内承認薬におけるサル使用状況及び代替法の機会に関する調査研究

○井口 拓馬^{1,2}, 有賀 千浪^{1,3}, 石野 美紀^{1,4}, 本山 径子^{1,5}, 奈良岡 準^{1,6}, 鈴木 陸^{1,7}
¹日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会, ²第一三共株式会社, ³田辺三菱製薬株式会社,
⁴富士フイルム富山化学株式会社, ⁵ヤンセンファーマ株式会社, ⁶アステラス製薬株式会社,
⁷協和キリン株式会社

P-443 カルベンダジムの小核形成の用量反応評価からの指標値の導出

○磯 貴子¹, 馬野 高昭¹, 村田 康允¹, 広瀬 望¹, 若山 美智子¹, 杉山 圭一², 増村 健一¹, 松本 真理子¹
¹国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 安全性予測評価部,
²国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター ゲノム安全科学部

- P-444 **有機シアン化合物に対する毒劇物包括指定の見直しに向けた調査**
○広瀬 望, 馬野 高昭, 村田 康允, 磯 貴子, 若山 美智子, 松本 真理子
国立医薬品食品衛生研究所

IT (AI, ビッグデータ)

- P-445 **SENDを用いた毒性試験データベース構築の取り組み**
○匂坂 綾子, 久保田 健太郎, 後藤 浩一, 藤本 和則, 土屋 由美
第一三共株式会社 安全性研究所
- P-446 **AIを用いた情報抽出: 自然言語処理による皮膚感作性データの識別**
○畠山 由梨, 額賀 巧, 田原 春菜, 久木 友花, 田村 亜紀子
株式会社資生堂 ブランド価値開発研究所
- P-447 **ラット骨髄細胞の自動検出及び分類のためのAIアルゴリズムの構築**
○山田 直人, 鈴木 優典, 阿部 卓也, 松浦 千鶴, 島崎 大志, 松井 拓也, 高橋 統一, 正田 俊之
日本たばこ産業株式会社 安全性研究所
- P-448 **製薬協 基礎研究部会 AI病理に関するタスクフォース報告
AI病理プラットフォーム構築に向けたベンダーの専門性のマッピング**
○梶川 悟^{1,2}, 富川 恵美^{1,3}, 香川 雄輔^{1,4}, 岡田 味世子^{1,5}, 隈部 志野^{1,6}, 山崎 雅輝^{1,7}, 猪又 晃^{1,8},
佐藤 玄^{1,9}, 鈴木 睦^{1,10}
¹日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会 AI病理に関するタスクフォース,
²アステラス製薬株式会社,³東レ株式会社,⁴ノバルティスファーマ株式会社,⁵ヤンセンファーマ株式会社,
⁶日本新薬株式会社,⁷中外製薬株式会社,⁸富士フイルム富山化学株式会社,⁹エーザイ株式会社,
¹⁰協和キリン株式会社
- P-449 **ラット肝毒性予測モデルの構築と予測根拠の可視化による解釈性の向上
~化学物質安全性評価への機械学習の活用を目指して~**
○城島 光司, 山田 隆志, 藤井 真人, 増村 健一
国立医薬品食品衛生研究所安全性予測評価部
- P-450 **ルールベースモデル、LLNA およびGPMT 統計ベースモデルを用いた複数のKey Event
に基づく皮膚感作性*in silico*コンセンサスモデル**
○村上 諒一¹, 今村 弥佳², 館下 正和¹, 杉山 聡¹, 松本 優香¹, 小島 肇³, 正田 泰士¹
¹富士フイルム株式会社 イメージング・インフォマティクスラボ,
²富士フイルム株式会社 ESG 推進部 環境・品質マネジメント部 安全性評価センター,
³山陽小野田市立山口東京理科大学 工学部 医薬工学科
- P-451 **製薬協 基礎研究部会 VCG検討チーム報告 (1)
製薬協におけるバーチャル対照群 (VCG) に関する活動紹介と今後の展望**
○佐藤 玄, 内田 圭祐, 酒井 邦佳, 黒岡 貴生, 綾 高宏, 井上 裕基, 高倉 郁朗, 宗 哲慶,
藤井 雄太, 白井 真人, 天野 雄一郎, 西川 智美, 小山 直己, 棚治 隆史, 川上 詔夫,
本山 径子, 大江 友美, 橋本 清弘, 鈴木 睦
日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会
- P-452 **製薬協 基礎研究部会 VCG検討チーム報告 (2)
毒性試験へのバーチャル対照群導入に伴う統計学的解析結果の解釈と人工合成対照群適用の
可能性**
○高倉 郁朗^{1,2}, 天野 雄一郎^{1,3}, 棚治 隆史^{1,4}, 本山 径子^{1,5}, 西川 智美^{1,6}, 黒岡 貴生^{1,7},
酒井 邦佳^{1,8}, 佐藤 玄^{1,9}, 橋本 清弘^{1,3}, 鈴木 睦^{1,10}
¹日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会,²キッセイ薬品工業株式会社,
³武田薬品工業株式会社,⁴プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社,⁵ヤンセンファーマ株式会社,
⁶田辺三菱製薬株式会社,⁷EA ファーマ株式会社,⁸あすか製薬株式会社,⁹エーザイ株式会社,
¹⁰協和キリン株式会社

- P-453 製薬協 基礎研究部会 VCG検討チーム報告 (3)**
単一施設の背景データを用いたバーチャル対照群検証事例
 ○天野 雄一郎^{1,2}, 原 秀人², 高倉 郁朗^{1,3}, 棚治 隆史^{1,4}, 本山 径子^{1,5}, 西川 智美^{1,6}, 黒岡 貴生^{1,7}, 酒井 邦佳^{1,8}, 佐藤 玄^{1,9}, 橋本 清弘^{1,2}, 鈴木 睦^{1,10}
¹日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会, ²武田薬品工業株式会社,
³キッセイ薬品工業株式会社, ⁴プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社, ⁵ヤンセンファーマ株式会社,
⁶田辺三菱製薬株式会社, ⁷EA ファーマ株式会社, ⁸あすか製薬株式会社, ⁹エーザイ株式会社,
¹⁰協和キリン株式会社
- P-454 製薬協 基礎研究部会 VCG検討チーム報告 (4)**
VCG導入時の病理評価に関するアンケート調査結果
 ○西川 智美^{1,2}, 内田 圭祐^{1,3}, 酒井 邦佳^{1,4}, 佐藤 玄^{1,5}, 藤井 雄太^{1,6}, 白井 真人^{1,7}, 橋本 清弘^{1,8}, 鈴木 睦^{1,9}
¹日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会, ²田辺三菱製薬株式会社, ³旭化成ファーマ株式会社,
⁴あすか製薬株式会社, ⁵エーザイ株式会社, ⁶住友ファーマ株式会社, ⁷第一三共株式会社,
⁸武田薬品工業株式会社, ⁹協和キリン株式会社
- P-455 製薬協 基礎研究部会 VCG検討チーム報告 (5)**
バーチャル対照群実装における現状と課題：ステークホルダーへのアンケート結果
 小山 直己^{1,2}, ○綾 高宏^{1,3}, 川上 詔夫^{1,4}, 高倉 郁朗^{1,5}, 宗 哲慶^{1,6}, 大江 友美^{1,7}, 酒井 邦佳^{1,8}, 佐藤 玄^{1,9}, 橋本 清弘^{1,10}, 鈴木 睦^{1,11}
¹日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会, ²中外製薬株式会社, ³MSD 株式会社,
⁴メルクバイオファーマ株式会社, ⁵キッセイ薬品工業株式会社, ⁶塩野義製薬株式会社,
⁷わかもと製薬株式会社, ⁸あすか製薬株式会社, ⁹エーザイ株式会社, ¹⁰武田薬品工業株式会社,
¹¹協和キリン株式会社
- P-456 ディープラーニングに基づく画像解析モデルによる未学習所見検出の初期毒性スクリーニングへの応用研究**
 ○土屋 毅幸¹, Thomas FOREST¹, Roujia WANG¹, Tiffany JENKINS¹, Janardhan KYATHANAHALLI¹, Geetank RAIPURIA², Nitin SINGHAL²
¹Merck & Co., Inc., Rahway, NJ, USA, ²AIRA Matrix Private Limited, Mumbai, India
- P-457 社内背景データを用いたバーチャル対照群の生成方法に関する検討**
 ○原 秀人, 渡辺 武志, 佐野 智弥, 天野 雄一郎
 武田薬品工業株式会社 薬剤安全性研究所
- P-458 ランク学習モデルによる強感作性/非感作性物質の特定**
 ○浅井 崇穂, 山本 佳, 梅下 和彦, 中島 靖夫, 坂根 慎治
 サンスター株式会社 研究開発推進部 安全性・分析室
- P-459 SENDIG-DART v1.2 : v1.1からの更新内容とSENDデータチェック項目一覧の紹介**
 ○関戸 徹^{1,2}, 魚田 孝志^{1,3}, 牛丸 忠士^{1,4}, 金子 吉史^{1,5}, 坂本 陽人^{1,6}, 佐藤 耕一^{1,7}, 佐藤 玄^{1,2}, 土屋 待希^{1,8}, 中澤 千弘^{1,2}, 中島 隆^{1,4}, 浜田 淳^{1,9}, 松村 美沙^{1,10}, 保田 昂之¹, 榎原 雄太¹
¹CDISC Japan User Group SEND Team, ²エーザイ (株), ³イーピーエス (株),
⁴(株)新日本科学イナリサーチセンター, ⁵杏林製薬 (株), ⁶メディフォード (株),
⁷(株)タクミインフォメーションテクノロジー, ⁸富士通 (株), ⁹日本たばこ産業 (株), ¹⁰塩野義製薬 (株)
- P-460 大規模言語モデルを用いたオフターゲット標的毒性リスク評価の検討**
 ○白井 真人, 今岡 尚子, 土屋 由美
 第一三共株式会社 安全性研究所
- P-461 AIを用いたJacketed External Telemetry (JET) のサルのデータの29時間連続QT解析**
 ○波多野 薫¹, 埜田 裕貴¹, 内野 剛士², 松下 大輔², 伴 昌明², 吉川 哲也², 軸 蘭 竜也², 武智 峰樹¹, 田村 雄一¹
¹株式会社カルディオインテリジェンス, ²株式会社新日本科学 安全性研究所

- P-462 遺伝毒性試験のSENDデータパッケージ提出義務化を見据えたFDAのStudy Data Technical Conformance Guide準拠
—フローチャートによるSEND Scopeの決定—**
○中澤 千弘^{1,2}, 魚田 孝志^{1,3}, 金子 吉史^{1,4}, 坂本 陽人^{1,5}, 佐藤 耕一^{1,6}, 佐藤 玄^{1,2}, 関戸 徹^{1,2}, 土屋 待希^{1,7}, 中島 隆^{1,8}, 浜田 淳^{1,9}, 松村 美沙^{1,10}, 保田 昂之¹, 榊原 雄太¹
¹CDISC Japan User Group SEND Team, ²エーザイ株式会社, ³イービーエス (株), ⁴杏林製薬 (株), ⁵メデイフォード (株), ⁶(株) タクミインフォメーションテクノロジー, ⁷富士通 (株), ⁸(株) 新日本科学イナリサーチセンター, ⁹日本たばこ産業 (株), ¹⁰塩野義製薬 (株)
- P-463 SENDデータの蓄積における課題とその対策について**
○堀川 真一, 飯野 好美, 中島 隆, 植松 敦史, 林 美奈子, 平井 照正
株式会社新日本科学イナリサーチセンター
- P-464 バイオシミラーと先行バイオ医薬品における有害事象の比較分析**
○濱野 裕章^{1,2}, 藤井 緑¹, 榎田 崇志², 間森 智加³, 谷岡 真樹^{3,4}, 豊岡 伸一³, 座間味 義人^{1,2}
¹岡山大学 臨床薬剤学分野, ²岡山大学病院 薬剤部, ³岡山大学 呼吸器・乳腺内分泌外科学, ⁴岡山大学 AI人材育成産学連携プログラム

オルガノイド

- P-465 Comprehensive Modeling of Drug-Induced Liver Injury Using Human Pluripotent Stem Cell-Derived Liver Organoids**
○ Seonju MUN¹, Yeon-Hwa HONG¹, Taejin KIM¹, Min-Ah SI¹, Hyunji SIM¹, Jaeseo LEE¹, Yongbo SHIN^{1,2}, Hyeonggeol JEON^{1,2}, Myung Jin SON^{1,2}
¹Stem Cell Convergence Research Center, Korea Research Institute of Bioscience and Biotechnology (KRIBB), ²Department of Advanced Bioconvergence, Korea University of Science & Technology (UST), Republic of Korea
- P-466 代謝物を蓄積させて長期培養が可能な三次元類肝組織(invivoid[®])の肝機能および毒性予測能の評価**
○内藤 靖之¹, 服部 光一¹, 山田 泰弘², 北野 史朗¹, 松崎 典弥³
¹TOPPAN ホールディングス株式会社 総合研究所, ²日本薬科大学 薬学科 臨床薬剤学分野, ³大阪大学大学院工学研究科 応用化学専攻
- P-467 ヒトiPS細胞による多細胞性心臓オルガノイドを用いた心筋梗塞のモデリング**
○金 蛾美
(株)NEXEL ビジネスデベロップメントチーム
- P-468 rasH2マウス由来の肺、肝臓、前胃オルガノイドにおける細胞分化マーカーの発現解析**
○今井 俊夫, 明吉 愛実, 西銘 千代子, 望月 美沙, 佐藤 人美, 井上 亮, 川井 健司, 鈴木 雅実
実中研 TR 部門
- P-469 ゼラチンファイバー基材を使用して構築された異なる細胞タイプのスフェロイド様凝集体の新しい安全性評価モデル**
○宮本 健司¹, 早乙女 俊樹¹, 澤田 光平^{1,2}
¹日本毛織株式会社 研究開発センター, ²一般社団法人日本薬理評価機構 (PEIJ)
- P-470 UHD-CMOS-MEAを用いた脳オルガノイドおよび中脳-線条体アセンブロイドの機能解析**
○横井 れみ, 松田 直毅, 石橋 勇人, 鈴木 郁郎
東北工業大学

- P-471** The Influence of advanced glycation end-products in myogenic differentiation in myoblasts and muscle regeneration in D-galactose-induced aging mice
 ○ Jia Hua JHUANG¹, Ding Cheng CHAN¹, Fang Yu CHANG¹, Meei Ling SHEU², Kuo Cheng LAN³, Rong Sen YANG¹, Shing Hwa LIU¹
¹National Taiwan University, College of Medicine,
²Institute of Biomedical Sciences, National Chung Hsing University,
³Department of Emergency Medicine, Tri-Service General Hospital, National Defense Medical Center
- P-472** Next Generation Risk Assessment (NGRA) を用いた化粧品成分の全身毒性評価 (1) –NGRA概説と既報ケーススタディの比較検証–
 ○ 佐久間 めぐみ^{1,9}, 波多野 浩太^{2,9}, 竹下 俊英^{3,9}, 関根 秀一^{4,9}, 山本 裕介^{5,9}, 佐野 敦子^{6,9}, 寺坂 慎平^{3,9}, 林 あかね^{3,9}, 廣田 衛彦^{4,9}, 辰広 幸哉⁷, 畑尾 正人⁷, 豊田 明美^{8,9}
¹株式会社コーセー 研究所, ²ホーユー株式会社 総合研究所, ³花王株式会社 安全性科学研究所,
⁴株式会社資生堂 ブランド価値開発研究所, ⁵富士フイルム株式会社 安全性評価センター,
⁶味の素株式会社 化成品部, ⁷日本化粧品工業会 科学部, ⁸ポーラ化成工業株式会社 フロンティア研究所,
⁹日本化粧品工業会 NGRA WG
- P-473** Next Generation Risk Assessment (NGRA) を用いた化粧品成分の全身毒性評価 (2) –Read-Acrossを用いたCase study–
 ○ 竹下 俊英^{1,9}, 山本 裕介^{2,9}, 関根 秀一^{3,9}, 佐久間 めぐみ^{4,9}, 波多野 浩太^{5,9}, 佐野 敦子^{6,9}, 寺坂 慎平^{1,9}, 林 あかね^{1,9}, 廣田 衛彦^{3,9}, 辰広 幸哉⁷, 畑尾 正人⁷, 豊田 明美^{8,9}
¹花王株式会社 安全性科学研究所, ²富士フイルム株式会社 安全性評価センター,
³株式会社資生堂 ブランド価値開発研究所, ⁴株式会社コーセー 研究所, ⁵ホーユー株式会社 総合研究所,
⁶味の素株式会社 化成品部, ⁷日本化粧品工業会 科学部, ⁸ポーラ化成工業株式会社 フロンティア研究所,
⁹日本化粧品工業会 NGRA WG
- P-474** Next Generation Risk Assessment (NGRA) を用いた化粧品成分の全身毒性評価 (3) –TTC/iTTCを用いたCase study–
 ○ 豊田 明美^{1,9}, 関根 秀一^{2,9}, 竹下 俊英^{3,9}, 山本 裕介^{4,9}, 佐久間 めぐみ^{5,9}, 波多野 浩太^{6,9}, 佐野 敦子^{7,9}, 寺坂 慎平^{3,9}, 林 あかね^{3,9}, 廣田 衛彦^{2,9}, 辰広 幸哉⁸, 畑尾 正人⁸
¹ポーラ化成工業株式会社 フロンティア研究所, ²株式会社資生堂 ブランド価値開発研究所,
³花王株式会社 安全性科学研究所, ⁴富士フイルム株式会社 安全性評価センター,
⁵株式会社コーセー 研究所, ⁶ホーユー株式会社 総合研究所, ⁷味の素株式会社 化成品部,
⁸日本化粧品工業会 科学部, ⁹日本化粧品工業会 NGRA WG
- P-475** ICH S7Aガイドライン改訂に関するアンケート調査
 ○ 谷内 三郎^{1,2}, 市村 亮平^{1,3}, 吉永 貴志^{1,4}, 千葉 克芳^{1,5}, 小川 亨^{1,6}, 兼久 智和^{1,7}, 大村 知広^{1,8}, 中野 覚^{1,9}, 池本 佳奈^{1,10}, 飯島 小百合^{1,11}, 山本 雅克^{1,3}
¹日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会 安全性薬理・薬効薬理課題 対応チーム,
²扶桑薬品工業株式会社, ³MSD 株式会社, ⁴エーザイ株式会社, ⁵第一三共株式会社, ⁶日本ケミファ株式会社,
⁷鳥居薬品株式会社, ⁸アルフレッサファーマ株式会社, ⁹興和株式会社, ¹⁰千寿製薬株式会社,
¹¹大塚製薬株式会社
- P-476** 新規モダリティの本剤以外の成分の毒性評価に関する調査: *in vivo*遺伝子治療製品
 ○ 和泉 智子^{1,2}, 高井 有一³, 櫻田 陽右⁴, 阿部 杏奈⁵, 黒田 佳苗⁶, 殿村 優⁷, 脇坂 武利⁸
¹日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会 革新的医薬品・医療技術課題対応チーム,
²アッヴィ合同会社, ³武田薬品工業株式会社, ⁴大鵬薬品工業株式会社, ⁵バイエル薬品,
⁶日本イーライリリー株式会社, ⁷日本新薬株式会社, ⁸アストラゼネカ株式会社
- P-477** 新規モダリティの本剤以外の成分の毒性評価に関する調査: 細胞加工製品
 ○ 櫻田 陽右^{1,4}, 高井 有一^{1,2}, 和泉 智子^{1,3}, 阿部 杏奈^{1,5}, 黒田 佳苗^{1,6}, 殿村 優^{1,7}, 脇坂 武利^{1,8}
¹日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会 革新的医薬品・医療技術課題対応チーム,
²武田薬品工業株式会社, ³アッヴィ合同会社, ⁴大鵬薬品工業株式会社, ⁵バイエル薬品,
⁶日本イーライリリー株式会社, ⁷日本新薬株式会社, ⁸アストラゼネカ株式会社

- P-478 新規モダリティの本剤以外の成分の毒性評価に関する調査：核酸医薬製品**
 ○高井 有一^{1,2}, 和泉 智子^{1,3}, 櫻田 陽右^{1,4}, 阿部 杏奈^{1,5}, 黒田 佳苗^{1,6}, 殿村 優^{1,7}, 脇坂 武利^{1,8}
¹ 日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 基礎研究部会 革新的医薬品・医療技術課題対応チーム, ² 武田薬品工業株式会社, ³ アツヴィ合同会社, ⁴ 大鵬薬品工業株式会社, ⁵ バイエル薬品, ⁶ 日本イーライリリー株式会社, ⁷ 日本新薬株式会社, ⁸ アストラゼネカ株式会社
- P-479 CROが直面するGLP試験委受託の課題についてのアンケート調査：資料保存と被験物質取扱い**
 ○内田 秀臣^{1,2}, 田中丸 善洋^{1,3}, 甲藤 雅彦^{1,4}, 蓑毛 博文^{1,5}
¹ 日本安全性試験受託研究機関協議会（安研協）技術部会, ² メディフォード株式会社, ³ Axcelead Drug Discovery Partners 株式会社, ⁴ 日精バイリス株式会社, ⁵ 株式会社新日本科学
- P-480 ICH E14/S7BガイドラインQ&As 2.1ベストプラクティスhERGアッセイー国際検証実施施設との比較ー**
 ○門前 雄樹, 松川 浩, 山下 慶介, 宮崎 幸奈, 岩下 有美, 山下 奈緒子, 鈴木 晶子, 伴 昌明, 有村 由貴子, 山下 浩幸
 株式会社新日本科学

IT (AI, ビッグデータ)

- P-481 Leveraging Safety Toxicology Data for Enhanced Translatability of Preclinical Adverse Drug Reactions: Insights from the PharmaPendium Tox Navigator**
 ○ Thomas VARGUES¹, Amy NIELSEN², Danielle THOMAS², Olivier BARBERAN¹
¹Elsevier B. V., ²Elsevier Inc.

生殖発生毒性・発達毒性

- P-482 *P. gingivalis*の細胞外小胞は胎盤形成および胎児の成長を阻害する**
 ○棚井 あいり^{1,2}, 福原 瑤子³, 翁 瑤³, 植田 幸嗣⁴, 江口 傑徳⁵, 池亀 美華³, 伊原木 聰一郎⁶, 岡村 裕彦³
¹ 岡山大学医歯薬学総合研究科口腔形態学分野, ² 岡山大学医歯薬学総合研究科口腔顎顔面外科学分野, ³ 岡山大学 学術研究院医歯薬学域口腔形態学分野, ⁴ 公益財団法人 がん研究会 がんプレジジョン医療研究センター, ⁵ 岡山大学 学術研究院医歯薬学域歯科薬理学分野, ⁶ 岡山大学 学術研究院医歯薬学域口腔顎顔面外科学分野

環境汚染物質

- P-483 Green tea extracts rich in epicatechins inducing aggregation and inhibiting absorption of amine surface functionalized polystyrene microplastics *in vitro* mimick system**
 ○ Soon-Mi SHIM
 Sejong University
- P-484 各種電解促進酸化法を用いたイブプロフェンの分解および無機化に向けた検討**
 ○本間 加奈乃, 井関 正博
 東邦大学大学院理学研究科環境科学専攻
- P-485 イオン交換樹脂によるPFOAの高効率吸着とその後の脱着可能性**
 ○片山 雅仁, 井関 正博
 東邦大学大学院理学研究科環境科学専攻

P-486 Dendropanoxide Attenuates Cadmium-Induced Hepatotoxicity via Nrf2-Mediated Antioxidant, Anti-inflammatory, and Anti-apoptotic Mechanisms
○ Da Hyeon PARK, Young Joo YOO, Ye Rim LEE, Hyung Sik KIM*
Sungkyunkwan University, Department of Pharmacy

P-487 PFAS-Induced Mitochondrial Dysregulation Promotes Renal Injury through Oxidative Stress and Apoptotic Pathways
○ Young Joo YOO, Da Hyeon PARK, Ye Rim LEE, Hyung Sik KIM*
School of Pharmacy, Sungkyunkwan University (SKKU)

P-488 From Garden Soil to Green Solutions: Microbial Degradation of Fluorinated Pyrethroids
Mohd Faheem KHAN¹, ○ Jun LIAO², Zhenyang LIU², Gaurav CHUGH³
¹School of Agriculture and Food Science, University College Dublin, Belfield, Ireland,
²Guangzhou Dublin International College of Life Sciences & Technology, South China Agricultural University, China,
³School of Biomolecular and Biomedical Science, University College Dublin, Ireland

■ その他

P-489 Proteomic Biomarkers for Early Detection of Sepsis-Induced Acute Kidney Injury
○ Ye Rim LEE, Da Hyeon PARK, Young Joo YOO, Hyung Sik KIM*
School of Pharmacy, Sungkyunkwan University

P-490 Hamster capabilities - United Kingdom
○ Thomas Charles de Renzy MARTIN, Christopher MILLER, Catherine ROSS
Toxicology Study Direction, Labcorp Early Development Laboratories Limited